滿洲日報

九月九日發行

發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛　發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

親日轉向期待されず斷乎既定方針で進む
盧山會議の經過に鑑みて　わが政府遂に決意

【東京特電九日發】盧山會議の情勢に對して我が當局は深甚なる注意をはらつて來たが國民政府の對日態度は今後とも親日乃至協調態度に轉向することは到底期待されない、表面的には露骨なる排日行動が抑制されやうがこれは暫定的のもので列國の野心を利用してその援助を求め國内の經濟、軍事建設につとめ順次抗日政策を露骨にし來ることは想像される、殊に最近歐米諸國に對して空軍擴張、民間航空事業助成の名のもとに我が國に對する重要なる侵略根據地を提供せんとする行爲は斷じて閑却し得ないものとし我が政府は儼然たる確乎不動の方針を以つて臨むと謂ふ

當分は消極主義
盧山會議の總決算

【上海特電九日發】盧山會議は八日を以て終了し北支對策と棉麥借款處理方法を決定した又七日蔣介石の提案した全國財政各機關の大統制案は實際上蔣介石の獨裁權强化となるもので、その具體案は追つて決定することゝなる模樣である、かくて盧山會議は要するに日本に對しては長期抗日を原則とし且つ汪、黃の意向をも考慮して一九三五年までは消極的靜觀主義を持續し、一方聯盟との關係の緊密を計り棉麥借款等により國内産業の充實、軍事設備の完成を計るといふことになつたが、國民政府内の聯盟至上主義者宋子文の親英米主義と汪精衞一派の政學會派の對立狀態は、依然繼續して對日方針は曖昧模糊のものとならん

財政部長には孔祥熙就任

【上海特電八日發】全國經濟委員會の委員長は宋子文就任する結果財政部長には中央銀行總裁孔祥熙が就任に内定した

灤東地區で策謀
依然動く反日滿意識

【新京電話】支那側の長期抗日は宋子文の歸國後いよいよ表面化せんとしつゝあり、これが政策の變更を來す決定的なものとして當地に着したる情報によれば停戰協定灤東地區に對しても何等かの活動を續けてゐるものの如くである、即ち河北省政府主席于學忠は最近支那側新聞記者團に對し灤東地區には目下土匪が猖獗し良民を塗炭の苦しみに陷れてゐるがこれに對し適切なる方途を採る必要がある

と言明してゐるが支那側が從來協定地區に武裝兵同樣の警察隊を入れて日本側の憤激を買つた事實もあり旁々今回の于學忠の言明は土匪宣撫に名を藉つて或ひは再びかうした行動に移らんとする魂膽からではないかと見られ注目されてゐる

北洋漁業統制案

【東京九日發國通】久保田日魯漁業社長は我が北洋漁業の無統制は國策的見地から遺憾なりとしこれが統制に依る北洋漁業の永久的發展を企圖し最近農林海軍遞信その他各方面を歷訪左の如き對策を提示しその實現に就き諒解を求め既に大角海相、南遞相等の賛意を得るに至つたと

一、勅令若くは法律に依つて沖取り漁業の統制をなし出漁許可の制限をなすこと

二、特別法に依り新會社を設立し現存の露領漁業者及び沖取り漁業者を統一すること

三、露領漁業及び沖取漁業の生産販賣統制を行ひ且つ對露交涉の一致に資すること

イラク國王薨去

【ベルン八日發國通】當地御靜養中のイラク國王ファイザル陛下には八日午前零時半ホテルに於て心臟痲痺のため薨去遊ばされた

【バグダット八日發國通】イラク國王ファイザル陛下薨去に依り皇太子アミルカジ殿下は八日午前十時御二十歳を以て國王を繼がれた

我綿業代表ク監督官と會見
來週はマンチエスターへ

【ロンドン八日發國通】七日ロンドンに到着した我が綿業代表一行は八日午前十時半から門野顧問に伴はれ海外貿易商總監督官クロウー氏を訪問、約一時間に亘り會見をなし種々懇談を遂げたが本日は初めての會見なので別に具體的問題は話に出なかつたがクロウー氏は斡旋の勞を執ることを約した、マンチエスターの當業者との會見については目下門野顧問が日取りその他打合せ中であるが多分再來週あたり我が綿業代表一行がマンチエスターに出掛けることゝなるだらう

加藤參事官

【新京電話】駐英大使館參事官加藤外松氏夫妻は賜暇歸朝の途次滿洲事情視察の爲め八日午後三時二十五分着列車にてハルビンより來京した

植民地米生産統制
農林拓務意見一致
今月末までに發表

【東京九日發國通】米穀統制法は早くも難行を豫想されるので農林省では既報の如く統制法運用の應急策として植民地米の生産統制を行ふの外なしといふ結論に達したので拓務省と種々折衝の結果茲に大體兩省の意見一致せる案を見るに至つた、右案は内地米の壓迫を減ずると共に植民地米に對しても差別待遇をせぬと云ふ建前から立案されるもので、今月末までには具體案を得て發表される段取りでこれを要約すれば左の如きものとされる

一、朝鮮臺灣における産米增殖計畫は今年度を以つて打切る程度に縮小する

一、これに對し代作を奬勵する代作は朝鮮では棉花、臺灣では砂糖黍及び甘薯とする

一、代作については植民地農民の經濟を考慮し、段當り一定量の收穫に對せざる場合は補償をなし、更に代作奬勵策を講ずる

一、以上に要する經費は大體三億圓以下で十ケ年以内の計畫的な繼續事業とする

一、現在の棉花增産に十ケ年、三十萬町步計畫はこれを擴充し、更に積極的奬勵の途を講ずる

一、代作による壓迫を減ずるため砂糖黍、甘薯よりガソリン、アルコールを採收する

關税休日協定崩る
愛蘭も脱退を通告し　丁抹も留保を通告

【ジユネーヴ八日發國通】オランダの關税休日協定脱退通告に續きアイルランド自由國も八日經濟會議事務局に對し九月二十四日以降休日協定より脱退する旨通告し來つた、一方デンマーク政府も緊要なる國家的利益を保護するため必要な一切の手段を執るべき自由を保持すべしとの留保を通告した

米國の緊急自衞處置
對キューバ武力行使に對する　我海軍當局の見解

【東京九日發國通】キューバの反米行動の激化に對し米國政府が武力行使によつて鎭壓策を企てんとしつゝあるに關し我軍部當局は滿洲事變における日本の自衞的行動に對し米政府が採つた態度を回想しつゝ深甚の注意を以て事態を靜觀して居るが海軍當局の非公式見解は大體次の如くである

米國のキューバに對する軍事的經濟的利害關係は日本の對滿關係に類似するものである、即ちパナマ運河航行權を確實に保障するがためにはキューバに於ける米國の條約上の諸權利を確保することが絶對に必要であり、又一方滿洲事變發生前の我對滿投資に匹敵する巨億の投資を行ひ種々の經濟的權益を有するので今回の如く排米的動亂が激化しては權益擁護と居留民保護のため現在執らんとしつゝある非常手段に出づることは滿洲事變における我行動と同じく緊急やむを得ざる自衞處置と見るべきである、從つて米國政府として は今にして當時の日本の立場を實感を以て正しく諒解し得るだらう

米の干涉を極度に惧る

【ハバナ八日發國通】デ・セスペデス假政府の崩壞以來キューバの政情は混沌を極め假りに政權を掌握して居る革命軍事委員會も國内の騷擾と不安とに疲れ反革命勢力の聲に辟易し八日に至り遂に國民の要請に依つては委員會の解消も辭せざる旨を言明した、一方革正派代表はハバナの中心大統領官邸に會合を開き政局打開策を審議したが官邸の周圍には多數の軍隊が嚴重警戒に當つて物凄い情景を呈して居る、今やキューバ國内には米國の内政干涉を惧れる聲高くデ・セスペデス假大統領の復位を條件に何等かの打開策が講ぜられる氣運が濃厚となつた

ソ聯油滿洲進出　充分の餘地あり
コ駐日商務官來連語る

極東におけるソ聯通商代表部の活躍ぶりはとみに活氣を呈しことに滿洲國の出現が日滿蘇間によき步み寄りをもたらし東京における北鐵會議、松方氏の露油買占め、滿鐵の露油購入說等々通商關係はすこぶる圓滑に推移しつゝあるが日本通として知られる東京駐在ソ聯大使館商務官コチエトフ氏は九日入港香港丸で來連した、滿鐵の露油專賣說の高い折柄同商務官の訪連は注目に値するが船中達者な日本語で

大連、京城等の代表部は私の管轄下にあるので要するに事務視察です、それに通商關係の方が敎近圓滑に好轉しつゝあるので各地代表部が連絡をとつて對日貿易、通商問題を好い方に導かうと云ふのが目的です、北鐵問題について會議が行はれてゐるが自分は出席はしない、今のところ相當の値開きがあるがやがては落付いて解決を見るだらうソ聯も滿洲國もその日の早いことを希望してゐる、次に滿鐵の露油購入說も聞いたが、この程度の話か全く知らない、大連の代表に聽いて見る氣だ、しかし自分の考へとしてはロシアのガソリンは安値に手に入るし滿洲には交通の便も好いから考へられさうなことだ、在連三日の豫定である

倚埠頭には大連代表ビイックマン氏等が出迎へた（寫眞はコチエトフ氏）

上期綿業界　成績良好

【東京九日發國通】上期綿業界は非常時の刻印を捺されその營業成績は各方面に於いて注目の的となつてゐるが紡績聯合會調査加盟六十二社の上半期綜合成績によれば當期純益金は三千萬九千百九十七圓と前期に比し二百六十二萬四千四百九十三圓の增加を示し從つて平均配當率は前期の一割から一割六厘へと六厘方の上向を見せ本邦綿業の底力を遺憾なく發揮した、然しかく好成績をあげるに至つた事情としては

一、昨年末から今春にかけての市價高潮期に於ける先約定の進捗

一、新市場開拓の成功

一、滿洲國及北支那への輸出激增

一、米綿暴騰による期末手持原綿の値上り

等が擧げられてゐる

うすりい丸船客

【門司特電九日發】十一日大連入港のうすりい丸主なる船客諸氏 枝原旅順要港部司令官、九大教授井上克巳、滿鐵根橋禎二、大毎城戸又一、兵庫縣會議員大久保直次郎、醫師大槻滿次郎、三井物産中西次郎、會社員淸水郁二、彌生會幹事佐藤惣一、原田稔、仲濱雄、上田實、山城源太郎、中山佐吉、永橋至剛、河田潔二、田村豪一、森本磐夫、三井田誠二、手納幸一郎、兼光那三、田公實、廣島縣第一中學生百三十九名、長崎縣參事會員六名、神戸市議十名、各等滿員

新京護國般若寺の上棟式

新京城内の名刹護國般若寺はさきに國都建設用地として立退きを命ぜられ實業部前廣場に七萬圓の巨費を投じ新築中の處七日午前十一時より上棟式を擧げた（寫眞は上棟式）

滿蒙素描（16）
文並に畫

私は大連に腹を立てにやつて來たのではなかつた。腹を立てるそれでなくてさへ百度の暑熱に、全身煮えくりかへつてたまらないので、ぼいとホテルを飛び出して警察署の前の停留所から、汚ない電車へ飛び乘つた。電車の中の汚なさ、臭氣には何とも名狀しがたいものがあつた。

「どつちへ行つたら面白いところがあります」

私はいきなり、傍らへ居た五十五、六の浴衣を着て、毛脛をむき出した内地人へ聞くと、その當人は勿論、あたりに五、六人居た内地人の乘客は、呆れかへつて私を見守つた。

「あんた。何に云うてやはるのや」

毛脛氏は、更にぢろぢろと私を見て「大連初めてだすのか？」

「さうです。たつた今さき、汽車から下りたところです」

「えらう、呑氣な方だしなア。ほんならえゝとこ教へて上げまほかないか」

「たのみます」

「西崗子の泥棒市場はどないもんだしやろか」

私へでなく、四方の内地人へ、むしろ相談するやうに見廻した。

「小盜市場なら、まア、大連の名物ですばつてン、そりや、よかたい」

熊本パッテン氏が向ふ側の、支那人の尻の方から合槌打つた。毛脛氏はそこで安心した風に

「この電車は西崗子警察署の前でとまりますよつてナ、そこで下りなはつて、左の方へ一寸歩いたら大連名物のヌスット市場だす。こりや御見物なさらンとあきまへンで、はッはゝゝ」

それから、皆で私へ、盜人市場のことをがやがやと話してくれたその中で丸髷に結うて、風呂敷包を持つた三十五、六のおかみさんらしいのが私へ

「妾も、西崗子まで參りますから電車のところまで御一緒に參りませう——」

と云つてくれた。

毛脛氏も、熊本パッテン氏も、賑やかな内地人街で下りてしまつた。このあたりに賣藥店、呉服屋、洋菓子屋、洋雜貨店ばかり軒を並べ、出たり入つたりするのは内地人の客ばかりであつた。

章魚が飢ゑて、自分で自分の足にかじりついてゐる姿を私は思ひ出す。どの店を見ても、支那人を相手にしたものはなかつた。あるとするなら、それは賣藥店位なものであらうか。

「あなた西崗子でございますよ」

電車がとまると、おかみさんは教へてくれた。電車を下りたところは、もう、支那人街で、ところどころにある内地人の店は、貧しい飲食店であつた。その街角の飲食店の門口へシャツ一枚になつて、小さな椅子へかけた六十ばかりの内地人の親爺さんが、支那人と口論してゐた。

人事

▲矢野庄太郎氏（衆議院議員）九日入港ほんこん丸にて來連
▲松原厚氏（京大教授理博）同上
▲田久保實太郎氏（同助教授）同上
▲濱順氏（田中機械製作所取締役）同上
▲高橋勝馬氏（陸軍工兵大佐）同上
▲草野松雄氏（吉林總領事館敦化分館主任副領事）同上
▲名村寅雄氏（元大每大連支局長）同上
▲沼尻廣氏（萬朝報滿洲支局長）同上
▲石谷芳太郎氏（滿洲公論主幹）同上
▲楠本直美氏（神戸製鐵所營業部長）同上
▲野村太一氏（著述家）同上
▲濱田直次氏（安宅商會社員）同上
▲富山縣政調査委員會一行十二名同上
▲コチエトフ氏（東京駐在露國商務官）同上
▲山内靜夫氏（電信電話會社總裁）九日出帆はるびん丸にて上京
▲黑岩直温氏（同秘書役）同上
▲村上信二氏（旅順市會議長）同上
▲南治三郎氏（昭和製鋼所東京支店長）九日午前七時着列車で來連
▲閻傳紱氏（奉天市長）同八時着列車で來連
▲金璧東氏（新京市長）同上
▲傅士偉氏（奉天市政公署電工科長）同上
▲福山哲四郎氏（同總務副科長）同上
▲品川主計氏（滿洲國監察院監察部長）九日はとで歸京
▲中村孝二郎氏（拓務省管理局拓殖課長）同上
▲エメンダラー・ケー・ナクヒット氏（印度人新聞記者）九日出帆長平丸にて天津へ
▲本村武盛氏（本社營業局長）母堂病氣見舞のため九日出帆のはるびん丸にて鄕里鹿兒島縣へ
▲緒方竹虎氏（東京朝日編輯局長）九日午前九時はとにて北行

蛇角

◇

賣つた喧嘩を買はれたといつて「脅かすのはひどい」

◇

原棉も羊毛も南米へ——と出た日本に對する英國の愚痴、彼氏もタガが緩んだれ。

◇

米國、玖瑪の内亂に、武力干涉と出る模樣。米國の玖瑪は、日本の滿洲だ、それもよからう。

◇

昨日の今日、生命線自衞措置の意味もわかつたらう。

◇

ダンスホールのキヤバレー化が惡いならキヤフエーのユウカク化もわるい筈だが……。

◇

妖女の深情け、男の秋風に狂ひ立つ、正に一場の悲劇。

東天紅（194）
田中純　林一三畫

妻の熱情（七）

「それで、うちの會社には、何時頃お入りになつたのでせう？」

文子は重ねて訊いた。

「昨年入れていたゞいたばかりでございます。それまでは、日清汽船にゐて、揚子江通ひの船の汽罐夫を働いてゐたのでございますが、例の排日騷ぎで、良人の乘つてゐた船が繫船したものでございますから、止むを得ず日東會社に入れていたゞいたのでございます」

「それで、旦那樣からは、何時頃から、お便りがないのでございますか？」

「もうやがて三月にもなりますでございます。九月の末には、お金を送ると言つて來て居るのでございますが、その金もいまだに送つて來ないやうな始末でございまして……」

「まア。それでは、お困りでございますですわね」

「はア。それも、多少の貯金でもあれば、ちつとも困らないのでございますが、日清汽船を止して日東漁業に入るまでに、一年餘りも失業してゐたものでございますから、只今では、その日その日のことにも困るやうなわけでございまして……」

「御家族は？——お子樣はゐらつしやいませんの？」

「はア、いえ、それが二人もございます上に、今年三ツになる下の子供が、一週間ばかり前から病氣でございまして、實は、わたくしも、途方にくれて居るのでございます」

「まア、それは、お大抵ではございませんですわれ。それは、何の御病氣でございます？」

「疫痢かも知れないのでございますけれども……」

「えッ。それは、大變ぢやございませんか？それで、只今、どうしてゐらつしやるのでございます？」

「病院にでも、入つてゐらつしやるのですか？」

窓子のことでさんざん心配をして來たゞけに、文子は、疫痢と聞くと、總身が震へるのを感じた。

「滅相もない。病院などには、とても入れられませんでございますから、近所の藥種屋の主人に診てもらつて、お藥などをやつて居るのでございますが……」

「まア。そんなことをしては大變ぢやありませんか。それは早速、好い病院に入院させてお上げにならなければ……」

「はア、まア、入院は兎も角も、せめてちやんとしたお醫者樣にでも診ていたゞけると、よろしいのでございますが……」

貧乏に打ちのめされて居るこの女の、すつかりあきらめ切つて居るやうな樣子を見ると、文子は、氣の毒を通りこして、腹立たしくなつた。この女は、何だつてこんなに、無感覺なのだらう？

「それで、お宅の方は、さしむき幾らのお金があつたら、およろしいのでございませう？」

文子は、突嗟にこの女を助けて上げやうと決心してかう訊いた。

「まア、さしむき、四十圓もあれば、うちの借金も拂へますし、藥屋さんのお拂ひも濟むだらうと思ひますけれども……」

「しかし、それだけでは、さしむき明日からのお暮しにも、お困りになるぢやありませんか？」

「はア、しかし、さうしてぐづぐづとごまかして居るうちには、良人からの送金もございますでせうし……」

この女はまだ、良人の送金を當てにして居るのだ！——さう思ふと、文子はいよいよ、その男の死を告げるわけに行かなくなつた。

「それでは、ちよつとお待ち下さいまし」

文子は言ひ殘して、自分の居間に立つて行つた。

大阪から大連へ 阿片多量を密輸精製
市岡署から取調に來連

【既報】今春來大阪から大連へ向け巧妙な手段で數十貫の阿片を密輸してゐる一團が大阪市岡警察署の手で一網打盡され、大連側の首魁として市岡署の手配により市内信濃町山田榮之助(三)及び秋月町五番地京谷義明(三)の兩名を大連署で逮捕したが九日市岡警察署から巡査部長村川庫八、救護係前田特造の兩氏が來連、大連署の應援の下に山田、京谷兩名を嚴重取調中である

事件の内容は目下市岡署で擧げられてゐる小山、瀧川、西田等が大阪府三島郡で栽培してゐる阿片を加工し大連の山田が出資し數十貫の多量の阿片を大連渡し一貫目十七圓で密輸し京谷の手で沙河口管内某所に於てヘロインに精製し巨利を博してゐたといはれ共犯關係も多數に上る模樣である

山田、京谷等は取調に對し右の事實を極力否認し瀧川某から阿片三貫を二百圓で買取り精製に取りかゝつたが全くの僞物で遂に物にならずこれを遺棄したとのみ自白し數十貫の阿片輸入に對しては飽くまで否認し續けてゐる

なほ事件の裏面には大山師某が介在し山田等は右某の運動で政黨を動かし大連市内でヘロ製造の大工場を設けようと畫策した事實あり山田が歸國した際この空想的な大風呂敷を擴げたのを大阪方面の阿片屋が盲信し大連へ向け大密輸を企てんと暗躍した結果が今回事件發覺の端緒となつたものらしく取調の進展につれて意外の事實が暴露する情勢にあり注目されてゐる、なほ山田、京谷兩名の身柄は兩三日中に大阪へ押送される筈

被告の意志を酌み 獨自の辯論をする
海軍側辯護人の方針

【東京特電九日發】五・一五事件の海軍側軍法會議の論告求刑は十一日より開廷されるが海軍側辯護人は被告の意志を酌んで陸軍側とは全く異つた方針を執つてゐるとが注目される、即ちその方針としては被告等が總てを捨てゝ皇國のために殉ぜんとした精神を生かすことにつとめると共に陛下の御命令以外には動くべからざる身分にあり乍ら直接行動に出て國法軍規を犯した罪は進んでこれを受け陸軍側の如き國家防衛無罪論をなさぬが被告等の精神と國民の輿望を斟酌して公正なる裁判を要求するといふ

高級鋼鐵管を 甘井子に使用

大連民政署水道課では新に新設された伏見臺の配水所より甘井子に上水道を敷設する事となりこれに水道課としては最初の試みである高級鋼鐵管を使用する事となりかねて大阪に注文中であつたがこれが打合せの爲上阪中であつた水道課長大槻壽氏は九日入港香港丸で歸連、船中語る

この高級鋼鐵管は關東廳としては最初に使用するもので口徑六百ミリのもの二百五十本七百ミリのもの百二十本を大阪の久保田、栗木兩製作所に注文して來た、主として新設の硫安工場行の水道に使用する、この鐵管は鋼入り丈に薄くて固くて容易に錆びないもので必らず成果を收めるであらう

日本小學生 義捐金 北滿の水害に

【ハルビン九日發國通】昨夏の北滿大水害に對して寄せた日本全國の小學兒童のいぢらしき同情は六千七百五十圓の義捐金に上るがこの程特別に三千圓を割當て送附して來つた特別公署ではこの美しい心からの贈り物は水害に苦しんでゐる學童に分與することゝなつたが同地學童はこの友邦學生の友愛に使節を派して報ゆることゝなり目下立案中である

夫の遺骨を抱き けさ悲しい歸國
松花江十字島で遭難した 山口錠祐氏の未亡人

八月十三日午後五時頃ハルビンを距る約一里の松花江十字島にて釣魚中夫妻もろとも匪賊に拉致され主人は射殺されたが奇蹟的にも助かつた三井物產ハルビン支店社員山口錠祐氏(三)の遺骨は十八日ハルビンにおいて盛大な告別式をなし八日午前八時着列車にて來連一夜を明し急遽飛電に接して馳せつけた實兄山口武吉氏並びにヒデノ未亡人に護られて九日出帆はるびん丸にて名古屋市外鳴海町に向つたが未亡人ヒデノさんは當時を追想しつゝ語る

ハルビンは賑やかな代り夫婦揃つて樂しく遊ぶといふやうなところがないため日曜に釣に行くことが樂しみなのです、主人はあまり釣が好きといふ程のこともないのですが、當日午後五時頃になつて私が歸らうといひますと、よし歸らうと返事をした瞬間陸から三人の匪賊がこちらに向つて飛込んで來ました、あわてゝ逃げやうとしましたが、いかりのため直ぐといふわけにいかず二人で水の中に飛込みました、もうその時は四間餘りに迫つてゐるのです、主人は餘り泳ぎは得手でないので私を棄てゝ逃げて下さればよいものを足手纏ひの私をかばつたゝめ遂に捕へられてしまつたのです、附近には日本人の方が澤山釣をしてゐて騒ぎ立て丁度ロシヤ人が獵に來てゐてこれを發見して發砲したので賊は討伐隊と思つたのでせう主人を射殺し私を置いて逃げました、それで私一人助かつたのです

これを引取つて實兄武吉氏は

要するに錠祐に運がなかつたのです、妻一人助かつたことがせめてもの慰めです

電氣探鑛を 鞍山で實驗する
京大松原厚博士來る

電氣探鑛の研究により我國鑛物學界の權威として知られてゐる京大教授松原厚理學博士は田久保實太郎助教授と共に九日入港香港丸で來滿したが、今回は特に鞍山において大掛りな電氣探鑛をなさんとするもので、その成否は學界注視の的になつてゐるが、船中謙讓な態度で語る

この電氣探鑛と云ふのは色々な電氣の機械の應用によつて地底の鑛石の存在を探りあてるもので今丁度發達の過程にあるものでその成績は興味をもつてみられてゐる、今度實は鞍山で鑛山を借りて實驗しようとするもので磁鐵鑛を探るに應用したいと云ふのが念願なんだ、何故鞍山を選んだかと云ふと內地では山あり谷ありで地面が非常に複雜で好い成績をおさめ得ないに反し鞍山の如き野原は非常に好いのである、內地でもボツ／＼利用されてゐるが、何分研究中のものだけに百發百中とはいかない、それに自分達は全く一つの研究としてその方法を開くのが目的であるから、こうした事をいかにも實際じみて世間に發表するのは好まないのだ、約二週間の豫定で朝鮮經由で歸る

尚博士一行は同研究に用ひる諸機械を大切に同船に積みこみ希望に燃えて直に北行した(寫眞は松原博士)

急設電話申込み 七百個突破
締切日の正午現在で

滿洲電信電話會社大連中央電話局の急設電話申込は九日午後四時限り締切るが九日正午までの申込數は七百七十個に達し當局では豫想外の好成績だと喜んでゐる、この前昭和五年七月の申込は申込と同時に二十圓差入れ架設と共に殘る三百十圓を拂込めばよく(今回は申込と共に三百三十圓預託)當局では三百架設するつもりだつたが二百個しか申込みがなかつたのに比ぶれば非常の好成績で、その原因は人口增加し景氣も一般に上向いてゐるからであらう、從つて實需問が多いといはれる、架設數は申込數や申込者資格を見た上で取決めるものゝ如くまだ確定してゐない、愈々申込みが受理されれば月末乃至は來月早々毎日四、五箇あて架設されて行くであらう

薩摩守を發見され 驛員射殺を企つ
昨夕、滿人が鐵嶺驛で

薩摩守が圖々しくも驛員を射殺しやうとした話がある、八日午後六時十分ごろ四平街發奉天行貨物第九八列車が鐵嶺驛に進入の際前方より十輛目の無蓋車に潛んでゐた一滿人がその姿を發見されたと早合點したか矢庭にモーゼル拳銃を取出して折柄下りホームで列車點檢中であつた鐵嶺驛大平檢車方を射殺せんとした、幸ひ拳銃に故障があつたため彈は二回共不發に終つたが列車到着と共に驛助役一名連結方二名協力して犯人を取押へた、犯人の自白によるとチチハル北大營にゐる滿洲國軍隊の兵士で范某(二九)と言ひ故鄕山海關までの歸途を無賃乘車を企て遂に鐵嶺で發見されたと言つてゐるが移動匪賊の一員である疑ひが充分にあり目下嚴重取調中である

農安地方に ペスト樣流行病
新京から調査班派遣

【新京電話】既報の如く農安地方双廟子、花園子方面に猖獗しつゝあるペスト樣の患者は毎日十名を下らず發病されてゐるがこれが實相調査並びに防疫のため吉林省より三名、新京よりは民政部衛生司首都警察廳より數名十日出發することになつた、なほ同地方の事情通の語る所によれば

農安北方六十支里、哈拉、海城子、高家店から北は大賚に至る一帶の地方にはペスト樣の風土病があり、傳染系統は未だ研究されてゐないが地方民は黑死病と稱して大いに恐れてゐるもので通例毎年八、九月頃に發生し年によつては一ケ村全滅する場合もあり、今回のも或はそのペスト樣風土病ではないかと見られてゐる

滿鐵でも警戒

北滿農安にペスト患者發生の報に接し滿鐵衛生課では直に新京地方事務所に照會したが新京にも確報なく未だ事實の有無は判明しない然し若し事實とせば農安は新京より四時間の行程にある近隣なるため滿洲國民政部衛生司ではこれを重大視し八日直に醫師を派遣現地調査に向はしめたがこれが確報を待つて若し事實とあれば滿鐵衛生課でも醫師を派遣し日滿協力の上防疫に努むべく準備を進めた

慰安車、沿線へ
出發前に總裁が視察

沿線中間驛居住者の待ち焦れる慰安車は九日午前十時大連驛より中西地方部長、市川經理部長、石原鐵道部長代理その他五十名の見送裡に華々しく出發したがこの慰安車は娛樂車、分配車および食堂車の三輛連結で色々の娛樂具や映畫、日用品等を滿載し車内には萬國旗やイルミネーションを施してある、出發前林總裁も見送りに來て車内を隈なく巡視、中西地方部長、多田地方課長らの説明を聞いて

沿線中間驛の社員および一般邦人の慰問は十分にせねばならぬと平生考へてゐましたが、これはまことに結構な企てゞす

と一としきり感心、食堂車で紅茶の盃をあげて行を壯にして歸社した【寫眞は娛樂車の内部】

全滿軍を依然押へ 全鮮軍三年連勝か
明日の對抗陸上競技

歷史的意義ある全朝鮮對全滿洲對抗陸上競技戰は十日午後一時より大連運動場に於いて擧行されるが對戰すること過去七年、當初は全滿洲軍陸上競技黄金時代として全朝鮮軍は齒が立たず第二回の如きは滿洲軍得點の半數にも滿たざる大敗を喫した、然るに仲田、小數賀、瀧野、吉田等の巨豪引退した後のこゝ兩三年の滿洲陸上競技界は昔日の面影なく、加ふるに滿洲陸上競技界をして內地陸上競技界と對等の位置におかしめた岡部平太氏引退後はその中心を失し凋落の一途をたどり本シーズンの如きは何等見るべき記錄がない、これに反し朝鮮陸上競技界はこゝ兩三年間に著るしき進展振りを示し矢野、深津、山根、有馬選手等の活躍と劉以下の土地ツ兒選手の躍進とに依り一大王國を作り更に今春オリンピック選手西を迎へるに及んで益々その堅陣を固めその勢ひ昔日の全滿洲軍をしのばせ轉感慨無量である、この强敵を向ふに廻して二年連敗の苦盃をなめる全滿洲軍がよく雪辱し得るか兩軍を比較するに西、矢野等の名スプリンターを有し又劉以下名スロアーを有する全朝鮮軍は短距離と投擲に斷然强くこれに對する滿洲軍は今春オリンピック選手權を迎へ之に大數、志水を加へて中長距離にやゝ勝るスタッフを有し又武内以下の跳躍陣あつて中長距離と跳躍にやゝ後れるの感がある

◇短距離……百、二百は吉岡に匹敵する實力を有する西の優勝は問題外として、これに矢野が輕快なスプリントで朝鮮のために可成り確實な得點をなすであらう、滿洲の井上は最近好調を示して居るから山根を押さへるのは至難なことではない、要するに前述の如く短距離は朝鮮軍かき入れの種目であるから全力をそゝいで得點をかせぐであらうから二百、四百の井上、百の光田、八木等の活躍を唯一の望みとする滿洲も豫想以上の成績……番狂せは先づ望薄である

◇中長距離……朝鮮軍には中距離に深津、長距離に邊、白ありこれに對する滿洲軍には中距離に橋と更生の濱田、長距離に大數、志水と老功永谷とあり、橋の優勝は先づ確實であり、やゝ練習不足の濱田に不安あるもこれまた深津を押へ得るであらう、然しながら朝鮮軍には未知の多數選手を含んで居るので滿洲軍にとつては油斷の出來ないレースである、長距離の第一人者永谷出場し能はずとも大數、志水、橋あり、この三者と邊白との對戰こそ本大會最大興味あるレースで全く豫想を許さない、結局滿洲軍は短距離の失點を中長距離で補ふため全力を集注するであらう

◇障碍……滿洲軍米津好調を示して居るので優勝は動かないところであるが、十種競技選手たる米津選手のことであるからその出場種目の起用如何はその勝敗に重大なる關係を示すであらう結局高障碍は滿洲の衣川、翠、朝鮮の池尻、中障碍は滿洲の近藤、松尾、朝鮮の深津、池尻の混戰となるであらう

◇繼走……短距離に强い朝鮮側に先づ七分の强味あり、これは恐らく問題でないであらう

◇跳躍……武内を筆頭として高田、奧山、清水の擁する滿洲軍の高跳は宮武、森田等の朝鮮にとつて斷然優勢を示し又走巾跳においては朝鮮軍矢野のみなるに反し細田、翠、最上を有しこれまた戰ひをリードし、棒高跳においては朝鮮山本に對する滿洲伊藤、久恒あり、先づ短距離の朝鮮同樣跳躍に於いては滿洲側にとつては確實なる得點であらう

◇投擲……投擲の第一人者有馬主將の不參加でやゝ痛手をかうむつたが圓盤、槍投の劉處君の活躍は槍に岡田、出島ありとは云へこれを一蹴して跳躍で失つた得點の大半を回復するであらう

結局滿洲は跳躍と中距離とでかせいだ得點を短距離と投擲とで失し朝鮮軍は跳躍と中距離で失した得點を投擲並びに短距離に於いて大量得點してこれを回復し、最終の繼走で勝利を確實とし十點前後の差で朝鮮軍に三年連勝の榮冠を獲得されるのではなからうか、とにかく本對抗競技は大陸に於ける日本植民地の隆興の一助ともなり善隣者としての協助切磋が日本競技界の發展に及ぼすこと甚だ多いのだから重要視すべき競技會である

長城を描く
軍人畫家の高橋大佐來る

日露戰爭時代に見た約三十年前の長城をまぼろしの如く思ひ浮べて描き、今度は實際に來て描かうと今は軍人畫家總飾陸軍工兵大佐高橋勝馬氏は九日入港のほんこん丸にて來連したが船中に語る

私は日本畫で、繪を描き始めたのは大尉の頃からだが、本氣になつて描き出したのは去年頃からだ、といふのは滿洲事變以來長城線に活躍する將兵の辛苦を偲び日露戰爭時代に見た長城を頭に思ひ浮べながら描いて川原〇團長を始め荒木陸相や各知友の士に贈つたところ非常に好評を博し、どうだ現地に行つて描いてはとの勸めもあつたのでやつて來た、武藤元帥にも贈る筈だつたところ先になくなられて非常に殘念に思つてゐる、先づ熱河に入つて皇軍の辛苦の惰を詳に見てチチハルからハルビンへ拔けるつもりだ、東京を出發する時もわざ／＼荒木陸相から一つ大いにやつて呉れとの話もあつたし絹紙を始め筆等必要品は一杯持つて來てゐるから大いに力を入れ澤山描く考へだ

神宮競技出場の 滿洲代表クルー
明日からチヤレンヂ・レース

昨年復活した滿鐵運動會漕艇部では今秋隅田川において擧行する明治神宮競技大會レースに出場する優勝した白組クルー並に招待レース優勝クルー、海務局の兩クルーがチヤレンヂしたので十日午前十一時より過般の大會コースたる第二準頭コースに於いて前記三者のチヤレンヂ・レースを擧行することになつた、尙第二回は來る十四日午後三時半第三回は十七日午後五時半、それ／＼擧行の上優勝者を秋の神宮レースに派遣することになつたメンバー左の如し

▲滿鐵漕艇部クルー 舵手金子春雄、整調齋藤良之助、五番酒井諄之、四番高木政司、三番前畑滿吉、二番外崎亮一、舳手山崎三郎

▲滿鐵白組クルー 舵手濱邊忠吉、整調大塚市郎、五番宮田赳、四番大關寛、三番佐藤豐藏、二番大野孝之介、舳手櫻井爵

▲海務局クルー 舵手島上博、整調河野保、五番米倉五一、四番早川八十吉、三番出島直一、二番吉谷菊雄、舳手石田直之

僞支局長騙る

德島縣生れ市内土佐町三六野上覺次郎(三)が東京二六新聞滿洲支局長と稱し銀行會社から廣告料を集めてゐるのに不審を抱き大連署高等係小平部長が一日野上を引致取調べると

昨年十月まで二六新聞會計係を勤めてゐたのを奇貨とし同社支局長と詐稱し昨年十月以來三井物產、正隆銀行、各取引所などから數百圓の廣告料を騙取してゐることが發覺し詐欺罪として留置された

雪齋翁墓前祭 故泰東日報社長金子雪齋翁と特殊の因緣を持つて居た小川運平氏は八日來連遼東ホテルに投宿したが同氏は十日午前七時知友の參集を求め金子氏の墓前祭を行ふ由金子氏と關係者の參拜を希望してゐる

ラグビー中止 十日午後二時より大連運動場に於いて擧行の豫定であつた大連商業對大連倶樂部ラグビー戰は球場の都合上中止する

對岸貿易の 實情視察
富山政調委員

富山縣會議員九名、縣商工水產課長吉田政雄氏外二名の富山縣政調査委員會一行十二名は九日入港の香港丸で來連遼東ホテルに投宿したが幹事吉田政雄氏は船中に語る

滿洲を視察に來たのです、約二十一日間の豫定で大連を始め奉天、撫順、新京、吉林、公主嶺等滿洲の重要都市を視察し陸路平壤、京城を經て北鮮の雄基、羅津、清津等を視察する考へです、視察の目的といふのは新興滿洲國の健全な發達に伴ひ日滿關係も益々進展しつゝある現狀に富山縣では着眼し今回對岸貿易拓殖振興會を設立し日滿貿易の發展に資することになりましたので、その一方策として來滿したのです

天氣豫報 十日

南の風(晴)後曇り

滿潮(午前一時四〇分 午後一時四五分)
干潮(午前八時〇五分 午後八時〇〇分)

各地溫度(九日午前十一時)

大連	二六	奉天	二二
旅順	二七	新京	一八
營口	二五	新義州	二四

今日の小洋相場(正午) 金百圓は一二一個九五錢

善鬼惡鬼（193）

平山蘆江作
刈谷深隍繪

思ふつぼ（三）

「騷々しい、何事だ」

五郎兵衛は、おはまを尻目にかけて、玄關へ急いだ。

「おぎんどのが、長吉と、あれあれ、あんな騷ぎをしてゐます」

おはまは仰々しい聲で云ひながら、五郎兵衛の袖の下をくゞりぬけた。

其れは丁度、おぎんを抱きとめた手を、長吉が離しもあへぬほどの時であつた。

おはまにすりぬけられた鐵五郎は、五郎兵衛が來たと見て、これも横あひへするりと逃げたので、五郎兵衛の目にうつつたものは互に手先をからみ合つてゐるおぎんと長吉と、二人ぎりの姿である。

「馬鹿々々しい、又しても、剽輕ものが飛び込んでまゐつて、此の屋敷をかきまはすつもりだな」

一本氣な五郎兵衛ではあつても、おはまの告げ口には乗せられなかつた。

「先生、朝つぱらから好いおわらひ草でございますよ。ははは」

長吉も、苦わらひをして、おぎんを抱きとめた手を離すと

「でも、あんまり、騷ぎが眞劍に見えましたので」と、おぎんは正直ものだつた。

「此後もある事でござんす、あゝいふ時に必ず／＼、おかまひなさるんぢやございません。あいつらどんなたくらみがあるか、危なくて仕様がねえ」

「長吉の申す通りだ。ぎん、あちらへ參つて朝めしにいたさう。長吉も來い」

五郎兵衛は、おぎんを呼んで、居間へ入つた。

「おはまどのはいつから參られた」

居間へ入つて、おぎんと差向ひの膳に向つた時、五郎兵衛が聞いた。

五郎兵衛は、おぎんと一緒になつて以來、いつも御とり膳でなければ食事をしないほどの親みを持つてゐる。

「昨晩でございます」

長吉が、居間の入口に畏こまつてゐて答へた。

「兄が呼んだのか」

「實は、私が吉兵衛さんと御相談申し上げておはまさまに來ていただくやう、計らひましたので」

「あんなものを呼入れると、此方のやしきまで攪亂されるではないか」

「ヘイ、相濟みません。併し、先生、申しにくい事ですが、お隣の先生のわるい癖に、弱つて了ひましたので」

おぎんを、見ながら、長吉は一通り、樂齋の惡い癖を説明した。

「さういふわけでれ、吉兵衛さんと相談の上、吉祥寺の和尚樣に、お智慧を拜借にまゐりましたところ、樂齋樣を一人でおく事がよくない。やつぱり手許のお世話をやく人がゐないと、わるい癖が、手近の人にふりむけられるからと、かやうに申されますので、長吉畢生の才覺で、不得手な事をやつつけましたやうなわけで」

長吉は恐縮しながらいつた。

五郎兵衛は默つて聞いてゐたが

「ぎん、おはまどのには、なるだけ、さはらぬやうにしたがよいぞ。長吉にも、きつと申しつけて置く」

「ヘイ、畏まりました」

吉祥寺の和尚のいふ事について、五郎兵衛も異存を挾まなかつた。

「鐵五郎も參つて居るやうに思つたが」

五郎兵衛は話をかへた。

「ヘイ、あれは、おはまさまが連れて見えられたのでございます」

「あの男がついて參つたのでは、いづれよくない事が起るだらう」

「どういふわけでございます」

「わけを聞かれると判らぬが、鐵五郎め、女房を失つて以來、おはまどのと、夫婦同然のくらしをいたして居つたのではないか」

長吉が、膝をポンと打つた。

「先生はえらい。どうしてそれを御存じで」

「わけは判らぬ、二人とも、始末のわるい性質を持つてゐるから、さうではないかと思つただけだ」

キネマと演藝

花岡菊子高尾光子下加茂へ

松竹蒲田のスター花岡菊子と高尾光子は今回打揃つて松竹京都下加茂へ轉向し専屬女優として時代映畫に活躍することになつた、蒲田から下加茂へ轉向した女優には嚢に飯塚敏子、絹川京子あり花岡、高尾の參加によつて同女優陣はいよ／＼充實したわけである

因みに花岡菊子は右太プロ市川右太衛門主演「風雲元祿日記」高尾光子は下加茂林長二郎主演「月形半平太」「冬木心中」に出演した事もあるから今後の活躍は期待さるべく蒲田最後の作品は清水監督「旅寢の夢」（花岡）野村芳亭監督作「女性の切札」（高尾）で、特に蒲田名子役當時より知られた高尾光子の轉向は何かしら一抹の淋びしさを感じさせるだらう

日活の新人村田智榮子

明治、大正の新派劇壇で鳴らした故村田正雄の姪に當る村田智榮子の日活入社第一回作品は伊奈精一監督久々のメガホンに成る「大東京は曇後晴れ」と決定、杉狂兒共演で横田達之のキヤメラである

大劇二の替

大連新聞社後援の大劇遠山滿一座は九日から二の替狂言を上演するが藝題は左の如くである

一、時代劇「三浦孫次郎」三場
一、現代劇「瀧の白糸」四場
一、時代劇「一本刀土俵入」四場

うわさ話

新京、ハルビンへ遠征してスタヂオ街を賑はすであらうところの話題をしこたま仕入れて歸連した映畫界の顔役玉潤氏▲愈々來る十一日出帆の香港丸で歸洛するといふので今日午後四時から在連知友映畫人が顔を揃へて協和會館前庭で記念撮影をする▲これがまた京都スタヂオ街の話の種になるだらう、今から玉潤氏の滿洲觀察報告のユカイな場面が眼に見えるやうだ▲RCAの十六ミリ發聲再生機が山澤洋行に來てゐるが、再生效果は非常にいいと▲月活館のJOトーキー京劇「だらりの帶」は道成寺の場面が花柳界方面に好評を博してゐる

第二陣の二大工業 拓務省より正式認可 滿洲石油と日滿マグネ

昭和製鋼所、滿洲化學工業、滿洲電信電話諸會社の後を承けて日滿統制經濟具體化の第二陣を承る日滿マグネシウム會社及び滿洲石油會社は滿鐵の投資があるので拓務省の認可を得るため申請中であつたが、兩會社とも原案通り認可された旨滿鐵本社に通知があつた、兩會社とも滿洲における日滿關係方面は全部諒解濟みなので、直に發起人を發表して會社創立にかゝることゝなるが、石油會社の方は滿洲國の敕令を經ればならぬので設立發表まではなほ一ケ月くらゐはかゝる見込みである、しかして兩會社とも發起人で全株引受けることになつてゐるから會社は設立發表後は一般公募をなすことなしに創立總會を開いて開業し得るわけで一、二箇月後には日滿兩國工業の基礎條件たるべきマグネシウムと石油の新會社が輝かしいスタートを切ることになつた、兩會社の內容は大體左のごとくである

日滿マグネシウム會社

資本金七百萬圓(十四萬株)で滿鐵は半株三百五十萬圓を引受ける、殘りは理化學研究所が四分の一弱を持ち、その殘りを住友や宇部の地元の人たちが持つ筈で株主總數は十社內外である本店を東京に、工場を山口縣宇部市に置き滿洲よりは大石橋附近の滿鐵鑛區の菱苦土礦を移出しこれによりマグネシウムを製造するが、將來本事業の發展と目下滿鐵中央試驗所で研究中の新方法の完成を俟つて滿洲に本工場を設けることになつてゐる社長には斯波顧問が就任する筈だが、重役は滿鐵および理研以外の出資者の出資額未定のためなほ未定であるが近日中には決定し發起人中に列記される筈

滿洲石油會社

資本金五百萬圓で滿鐵が二百萬圓滿洲國が百萬圓引受け殘る二百萬圓を日本石油、三井、三菱小倉石油で等分することに決定してゐる、本店は新京に置き、工場は大連の對岸甘井子に設けることに決して居る、本會社は外國より原油を買入れて甘井子工場で精製販賣するものである社長は置かずに技術方面は日本石油の佐藤技師が又事務方面は滿鐵より由利審査役が入つて夫々重役として會社創設に當ることになる模樣である

特別手數料處置問題協議 八日取引所會議室で

大連取引所取引人組合では特別手數料繼續徵收の可否を決するため既報の如く八日午後二時より取引所樓上會議室に委員會を開催、種々協議を重ねたが大多數の意見は手數料徵收の目的たる借入金の返濟は去る六月二日を以て完了した來つた事實がある以上、今更急に廢止すべき必要もあるまじくこれを積立金として適宜有意義に使用するが宜いといふにあつた、然るに取引所當局としては漫然積立金として將來これを分配するといふのでは徵收の意味を爲さぬ故相互信用保持といつた建前から信託の證據金に宛つるといふやうな目的の下に徵收積立つるが宜いといふ意見であつたので寺田、瓜谷、福順厚正副組合長の外、三井、三泰、日清、成裕昌西記、益發號、裕昌源の六氏を特別委員に舉げ、徵收積立金の使途を審議することになつた、尙臼井事件による組合の借入金は四百萬圓であつたが特別手數料を徵收し、去る六月二日を以て皆濟する迄組合が徵收支拂ひた金額は實に元利を合して六百萬圓を突破してゐる、しかして完了後の六月から八月末日迄に徵收した特別手數料は二百萬四千五百圓に達してゐる、最後に昭和七年度の決算を附議承認の後同四時半散會した

安東米走り 初手合出來

【安東】本年の安東米の走りが安東三省精米所に入つたが、御祝儀商內で石二十五圓で初手合が出來た、本年安東米は作柄、品質とも頗る良成績である

非難の聲を後に 山內通信會社總裁上京

曰く『昨今の情勢は報告する』

火の手の揚つた電報料値下運動は既に遠く中央方面まで飛火して、その推移はまつたく世人の注目の的になつてゐる、滿洲電信電話會社總裁山內靜夫氏は黑岩秘書帶同この渦卷を後に突然上京することになり或ひは何等か對策を中央方面に申請するのではないかと興味をもつて見られてゐるが、同總裁は九日出帆はるぴん丸の出帆前慌しいうちで記者團の包圍を受けながら語る

今度行くのは委員長から總裁になつたので、事務の引繼報告の爲めで歸りに家族を纏めてくるそして尻を落ちつけて本氣で働くつもりだ、例の電報料問題に關しては自分としては今更何も云ふことはないが、大體なれば七省會議の結果あゝしろと中央からの命令であゝなつたものでむしろこちらは受身の形なんだしかし自分としてもかうした空氣を全然知らない譯はして居れない、上京したら大體の情勢は報告するつもりで居る、二十日頃迄には歸る氣だ

鴨綠江航行船舶

【安東】鴨綠江の水運は目下最盛期で大鐵橋を潛つて上下航する船舶は一日平均各十八隻を下らない盛況であるが、六月二十日から八月十九日までの二ケ月間の航行船舶は上航九九八隻、下航一一四五隻で下航が稍多い、內譯は次の如くである

	上航	下航
日本船	六九	七五
大型戎克	三〇九	三七七
中小型戎克	六二〇	六九三
計	九九八	一、一四五

新京輸入組合 八月中成績

【新京發】新京輸入組合八月分の成績は左の如くである

一、貸付及回收
- 貸付額 一四〇件 九九、九九四圓
- 回收額 一三四件 八八、二〇四圓
- 殘高 三〇三件 八八、二〇九圓

一、仕入先
- 現地 五四、四〇二圓
- 內地 三一、五〇八圓
- 大連 一四、〇八四圓
- 合計 九九、九九四圓

一、組合員持口數
- 八月末組合員 一〇九名
- 普通出資口數 三、一〇七口
- 特別出資口數 七五八口
- 合計 三、八六五口

一、出資拂込額 一五五、三五〇圓
- 特別出資拂込額 三四九、八〇五圓

一、購買傳票
- 本月末取扱高 一六、三〇八五八
- 取扱店 八五店

滿洲からの注文が嬉しい

九日入港のばいかる丸で神戶製鋼所營業部長橋本直美氏が滿洲の得意先へ挨拶廻りの爲來連した

昨年七月に來滿したが、其後の樣子も見たし、主として從來註文を受けて居る滿鐵や鞍山製鋼所、撫順等へ挨拶の爲に來た、實際の仕事はこちらの代理店が處理して居るから、自分は取たてた用事はない、將來こちらからの註文は益々增加する事だらうし、內地では軍需品の註文も盛で非常な多忙だが我業界の爲に悅ばしい事だ

船質改善施設實施に 大連置籍船減少 八月迄の解體契約五萬噸

船質改善法は昨年十月一日より實施されたが、爾來我國の古船整理は着々として非常な進步を示し本年一月より八月末迄に解體契約の成立したものは廿五隻十萬七千百廿八噸に達し、前年同期の七隻二萬九百十一噸に比較すると隻數に於て三倍半、噸數に於て五倍強の激增を示してゐる、更に昨年十月の船質改善施設實施以後新造見合船として解體契約の成立したものは實に四十一隻、十五萬二千二百八十四噸の多數に上つてゐる、しかして大連置籍船がどれだけ整理されたかは一般の最も關心を有するところだが、今試みに某所調査による昨秋十月以來本年八月迄に解體契約の成立した大連置籍船を示せば左の如くで十一隻、四萬三千三百五十九噸を算してゐる

船名	噸數	船主
天城山丸	三、六六二	遼東汽船
吾妻丸	四、三五七	同
愛宕丸	三、九四九	同
榊丸	三、四〇二	大連汽船
晴海丸	五、二四〇	矢吹合名
泰昌丸	二、五七九	大連佐藤國
榛名山丸	二、九八一	遼東汽船
北海丸	四、四四八	大正海運
隆昌丸	二、八八〇	大連佐藤國
沙河丸	五、四九九	沙河汽船
一眞盛丸	四、三五三	一眞盛汽船

尙この外に一、二隻はある模樣であるからその總噸數は大約五萬噸に上るであらうと觀られてゐる、大連置籍船が整理される反面には大連汽船が過般の外國古船を輸入した事實があるがこれは特殊船であつて大連置籍を目的として輸入さるゝことは今後無いとみられるから所謂大連置籍の純社外船は減少すべき傾向にあるとみて宜い

米棉安乍ら 綿糸踉り

アメリカ農務省發表、九月一日調査の米棉收穫豫想は一千二百四十一萬四千俵で第一回發表に比較すれば十萬俵の增加で、九日入報の米棉市況は二十ポイント方の低落を示したが、大阪三品市場の綿糸は米日爲替安に相殺され響かずして二、三圓高と米棉に逆行したが當市商品市場の綿糸は日曜控へに氣乘らず閑散

上旬對外貿易 千八十萬圓出超

【東京九日發國通】九月上旬における主要十三港對外貿易概算を大藏省より發表されたるが、左の如く一千八十一萬圓の出超を示した(單位千圓)

輸出	五七、三三三
輸入	四六、五一二
合計	一〇三、八三五
出超	一〇、八一一
一月以降入超累計	一〇五、三〇二

輸組聯合會理事協議會

滿洲輸入組合聯合會では十二日午前九時より理事協議會を開催、低利資金借入に關する細目につき最後的方法を協議することになつた

第二回滿洲市場紹介 展覽會開催計畫 東亞產業協會が發起して

東亞產業協會では日滿貿易の親交を圖るべく第二回滿洲市場紹介展覽會を日本各地にて催すことゝなり、同協會、實業部、奉天實業廳、滿鐵、奉天商議、輸入組合、大阪商船、國際運輸及び全滿主要都市より選拔せる代表十五名は十月二十日ごろ出發新際京圖線經由日本海を渡り敦賀に上陸福井市を振出しに富山、新潟、東京、橫濱、靜岡、名古屋、大阪、奈良等の主要都市を約四十日間の豫定で巡回し、展覽會、懇談會を催し滿洲國の市場紹介に努めることゝなり目下これが準備を急ぎつゝある

北鐵管理局で計畫 連絡輸出豆粕運賃値下げ 舊率に還元して實施

北滿鐵路管理局では目下連絡輸出豆油運賃の値下案を作成、理事會の決裁を仰いでゐるが、その理由とするところは(一)現行運賃からすれば歐洲相場高値の關係から歐洲取引關係において浦鹽經由六十圓、大連經由四十五圓の損失となり、輸出の減退を來す(二)滿鐵の補助下に在る大連油房と競爭して著るしき恐慌狀態に置かれてゐるため、これが救濟を圖るとの二點にあるとしてゐる、而して管理局が提案した値下案の內容は南滿北滿および北滿ウスリー連絡輸出豆油運賃の値下にあり、引下げ額は東行南行共に噸當り一〇、九一留で、この引下率は一九二五年十一月一日、時の局長イワノフが滿鐵の同意を得ずして値上げした額と同額で、即ち今回の値下げによつて舊に復する結果となるのである

第二回米棉收穫豫想

【東京九日發電】米國農務省發表=第二回米棉收穫豫想左の如し

一、收穫豫想 一千二百四十一萬四千俵
二、繰上 百三十五萬四千俵
三、作柄 六割九分五厘

なほ第一回收穫豫想に比し十萬俵の增加を示してゐる

新舊市場長辭令

大連中央卸賣市場の場外取引橫行に關聯して引責辭職した前市場長大津謙武氏並にその後を襲つた新市場長濱哲二氏の辭任、新任の辭令は八日附正式に關東廳より認可があつた

東拓加藤氏轉任

聖德街東拓事務所長加藤完一郎氏は東拓新京支店開設により新京支店に榮轉、後任は平壤支店の鷹高泰三氏に決定十三日來任の筈である

黄塵

◇…滿洲國の幣制問題も新京での重要會議で、當分は現狀維持と決定したらしい、當然落付く處へ落ついたものだ處がその重要會議に列席した筈の富田局長が京城や奉天でナゼあゝした所見を吐いたものか、苟くも一省の重要椅子を占めてる役人のいふことだ、先づ大部分を眞意の披瀝と見てさし間へあるまい、從つて富田局長のいふ處がホントウなら、やがて機會を見て金圓本位に移行すべきものと見てよからう。

◇…滿洲產業開發の先驅會社が着々として生れて來る今度も石油とマグネサイド兩會社の正式認可が滿鐵へ來た、眞に新興滿洲國の景觀に相應しい壯觀さだ、ともあれこの急速な諸工業の進展ぶりには南京あたりの要人諸君も今更ながら驚いては居まいか。

電報料引上に抗議 この非合理を奈何 (下)

―大連商工會議所の聲明書―

更に同會社の電信料金引上に伴つて吾人の諒解に苦しむ事實は「和文電報を語數制とし一語料金を定めたことは料金統一上避くるを得ざるものなること」を主張するところである、その理由とするところは和文電報を歐文電報に一致せしめて各電報料金率を同一になし、歐文電報の一語平均字數が七字であるから和文電報も七字となしたといふにある歐文にあつては子母音の合成によつて一語(Word)をなすもので歐文の有する字語の特性が語數制を必然的に要求するものである、同會社が歐文電報にあつては普通語を十五字迄を一語とし、隱語は十字迄、秘語は五字迄を一語となしてゐるのも歐文の特性に鑑みるところあるからである、この語數制を歐文の一語平均が七文字であるからとて和文電報に語數制を設けるに至つては何等の理由を認められない、しかも語數制の社會通念は子母音によつて合成される一語の字數の限度を定むるものとみられてゐる、例へば歐文普通電報にあつて Intercommunication of Manchuria と云ふ文字を打電しようとする場合十八文字をもつて一語を構成する「インターコンミュニケイション」は當然二語とされ僅か二文字によつて構成される「オブ」も一語とされ九字の「マンチュリア」も一字とされ合計四字となる、この種の歐文にあつては語數制を必要とする、然るに例へば和文電報に於て

アスキチニック

と打電する場合、アスなる名詞二字はこれを一語とし、キチと云ふ名詞二字も一語とし、ニと云ふ接續詞も一語とし、ツクと云ふ動詞も一語とし、これを四語としなければ語數制の意味に合致しない、しかるに同會社の所謂語數制度によると「アスキチニック」と云ふ邦文の四語よりなる文字をその數の七文字であるからとて一語とする、と云ふに至つては語數制の何んであるか諒解に苦しむ、換言すれば電信料金の計算單位を從來の五文字から七文字に變更したことを糊塗せんが爲めに語數制と云ふ文字を借用したのではあるまいか、玆に於て歐文電報の平均字數が七字であるから邦文も七字を計算單位にしたと云ふことは料金引上の具に供したといふことゝ以外に全く何等根據のないことを自ら證明したといふに止まる、更に漢文においては四碼作爲一字(漢文電報の號碼とは四數字を組合せて一漢字を檢出するもので例へば料金不當引上なる打電せんとするときはその漢字を「コード」によつて檢出し

2436 0835 0008 3381
1714 0006

を打電するものである)を通則とし數字四ケを以て構成する「コード」を對照して漢文字に翻譯するものである、料金統一上和文電報に語數制を強制せねばならないとすれば漢文電報にもこれを及ぼさばその趣旨は徹底しない、しかるにこの四數字一語の通則を覆し顧いさしてこれを避けたことは一層和文電報に語數制を採用したことの根據の薄弱さを暴露するものである次に何故に料金を統一せねばならないか、料金統一を絕對必要とする理由も亦發見に苦しむところである、若し料金統一を絕對必要とするならば日滿間、滿洲間の新料金も同一單位になすことも必要であらうし照校、至急、無線等に差別料金を實施する必要はなかつた筈である、かくすることによつて全般の電信料金は完全に統一され極めて簡明な料金制度を實現し得たであらう、しかるになほ差別的等級的料金制度を存置してゐることには料金統一を不可とし不能とする理由があるからである、邦歐、漢文電報にはその取扱技術上の難易もあり利用程度の厚薄もあり自ら料金を區別することが當然でなくてはならない、即ち今次の同會社の新料金は統一に非ずして實に劃一の弊を暴露せるものと看做さゞるを得ない同一會社の電話事業にあつては土地柄によつて五等に分ち利用の厚薄によつてその電話使用料に高下の差別を附してゐる、この事實と電信料金の劃一とは自ら矛盾を示すものではないか

◇

同會社は更に「日滿間料金を本料金以下とするときは內地朝鮮間料金よりも低額となる部分を生じ權衡を失すること」を料金引上の一釋明理由としてゐるがこゝにいふ日滿間といふは關東廳管內と日本內地間の電信料を指すものではなく、滿洲國管內と日本內地間との電信料を內鮮間のそれと對比した場合で前述のやうに利用者の乏しい滿洲國管內と日本內地間の電信料金を內鮮間の電信料金に權衡を保たしむるため最も利用者の多い關東廳管內と日本內地間の電信料金を犧牲に供しその引上をなしたことは少なからず妥當を失したものといはねばならない

上述したやうに同會社が突如として電信料金を引上げたことは萬人を首肯せしむべき理由が極めて乏しい、しかもこの料金引上の結果會社は電信利用の數を減じ、豫期の增收を期待し得られぬことになりはしないか、凡そこの種の交通通信事業はその利用度の增加に伴ふて經營の採算基礎を低下し得てなは收益を擧期されるもので、利用度の增嵩を失ふことはその經營を危機に瀕せしむる冒險といはねばならない、要之、今次の同會社電信料金引上は次の如き惡影響を齎らすものといふことが出來るであらう

經濟的影響 電信電話事業が官營事業である場合は料金の引上による收益の增加は國家歲入の一部となつて國民の他の負擔輕減の一助ともならうから、國民に對する利害得失はその歸着するところ相一致することがないでもないが、私營事業の場合に於てはその料金の引上は直接かつ完全に民衆の負擔增加となつて會社以外何等の餘慶を蒙むる場合がない、さらに、この直接かつ完全な民衆の負擔增加がどんな結果を齎らすかといふに商取引に伴ふ通信費の增嵩からその圓滑な取引を阻碍することゝなり通商產業の上に及ぼす惡影響は乏しくない、また電信の常用者である商工業者以外の一般大衆にあつては料率引上に應處するため字數の節約を行ひ、その結果種々の悲しむべき錯誤を生ずることは容易に想像し得るところである、一錢五厘の端書二錢の郵信料が赤字財政の折にもその値上が實行されないのは假令五厘一錢といふ零細な金額でも大衆の經濟生活に及ぼす惡影響を考慮されてゐるからである、況んや郵便程でなくとも大衆に關係の乏しくない電信料を急激かつ著大に引上たことはその影響するところ甚大なるものあるを免かれない

精神的影響 滿洲電信電話會社は日滿兩國の甚大な庇護のもとにその國策に順應し以つて兩國の發展に大いに寄與せんがために創立されたもので、しかも合理的經營を標榜しつゝあつたものである、社會はこの創立の目的と經營の方針に滿腔の信賴を繫いで民營事業になつたならばその合理的經營によつて電信電話料金の値下を見るであらうと期待してゐた、然るに今次の料金引上によつて社會は完全にその期待を裏切られた、この社會の失望は延いて日滿經濟統制の第一歩として創立された滿洲電信電話會社へ對する失望のみに止まらず、日滿經濟統制そのものへの失望と化する憂ひがないでもない、今後日滿經濟統制は益々强化さるであらうが、社會並に大衆がこの日滿兩國の共存共榮を目的とする經濟統制へ疑懼の念を懷かしめるやうな處することは全く由々しい問題である、滿洲電信電話會社はその僞を作るの責から免かれなければならないのではあるまいか、通信交通事業經營の適否は單に產業の發展に關聯するところ少くないのみならず、文化進展に及ぼすところも亦甚大である滿洲電信電話會社は一般電信料金の引上によつて產業の圓滑な發展を阻碍するのみならず、新聞電報料金の引上げさへも行ひ兩國文化の進展に一障害を與へるやうでは日滿兩國の發展に大いに寄與せんとする創立の趣旨に反するところなきやを疑はざるを得ない、上述の理由により吾人は滿洲電信電話會社がその引上げた電信料金は經濟的精神的惡影響を少なからず伴ふものと思惟し電信料金の引上に反對の意志を表示すると共に會社はその創立の根本精神と合理化經營の標榜を省して善處されんことを熱望して已まないものである

市況(九日)

特產 賣物多く 大豆軟調

今朝の定期は大豆は南支奧地筋賣りに軟調、豆粕は買氣薄と軟調を示し豆油は閑散にて保合狀態、高粱も閑散保合を呈した

◇定期前場(銀建)

▲大豆(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二百十三車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二十三車

▲包米(出來不申)

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)大豆(裸物)	四二三〇	四二八〇
出來高	百車	
普通(袋込)大豆(裸物)	四二三〇	四二三〇
豆粕 出來高 五車	一三一五	一三一二
豆油 出來高 一萬二千枚	一二九〇	一二九五
高粱 出來高 一千五百箱	一九二〇	一九二〇
包米 出來高 一車	二四〇〇	二四〇〇

豆粕生產高(八日) 四車

豆

けふ大豆は銀價の浮動に氣迷ひながら南支筋奧地筋の一齊賣に軟調を辿つた▲豆粕は邦商の利喰買があつたが大勢安に押されて軟弱を示し豆油高粱は人氣なく閑散保合を呈した▲現物大豆は實隆三〇、三菱二〇、豐年一〇、油房四〇で百車の手合らしい▲歐洲筋の買氣が時に擡頭するらしい▲取引人組合の特別手數料徵收可否を決する委員會は昨日開かれたが▲大多數の意見は依然繼續徵收し積立金として適宜に使用するがよいといふにあり▲使途審議のため正副組合長の外六氏が委員に舉げられ研究することになつた

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 四萬七千枚

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 四千箱

銀

銀塊は倫敦小高、紐育小安で平凡であつたが米日爲替安を入れ▲鈔票は寄鼻踉りであつたが引際利喰ひに押されて高値より一圓一二十錢方引緩んだ▲市場人氣は再び活氣づいて來たが何分證據金がべラ棒に高いので昨年のやうな商內の活況は望めない▲マバラは勢ひ利喰ひを急ぐといふことになるから一本調子の奔騰もないかはり甚だしい暴落もない▲證據金高が或る程度に思惑を抑壓すると共に相場を調節してゐることも事實のやうである

株

東新は二圓臺の踉りに寄り高値は四圓九をみせたが引際ボンヤリを入れ五品は一、二十錢高、他株も强保合であつた▲ともすれば上に行きたがる相場であるが熱くなりかけると涼風を送つて調節する邊りどこまでも穩健な足取である▲東新株としては兎も角も二十圓高をみせた相場であるし二百圓といふ大關門は少し練つてもよいところである▲內外情勢の見定めつくまで積極的に乘出ぬといつた形である

錢鈔 利喰ひ押で 鈔票引安

海外情報は倫敦銀塊現物先物共十六分の一高、紐育八分の一安、孟買十六分の一高、米支十二仙安、米日三十七仙安、滙甲九六圓三五、滙煙九五圓一〇、上海標金六七元高、神戶日米四分の一安を入れ地場鈔票は寄鼻四圓臺と踉りなりしもアト利喰ひに押されて一圓一二十錢安に引けた

◇定期前場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(期近 百六十八萬圓 遠期 八百五十萬圓)

◇現物前場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金十四萬五千圓 銀對洋八千圓)

銀は暴騰?反落?

銀は百二三圓から押目なく遂に大正十五年來の高値を抜き尙は侮り難き勢を示す、果して此後如何。實需筋の最も研究を要する時機かと思はる、日滿發展の礎にと兼れて用意した昨年末以來の鈔票相場日報錄(銀滙米日米支其他海外材料)御希望の方に實費にて五十名限り分與す先着順 但全五冊金五拾錢を要す

大連櫻町一一一 永島邦 電話二二七二八番

株式 內地株踉り 當市强保合

北濱定期の前場寄は大株六十錢高、大新八十錢高、鐘紡一圓四十錢高、鐘新七十錢高、東新は二圓臺と踉りに寄り歩み、高値は四圓臺をみせたが引際保合、東京短期の東新は二十錢高、當市の五品は一二十錢高、新豆十錢高、東新は五六十錢高、滿鐵新一二十錢高に引けた

前場 ◇定期(單位十錢)

銘柄		當限	先限
新豆	寄/引	[illegible]	[illegible]
東新	寄/引	[illegible]	[illegible]
滿興	寄/引	[illegible]	[illegible]
五品	寄/引	[illegible]	[illegible]

商品 麻袋弱保合 綿糸昂騰

麻袋 產地鐵八分の三安、寄十六分の五安と反落、印度爲替四分の一安、米日二十五仙安、當市は產地安と鈔票保合で弱保合商狀であつた

銘柄	約定期	値段	枚數
麻筋	十一月限	三六八	二〇
同	十二月限	三六八	一〇

出來高 三萬枚

綿糸 米棉は米政府第二回收穫豫想弱氣的發表のため現物二十ポイント先十三乃至二十安と低落、印棉五留比安と軟材料を入れたが一方米日爲替二十五仙安、株式高の好感から大阪三品は各限二、三圓高と米棉市況に逆行し當市は日曜控へに氣乘らず閑散

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	一月限	二〇二	一〇

出來高 十梱

株式出來高(八日)

定期	二八〇〇枚
延期	九三〇〇枚
轉賣	二六〇〇枚
計	一、四七〇〇枚
早渡	一、八三〇枚
金額	八四、八一五圓

滿鐵株(踉り)

東京短期前場 滿鐵新株 六十六圓八十錢
大阪短期前場 滿鐵舊株 六十七圓三十錢

爲替相場

鮮銀 倫敦向電賣(一圓)・紐育向電賣(金百圓)・同上海電賣(百弗)・同賣(銀百圓)・日本向電賣(同)・同三日拂賣(同) [illegible]

市場電報(九日)

銀塊及爲替 倫敦銀塊・同先物・紐育銀塊・孟買銀塊・スチール・アナコンダ・英米爲替・米日爲替・米支爲替 [illegible]

神戶日米

第一回	二六弗〇分〇
第二回	二六弗〇分〇
第三回	二六弗〇分〇

棉花 ●米棉 現物・十月・十二月・一月・三月・五月・七月 [illegible]

定期喰合高(八日)

		前日對比
九時	一〇、〇〇〇枚	六軒
十時	一一、〇〇〇枚	六軒
大豆	三一四二車	△六六車
高粱	九二八車	△一一車
豆粕	四一三千枚	△一六千枚
豆油	七七五百箱	△一五百箱

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價　一部壹錢　一ヶ月金一圓二十五錢
廣告料　普通一行金一圓三十錢　特別一行金二圓六十錢　場所指定二割以上加算
發行人　鈴木昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　本村武盛

發行所　大連市東公園町卅一番地　株式會社滿洲日報社　振替口座大連六〇番

廬山會議を經て政府首腦人事本極り

主席は對外的に元首の資格　黄郛氏は副總理格

【北平九日發國通】確實な支那側の情報に依れば今次の廬山會議に於て既報の如き重要人事異動即ち

任國民政府主席　行政院長　汪精衛
任行政院長　行政院副院長兼財政部長　宋子文
任外交部長　行政院北平政務整理委員長　黄郛

を決せる外、黄郛は更に行政院副院長を兼任し副總理格となり汪は權限擴大な條件に政府主席に就任を承諾し政府主席が對外的に元首たると共に對内的にも、行政を總攬し得るやう政府組織法を改正し次期政府大會に提出することゝなつた、而して蔣介石は依然事實上軍權を掌握する譯である【寫眞は上より蔣介石、汪精衛、黄郛、宋子文の諸氏】

慌しき黄郛氏邸

有吉公使、宋子文訪問

【南京九日發國通】有吉公使は九日午前九時黄郛を訪問黄郛、歸任後の北支問題、將來の日支關係等につき意見を交換した、次いで午前十一時宋子文も亦黄郛を訪問廬山會議の結果北支財政問題等につき細目打合せを遂げた、なほ黄郛は九日夜又は十日朝上海發南京經由津浦線で北上の筈である

孫科は語る

まづ國力を養ひ抗日に轉向の外なし

【上海九日發國通】廬山會議を終へた孫科は八日午前十一時南京着直に立法院會議に臨み其の後支那記者に左の如く語つた

◇

廬山會議に於て宋子文の報告に依ると歐米諸國は支那に對し深き同情を寄せてゐるが各國とも討議されたが從來の方針にて何等變更を加へられなかつた、對日方針としては支那は被侵略國たる以上抵抗せねばならぬが支那は自己の力量を既に知り盡してゐるから之を回復して後初めて再起出來るのであつて支那目下の情勢では國力の增大、國内建設の問題が最大問題である、尚ほ政院では何も話が出なかつた經濟問題に惱んでゐるため支那が自ら積極的に國力を充實せん事を希望してゐるといふことだ

◇

依つて會議は經濟問題に重きを置き

一、統制經濟實行のため全國經濟會議を擴大してこれに依り全國の經濟財政を管理し鐵道郵政、電政、海運等國營事業一切を統制せしめ國内建設につき責任を負はしめる

一、棉麥借欵の用途は生產建設事業に限り保管監督のため經濟委員會を設ける事

を決定し外交方針に就

大臣から政策協定へ（上）無任所

助け船は廻る

政友會を驅りたてるもの

……東京支社　一記者……

◇無任所大臣から政策協定へ、政府對政黨の關係は之れで表面的には解決を告げ、無力と謂はれた現内閣も、岐路に迷つた政友民政兩黨も一先づ自救されることになら う、今後は何うなるか、それを推測する前にこれまでの經緯とそこに含まれた魂膽とを見やう

◇問題の起りが政友會の煩悶と内訌に端を發したことは謂ふまでもない。人も知る如く、政友會の内部は久しく督軍亂立狀態を續けながら、大體に於て鈴木系、反鈴木系に岐れ五・一五事件の直後、反鈴木系の不統一に乘じて、結束せる鈴木系は突嗟の間に鈴木氏擁立に凱歌を揚げた。反鈴木系は一時の權宜已むを得ずとして之に從つたまでゝ決して鈴木氏に信服してゐるわけではない。殊に鈴木氏が黨首となつて以來、努めて政友會總裁たらんとして實はなほ鈴木系の總裁より一歩も出です、事毎に鳩山氏等の意見によつて動き無準に斷定的言動をなして、退ツ引きならぬ境地に陷つたへマ振りを見て、黨内の多數は早くも愛想をつかした

◇反鈴木系の大部分は犬養内閣成立前から政黨聯立内閣論者が多く、鈴木系の單獨内閣論と對立してゐた。彼等は事實上力が微弱ではあつたが、鈴木系のやうにお先眞暗ではなく馬車馬の如くに猛進したがる鈴木系の妄動を冷笑して來た。前期通常議會の直前所謂鈴木高橋默契といふ鈴木系一流の早合點から政權が明日にも轉げ込むやうに宣傳して、純鈴木内閣組織の皮算用に耽る鈴木系に對して反鈴木系は寧ろ憤慨に近い感情を以て、彼等の躍動を傍觀してゐた。事實鈴木系は政權の到來を確信した。此の時こそ眞の強力内閣を組織するといふ見地から、黨内の異分子を除外し鳩山氏自ら内相となつて事實上の鳩山内閣を作り、床次、山本、望月其他は一掃して總て閣外に置くといふ凄じい見幕であつた。ソレが議會後總て夢に終り、急進、自重の爭ひとなつて馬脚を現した

◇五月十四日、鈴木氏によつて行はれる裁斷は此の悲喜劇の幕を下したゞけのことで黨内の紛糾を解決したものでもなければ政友會の對政府態度を確定

南洋領土の皆既蝕觀測

早乙女博士以下派遣

【東京九日發國通】明年二月十四日我が領土内南洋に現れる皆既日蝕觀測のため組織された日蝕觀測委員會は過般文部省で開催し東大から早乙女東京天文臺長他八氏京大から宇宙物理學の上田穰教授他六氏海軍水路部秋吉中佐その他大學などの參加者を加へ三十名の觀測隊を派遣し軍艦春日で我委任統治のカロリン群島中ローソツプ島かオロルック島かに上陸觀測する事になつた我が領土内の皆既蝕は大正七年東京府鳥島で見られたものが最後で實に十六年振りであるなほ一行の出發は十二月末か遲くも一月中になる模樣である

江防艦隊　ハルビン歸還

【ハルビン九日發國通】江防艦隊七隻は九日午前九時アムール、ウスリーの大航行を終へて無事ハルビンに歸來した同艦隊は當分キタイスカヤ埠頭に碇泊の豫定である

高橋藏相歸京

裏海の灣底へ

油井を鑿つ　かくて赤油は世界市場に踊る

自動車隊出發

熱河の後方輸送聯絡　昨日奉天より

荒木陸相

高橋藏相訪問

玖瑪革命に干渉の意思なし

ハル國務長官聲明

米艦隊

司令長官近く横濱へ

前極東部長をラトビア公使

杉村陽太郎氏十日東京出發

銅山號事件　正式抗議

全ソ聯邦作家大會

ゴリキー氏を委員長に推戴

【ハルビン特電九日發】最近モ

"相對性博士"受難

首にかける懸賞金　ナチス追及益々急

【ブラッセル八日發國通】ナチスのユダヤ人壓迫の槍玉に上り國を追はれて目下ベルギーの片田舍ブランケンブルグに迫害の手を避けてゐるドイツの碩學アインシュタイン博士に對しドイツのナチス秘密結社が今回更に同博士の首に懸賞金を懸け秘に身邊を窺つてゐるとの風説が盛んに傳へられアインシュタイン博士も愈々身邊の危險を感じ暫く追及の覺手を逃れて身を隱す爲め友人のヨットに乘つてベルギーを脱出する事になつたと傳へられて居る

監査役分掌

五係擔當決定

高利債借替

滿鐵興銀と交渉

大淵理事の談

本日夕刊共十六頁

社說

謬まれる體育
學校當局並に父兄に切望す

州內中等學校校長會議が全滿中等校陸上選手權大會不出場を決議し、スポーツ界に大波紋を投じた。右は本紙の逸早く報道した所であるが、此の問題の根底には、所謂學校スポーツの根本的謬謬の伏在してゐる事實を看過せざるを得ない。吾人は校長會議によつて採擇された二つの決議を検討することによつてこれを知ることが出來る。校長會議決議の第一に曰く「競技會度々の開催は餘りに刺戟を與へる」と。吾人は從來學校當局のスポーツに對する無理解を痛感して來た者である。當局の無理解さは餘りに勝敗に拘泥しすぎることである。某校長は選手出場に當つて成算の有無を問ひ訊れ、勝てる自信のないものは斷然出場させぬ方針を持つてゐる。而して多くの學校當局者がこれと五十歩百歩であることを吾人は知悉してゐる。

◇

この事から生ずる弊害は、體育が一般生徒から選手偏重へ移行する事である。この事自身既に體育上の重大なる議論であるが、大會が近づくと共に選手は學業を顧みる暇なくして猛練習を行ひ、他の生徒は強制的に應援に狩り出される。學科の成績や教授上にも種々な事情が伴ふのは當然であらう。多くの運動選手が成績低下から延いては墮落への一歩を踏出すのは、極度の疲勞による懶惰癖による所が多い。春秋の筆法を藉りれば「學校スポーツ、不良學生を作る」のである。かゝる方法による以上、競技會は假令それが「特別の便宜ある大會」でも有害無益と化し、主催者折角の良好な意圖は水泡に歸せざるを得ない。

◇

學校スポーツは體育德育と交互作用的に、被教育者を一個の人格にまで陶冶形成する一要素として、體力の養成とそれに要する精神力注意力の涵養を目的とせねばならぬ。フエアプレーとか規律とかいふものは、自己を同一の條件に於て他者と競ふ節制は後者に屬するものである。かゝる眞の意味の體育なるものは、實踐的には如何なる方法によりて遂行さるべきものであるか。吾人は率直に提唱する。曰く「全校生徒をして、各自その好めるスポーツを選擇せしめ、それを毎日最大一時間限り練習せしめよ」と。

◇

人はこの餘りに簡單なる解答に不審を抱くであらう。而して吾人は、かゝる事柄が行はれてゐない事を怪しんで來た者である。一般の例に洩れず、體育とても短時日に完くせられるものでなく、長年月の練習によつて初めて達成される。二三ケ月間の猛練習によつて達成されるものは、生徒の體力消耗と懶惰癖のみである。之れ勝たんがための必然的犧牲である。ランニングに例をとれば自己の體力に比例した適度の練習方法を續けることによつてこそ、眞に體育が身心兩全の發展を期し得られるのである。全身の汗を錢湯に流した練習後の爽快さは、正にスポーツの醍醐味といふべく、その後の勉學が一層能率的である點に至つては、諸家の說を俟たずして又明らかである。

◇

競技大會への出場は實に此の如き平素の練習の延長であるべきである。生徒中の優秀なるものが、平素の練習による身心練磨を測定する公然の機會として大會を利用すればよいのである。スポーツが勝敗を爭ふものなることを、吾人は決して度外視せよといふのではない。生徒を犧牲にしてまで勝たんとすることを排撃せんとするのである。戰へば須らく勝つべし。但し眞けるも可なり。問題は如何程進境を示したか、精神的に如何に發展したかを知るにある。以上の心構へを持つならば、一年に大會が三度や四度行はれたとしても、仰々しく不出場を決議する必要は毫もない。大會當日を休校して全生徒が拍手、校歌等によつて應援する事位は從來の不生産的な應援團としての練習とは比較にならないのである。此事に關しては尚詳述の要あるも、今は只其の要點を指摘して學校當局並に父兄の考慮を切望する。

電報料値上げ反對
獨占の專橫を衝く
大連商議・抗議的陳情

滿洲電信電話會社の不合理極まる電報料金引上に就て大連商工會議所では九日の役員會議決を經て山內總裁宛左の如き陳情文を發出することになつた

日滿間及滿洲相互間電信料金引下要望に關する件

今回、貴社の創立に依り、滿洲に於ける日滿兩國電信及電話事業の統一を見たるは日滿統制經濟の達成に其の一歩を進めたるものにして洵に慶祝に堪へざる次第に御座候、然るに貴社の開業に際し發表せる電信料金は舊料金に比し著しく引上られ一般大衆はもとより日常その業務上より多大に電報を常用するものは、公益事業の民營化により料率低下を期待したるにその意外なる引上に驚愕すると共に、負擔の激增に脅威を感ぜざるを得ざるもの有之候、茲に贅言するまでもなく現在の商工業務の遂行には電信の利用が必要缺くべからざるものとなり、而も商工業の發達に伴ひ電信の利用は一段と增加しつゝある時、突如高率なる料金の引上を見たるは商工業者の到底負擔に堪へざる脅威に有之候

貴社は日滿兩國政府の甚大なる庇護の下にその國策に順應して創立され、しかも合理的經營を標榜されるものにして、實に日滿兩國發展に大に寄與せんとして現されたるものに有之候、然るに斯の如く社會大衆の負擔を激增し、滿洲經濟統制の第一階梯として標榜されたるものに有之候、然るに斯の如く社會大衆の負擔を激增し、商工業務の遂行に圓滑を缺く如き電信料金引上を行はれたるは、貴社創立の趣旨に逆行し、その經營の合理化に反するものに非ざるやを疑ふものに御座候(貴社今回の措置は延ては今後日滿經濟統制の大方針によつて創立さるべき各種の事業に對しても貴社に對すると同樣これを狐疑せしむるの杞憂も有之、更に日滿經濟統制そのものに對し疑惑の念を懷かしめんか誠に由々しき問題と被存候)

抑も電信電話の如き公共事業が其の性質に於て營利を目的とす可きものに非ざることは今更喋々を要せざるところに候、尤もこれが官營事業たるに於ては其の收益は國家歲入の一部たるを以て、延て國民の負擔輕減の一助ともなり、國民に對する利害得失は其の歸着點に於て相一致するものなきに非ずと雖も、之が私營事業なるの場合に於てはその料金引上は直接且つ完全に利用者の負擔を過重ならしむるに止まるものに御座候、斯く公益事業が獨占の弊に座する場合は國家はこれに干涉してその適正を保たしむる要あるは論なきところ、被存候て當所は日滿兩國政府にその監督權を行使して貴社の發表せる料金中引上たるものは舊料金以下に輕減すべく下命せられんことを懇望致し候

貴社に於ても創立の根本精神と合理化經營の標榜を猛省され善處されんことを茲に要望仕候右當所役員會の決議を以て聲明書相添へ及要望候也(括弧內削除)

商議役員會

電報料金值上に對する善後策協議の大連商工會議所第二次役員會は九日午後三時半より商議樓上で開催され日滿兩國政府宛陳情文は原案通り可決、會社當局に對する陳情文は更に委員會で修正することに決定、午後四時十分散會、引續き會頭室で實行委員會を開催、關係要路への電請を決した

	(單位千圓)
輸出	
絹糸	三五四
生絲	一四、六七三
綿織物	九、六五五
絹織物	一、五一〇
輸入	
棉花	一七、八九一

地方物價は
大連より高い
但し魚介類は例外

大連を標準とした全滿主要地に於ける日常生活必需品物價はどうなつてゐるか―に就て關東廳調查課が調べたところによると八月十五日現在に於ては

▲日用品は大連が最も安く新京は大連より二割高で最高值にあり撫順が一割八分高これに次ぎ最低位は旅順の四分高

▲魚介類はその日の需給關係如何に左右されるところ多いが八月十五日現在においては海港たる大連が全滿で最高、安東は大連より四割安、新京でも大連より二割七分安といふ奇現象を呈し

▲野菜類は大連が最も安く新京の如き大連の十三割六分高で全滿第一位、最低の奉天でもなほ二割五分高を示し

▲果實類は新京の七割九分高を最高に安東は大連より一割二分安

大連は中位にあり

かく大連は總して全滿中最低位にあり新京は僅か魚類が一時的に安かつたほか全滿で最高值にある、詳細は左表の通り

	日用品	魚介類	野菜類	果實類
大連	100	100	100	100
旅順	一〇四	六一	一三〇	九八
營口	一一五	―	一三〇	九八
撫順	一一八	―	一二三	一五六
奉天	一一六	九九	一二五	一四七
四平街	一一七	―	一二五	一六七
新京	一二〇	七三	一三六	一七九
安東	一一〇	六〇	一二五	八八

上旬重要商品貿易

【東京九日發國通】大藏省發表=九月上旬十六港外國貿易概算(單位千圓)

輸出	五七、三一三
輸入	四六、五一二
合計	一〇三、八三五
出超	一〇、八一一
一月以降入超	一〇五、三〇二

(以上夕刊再記)

尚同旬重要商品輸出入額左の通り

滿鐵鐵道部事業費營業兩豫算

滿鐵々道部の昭和九年度事業費豫算は十五日ごろまでに經理部に提出の豫定であるが、鐵道部經理課では目下九年度營業收支豫算の作製を急いでをり、經理部の要求日である二十日までに提出することになつてゐる、而して經理課ではこれ等の查定を終ると共に十月に入つていよ〳〵昭和八年度營業收支更正豫算の查定に取りかゝる筈で最近の同課は全く多忙を極めてゐる

車輛新造
本月下旬注文

滿鐵の昭和九年度事業費豫算中の最大の項目は車輛新造費で千四、五百萬圓に達する見込みであるがこれは既に計畫そのものが重役會議の決裁を得てゐるので多少の査定を經た後そのまゝ通過することに決してゐるので九月下旬か十月上旬には注文を發する筈

しかして日本のこの種工業は軍需品作製で相當繁忙してゐるさいへ、これだけの纏つた注文は近來にないので內地側の車輛製造の諸會社はいづれも成行を注視し寄々猛運動を開始してゐるが、今回は今春の滿洲國鐵の車輛を注文した時とは違つて競爭入札によらず滿鐵でコストを計算して值段を決定して指名注文となるもの如く結局從來の成績良好で受注能力のある會社に多くの割當てがなされる模樣である

滿鮮連絡會議
滿鐵代表歸る

五日から七日までの三日間五龍背溫泉で行はれた滿鮮連絡運輸會議に出席した滿鐵側代表六名は八日夜着急行はとで歸連したが出席者の一人鐵道部運輸課係中川整氏は語る

五日の午前九時から滿鮮連絡の連絡契約並びに規定を定め契約案三つ、規定十三を得た、七日は引きつゞき社、總局、北鮮關係の旅客貨物直通運送の規定を作成したが到頭夜の十一時までかゝつてしまつた、これで十月一日から北鮮鐵道が滿鐵に引繼

滿洲國へ合併を
希望する臨楡縣民
代表決議を携へ赴京

【奉天電話】停戰協定以來支那側の管理に移つた臨楡縣山海關地方は事變以來滿洲國管理下にあつた平和郷が一變し最近では馬賊の跋扈益々激しく同地住民は王道樂土の滿洲國の支配下に入ることを希望しこの程同地縣長等は臨楡縣第一區公署に參集し協議會を開催の結果滿場一致滿洲國合併方を請願することに一決し各鄉長百二十二名調印し代表者五名は滿洲國政府に請願すべく赴京した

總督府の移民團
京城出發滿洲へ
第一回の百九十九名

【京城九日發國通】總督府滿洲移民第一回計畫として滿洲田庄臺安全農村開拓の第一線に赴く朝鮮人四十戶百九十九名中京城より乘車の三十五戶百六十六名は團長裴長根氏の下に團員は婦女子も亦嚴格な規律に從ひ甲斐々々しき裝で見送りの大學軍參謀長その他官民親戚等百餘の萬歲歡呼に送られ今朝八時四十分京城發列車で一路目的地を目指し出發した、尙京畿道沿線在住の五家族三十四名も途中各驛より乘車して一行に加はる筈である

鮮人移民着奉

【奉天電話】遼河に映る白衣の和鄉鮮人農村田庄臺一千戶の建設のため四十家族の白衣鮮人移民が九日午前六時安奉線で着奉七時營口に向つた

危險物を賣る店

讀恨生

◇この間漢遼町の或る夜店で實驗中と稱して工學士の新發明メッキの原料と稱する粉末を賣付けてゐたので小生も便利と思つて一つ買つて見た。

◇然し夜店の相場は分つたもの不審を抱いて歸宅後分析した結果臘粉と猛毒を有する藥品及び水銀の混合物に他ならなかつた、いやしくもこれが工學士たるものゝ新發明にかゝるものであらうか?ただそれだけならよいが危險に感ずるのは含物中の水銀である、諸氏の大方は知つてならるゝ樣に水銀は猛毒を有してゐる。

◇然も夜店では公然とスプーンフオークに塗つて賣り付けてゐるこれに至つては全く危險の他はない、諸氏の家庭でもフオークやスプーンは早くメッキがはげてしまふ、從つて喜んで危險な御買ひになつた方もあらうどうぞ氣を付けてもらひたい

◇漢遼町散歩の諸氏よ、氣を付け給へ!いかものをつかませらないやうに、併せて警察當局の取締を促したい。

お答へ　九月四日に斯樣なことを耳にしましたので早速調查に取掛つて居たのでありますが同人は三日の夜行で北行したらしく現品の供試も出來ず甚だ困難して居ります、一般家庭に於ては充分御注意を願ひます、勿論當署においては斯るものに許可を與へては居りませぬが今後の取締上參考致します(大連警察署衞生係)

微力ながら
働くつもり
濱田中機械製作所重役來連

九日入港のばいかる丸で田中機械製作所取締役濱田順氏が滿洲化學、昭和製鋼所訪問の爲來連したが船中語る

三回目の來滿であるが、滿鐵、滿洲化學工業、昭和製鋼所等への挨拶である、從來多數の註文を受けて居り、將來も滿洲の機械化の進展と共に自分等も大に貢獻せねばならない、元來機械業者で支那に興味を持つた人はまだ鮮いやうだ、自分は學校教育を支那滿洲向に受けることが出來、從來こちらに注意を拂つて來てゐたし、準頭の設備機械ども私の方で出來たものが相當ある、これからもつゞいて働らいて貰ふつもりだ

草野副領事

賜暇歸京中であつた在吉林日本總領事館副領事草野松雄氏は家族同伴九日入港のばいかる丸で赴任の途來連したが船中語る

昨年一月青島より吉林へ赴任して約一年今年二月賜暇歸京したが今度敦化の吉林總領事分館主任として赴任することになつた、敦化は京圖線の開通によつて歐亞交通の要路に當り經濟的にも政治的にも重要な將來を持つて居る日本人は六百餘鮮人千餘に過ぎぬが赴任後はその重要性に鑑み及ぶ限りの努力をする考へだ(寫眞は草野副領事)

安奉沿線の資源
(9)
難波勝治

勝れたその環境

私は歐洲戰後、四百萬てふ石炭坑夫の罷業騷ぎ眞つ最中、英國北部の鐵都セフイールドを訪問したが、或る製鋼會社の工場で、この人心騷々の際に我等の事業が堪へ得るのは、三代も四代も、工場に勤續する技師、職工のある爲だと聞かされました、それが滿洲の現狀では、各界の產業殆んど人氣が動搖し續けて居る、幾千萬の巨資を投じた重工業を、時の便宜で諸なく他に移轉させやうとしたり、未だ完成して居ない甲乙兩地の事業を、一片空疎な統制の名の下に地方の特長も、周圍の事情も、お構ひなく綜合統一させやうとしますが、植民的經綸のまだ淺い時代の

現狀ではあるが、而も同時に在住者の智識訓練を、鄉土化すべく努力されて居ない爲でもあります

◇……◇

この意味に於て在滿邦人の教育には、地方事情に適應した方針に依るべき事多く、殊に鞍山や、撫順や、本溪湖など、資源開發の意義に於て、今猶ほ包藏原料の十分消化完成されて居らぬ地方では、資力問題や、組織問題のみでなく、その資力を活用し、その組織を能率化する人材養成の教養機關が必要であります、就中本溪湖の如きは、地域こそ狹けれ、他の二者よりも複雜な天然資源に富み、山地の特色たる質實剛健の氣盛んに、浮薄な都市氣分に染まない教育地向きに出來て居ます、苟も之に加ふるに工業的常識の普及を以てするに於ては、その芽生ふべき新事業範圍は廣く、そこで鍛冶された人材を他に活用するにも相當特色附けられ得ると思ひます

◇……◇

それを地方人も、域外の第三者も、眇たる山間の小都會、一煤鑛公司の存在で事足るやうに思ふのは間違ひです、否既存の煤鑛公司その者でも、自家の製產物は勿論他の土地原存資源開發者が、周圍に派生せねばならぬ必然的利害を痛感させられて居ます、土地の繁榮基礎が、住民全般の產業常識普遍化にある實例は、山岳國瑞西の精工業に見ても明らかでありま

す、アノ不便な溪谷間に散在する小村落群が、ルッエルン、ヴイシテルツール、ジユネーヴなどの山都を取巻いて、工場化されて居る狀態は、如何に現地事情に適應した、教育訓練の力強いかを示すものであります、況んや鑛と石炭さに乏しい瑞西に比して、それ多量に包藏し、更に瑞西に劣らぬ水力利用の地勢を占むる本溪湖に於てをやであります

◇……◇

太子河の本流が、昔より交通灌漑の便に供せられ、更に近來運河計畫の資料にまで上つて居るのは世間周知の事實です、更に私の素人眼に映じたのは、その流域の形勢が、如何にも貯水池建設に適してゐるらしいことであります、この推定の當否は姑く擱き、四圍の情勢、一に進歩した科學の力に俟ち、その力の發揮は工業教育の樹立發展に外ならぬことを語つて居ます、随つて今の工業教育機關

題の如きは、縱し滿鐵會社に於てその助成方を躊躇しても、現地在住者や中樞產業會社が、自ら奮つて實現すべき性質の要務だと考へます

◇……◇

安奉線の現狀を說くに方り、私は上來餘り多く本溪湖に低徊して居た嫌があります、併し成るべくば、九段や、愛宕山などの高地に登臨するのが便利なやうに、安奉線の現狀展望には地方產業の中樞本溪湖からするのが便利であります、安奉線から本溪湖を取去れば、今の處この溪谷間の產業的價值は大部分無くなります、現に太子河を隔て、七料半を距たる宮ノ原は、日露戰役中、閑院大宮殿下の御奮闘ありし伎鱗として有名だがそれと同時に本溪湖今後の資源開發向上に伴ひ、少くとも四方里位あらう嶺東の平野は、否應なしに新市街豫定地として選定されればなりません、本年春煤鐵公司總辦大倉鳥宗平氏の時局に對する感想の意を發し、守屋滿男公司長の發表された所に依れば、鐵材自給の國策上鞍山と伍して立に埋藏二億噸の稱ある弓張嶺の原鑛を使用し、新に百萬噸の鐵塊分離製產するものとせば、大約左記諸項の設備が必要であり、新工場の建設地は宮ノ原平野に策定する外ないことになります(單位千圓)

種目	經費
熔鑛爐建設費	四〇、〇〇〇
運礦設備費	一四、〇〇〇
採礦設備費	一二、〇〇〇
探炭設備費	五、〇〇〇
運礦設備費	五、〇〇〇
維持費	四、〇〇〇
合計	八〇、〇〇〇

因に右熔鑛爐設備費は五百噸爐六基と、その附帶設備を合算したもの、又運礦設備は宮ノ原、弓張嶺の位の交通機關であるが、弓張嶺の位置は遼陽からも、本溪湖からも、等しく約二十里離れて居ります

工業生產
民政署管內
六月中統計

大連民政署管內の六月中に於ける重要工業生產高は四百四十九萬九千三百四十九圓にしてこれを前年同月に比較すると十五萬六千五百五十七圓の減少を示してゐる、これが原因は左表によつて明なる如く化學工業就中油房工業の不振が甚しいものでその他の各工業は何れも著しい增產を示してゐる(單位千圓△印減)

	六月中	前年同月比較
紡織工業	三三〇	九
金屬工業	二九〇	二一
機械器具工業	二五二	七
窯業	五一八	二四
化學工業	二四一四	△一〇九〇
製材及木製品工業	一五六	六
食料品工業	二二八	四
其他工業	三〇七	二〇

即ち金屬工業の如き前年僅か七八千餘圓の產額なりしに對し本年は二十九萬餘圓と約二十七割方激增を示せるを筆頭に何れも著しい增產を示してゐるが油房工業は

市產業課開設

大連市役所においては本年度より產業課を新設すべく既に豫算を計上してゐるが本月中に愈々新設を見るべく目下主事一名、書記一名書記補一名を人選中である

師範學校計畫

【奉天電話】文教部では滿洲人の義務教育を充實するため本年中高等師範學校を新設せんとするので目下文教部員が調查研究中

遠藤總務廳長
十二日來連

【奉天九日發國通】新任滿洲國總務廳長遠藤柳作氏は來連中

林總裁視察

林滿鐵總裁は九日午前十時半より鐵嶺撫順事務所長、滿鐵運輸課長各官等を伴ひ一時廿五分發列車で大連に向つた

秋山中佐着任

【新京電話】新任關東軍司令部部員秋山中佐は十日午前八時着列車にて着任の筈である

閻奉天市長

奉天市長閻傳紱氏は同市政公署總務處長及同市政公署參與等を伴つて來連した

關東廳辭令(九日)

市況(九日)

特產

銀高と買氣に大豆强保合

錢鈔

材料薄で鈔票保合

市場電報

神戶特產

東京期米

神戶期米

奧地市況

家庭

モダン活花
純洋室の裝飾として
流石大膽な試み

洋間の裝飾として盛花や投入れがひろく用ひられてゐますが、今日の所謂、盛花や投入れは元々生花から出たものだけに純粋の洋間や洋家具に配した時には何かしらピッタリしない所があるやうです、寫眞はフランスの家庭用の活花ですが、花と反對色のバックをあしらつたり、何の技巧もなしにズラリと一列につつこんで鉢の面白さを見せたり、花器の型體に特別な意匠を凝らしたり、矢張り小さい時から椅子とベッドで生活して來てゐるだけに大膽な試みながら一分の隙も見出せません

こんなのはどうでせう

花の起死回生
一つまみのアスピリンを

今時どこの家庭へ行つても草花の二輪や三輪さしてゐない家はないでせう、ところがまだこの頃の氣候では花のもちが非常に惡い、今日買つた花は明日はもう萎れてしまひます、これは瓶の中の水がわるくなつて吸收がよく行かないからで、水さへ根氣よくとりかへれば割合長くもつものですが、いそがしい時、或はひよつと忘れることがあると花はどんどん枯れてしまひます。

この枯れやすい花を起死回生させるにはアスピリンが非常に有効です、枯れたダリアやカーネーションがありましたら、さしてある瓶か壺の中へ一つまみのアスピリンを入れてやつて下さい、屹度元氣よく生き返ります。

子供の盜癖矯正
最初が大切
斷然嚴格な制裁を

このごろ大連市内で小學生の窃盗事件が頻々とをきます、子供ですから大ていは學友の鉛筆を盗んだり文房具屋の

店先 でナイフやノートを萬引きしたりする程度ですが、中には僅か九歳や十歳の子供で現金や自轉車などを掠つ掠ふやうな不敵な者も珍しくないやうです。かういふ子供が將來どんな人間に成長するかは考へるだけでもゾッとするではありませんか。

盜みは癖になるといひます、一旦盜癖がついたが最後どんなに惡い事だと氣がついて改めやうとしても、恰度阿片やモヒの中毒者のやうになかなかこの惡癖からのがれることが出來ないのです。專門家の説によりますとこの盜癖は大てい幼年期に芽生えるもので、その芽生えのうちに惡癖を摘みとらないと二年、三年と經過してはなかなか矯正が困難ださうです。大ていの子供は三つ四つまでは所有の觀念がはつきりしません、自分の欲しいものは何でも

勝手 に奪らうとします。この時分から母親や周圍の者が徐々に自分の物と他人の物との區別を教へ込むやうにすれば幼稚園に通ふ頃には低能兒でもない限り自他の所有物の區別位はつくものです。まして小學校にも上る年頃になつて自分の物と他人の物との區別がつかないなどいふことは普通あり得ない筈です。ですから若しお宅のお子さんが勝手に學友の物を持つてかへつたり店のものを萬引したりすることを發見されたら「子供だから」とか「一錢、二錢のものだから」とか大目に見すごさないで斷然嚴しい訓戒なり制裁なりを與へる必要があります、盜癖のある子供の親を見ますと一般に子供に甘くて「もうこれからしなければ今日だけは許してあげよう」といふ態度に出るために子供の方では何時になつても懲りずに幾度も

惡事 を繰返すのです。若し親が最初に子供の盜みを發見した時斷然嚴しい制裁を加へたら、大ていの子供はそれに懲りて二度と再び盜んだりしないのです。この最初が一番大切ですから多少殘酷なやうでも心を鬼にして斷然たる態度をとられるやうおすゝめします。若し既に時期を失して盜癖のついてしまつた子供はなかなか親の訓戒や制裁位では効目がありませんから、警察の少年係へでも相談して思ひ切つて痛い目にあはせ一日も早くその惡い癖を絶滅させることが肝腎です。

「夏焼け」簡單な療法

あまりにも色黒々と焼きつけた腕は、手は、お顔を剃するにも、電車の吊皮につかまるにもちよつと氣が引けるぢあございませんか？お顔のお手入れと同樣、腕や手のお手入れも是非貴女の日課の一つにお加へ下さいませ。

× ×

お風呂にお入りになつて、貴女のお腕があたたかくやはらかになりましたら手を平にして肩から手先へかけて縦横に充分マッサージなさいまし。マッサージによつて貴女の血液は快よい程活潑に循環し黒ずんだ腕はほのぼのと血色を帶びてまゐりませう、一通りすみましたら指先を一本一本つまんで力を入れて引のばします。

× ×

次に掌を親指の腹でよくマッサーヂします。このマッサーヂによつて皮膚の新陳代謝が活潑になり日焼けがなほります。

× ×

お風呂からお上りになつたら水氣をよく拭きとり肩から指先までうすくバニシングクリームを擦りこんでおきますと荒れた肌も數日で見違へるやうになめらかになります。なほ一週間に一度位は爪のお手入れもお忘れなきやう、エナメルは素人の方には難しいから磨粉でよく磨いて一寸爪紅をおさし遊ばした程度で結構です。

× ×

爪の切り方は兩端を短く眞中を少し長目に、そして爪の眞中に縦に一すぢ爪紅をおさしになつたらずんぐりの爪もほつそりとお上品に見えます。お手が濡れましたら必ずあとをよく拭いて、爪の部分はやはらかい布でよく擦つてお置きになれば何時も櫻貝のやうにつやつやと美しい爪が保てます（すずらん美容院内田秀子さん談）

秋のデンキ・スタンド

明朗な夏の近代的感覺を滿喫した人々にとつて秋の訪れは懐しい限りです。思索、瞑想燈火に親しむ秋にふさはしいデンキスタンド、今秋の流行は間接照明から受る感じの柔かいものが一般に喜ばれ、その傾向として乳白色のグラスで電球をカバーしたものが多いやうです、又カーキネントを利用して模樣の上に表現派的な意匠をほどこしてゐるものも相當に出てゐますが熱度に對して鋭く纖細に裝飾的な傾向を示し實用向でありません（寫眞は今秋流行のスタンド　滿電調べ）

秋口にこわい 子供の寝冷に
お母さんの注意

殘暑―立秋―何といつても朝夕は冷々とした風が吹きます、これから秋口へかけて一番注意しなければならないのは子供の寝冷えです

食べものは或程度まで注意がとゞきやすく制限もきゝますけれど一日中あばれ廻つて休む子の夜の有樣は同じく疲れて寝る母親にとつて、とても監督しきれるものではありません

晝間注意に 注意を加へた食物を與へてゐながらそれでも尚多くの胃腸に關する病氣をするのは申すまでもなく夜の寝冷えのせゐで、胃腸だけでなく、秋口にもつとも怖ろしいヂフテリヤ、寒くなるとひき通す呼吸器の原因等も今のうちから心あるお母さん達はそれを豫防するために相當の苦心をして居ります。子供は寝ることろがるものです、それをお行儀が惡いと叱つてはいけません、元氣の旺盛な子供ならころげ出しても仕方がないのです、こゝに困るのは、あけ方の冷々した疊に暖かい蒲團の上からころがり出た子の腹にどんなに惡いかといふことです

このために

ある母親は カヤ一杯に蒲團をしきつめてカヤの端を蒲團の下に折り込んで、子供が決して疊の上にころがり出ない工夫をしました、或ひは箱形にへりのついたベッドを用ひる事もよいでせう大きい子供の間に一番ころがる子を寝かせるのもよいでせう。腹巻といふものは成るべくしないで育てた方がよいのですが寝冷えを防ぐため夜だけさせるなら惡くはないと思ひます、よく腹巻とは名ばかりの苦茶々々の帶をぐるぐるまいたりしてゐるのを見受けますが腹巻なら腹巻らしく子供の少しくらゐあばれではづれたりしないものを工夫しなくては何にもなりません、又腹巻に綿の入つたものや、毛布の折つたもの等をさせますが、腹を冷えぬ程度にすればよいのですから、そんな必要はありません、タオルかさらしが最も理想的だと思ひます、そして腹をまくといつしよに、お尻まで包むやうな工夫のものをさせたいと思ひます。

寝冷えを心 配する親が夜の衣服には氣をつけながら寝しなに冷たい飲みものや、食べものを與へるのは氣がしれません、夜の衣服以上に、腹の中へ入れる夜の食物には氣をつけなければならないのです、又氷やアイスクリームは注意しても、西瓜や桃等は平氣で與へる人もあるが冷えた西瓜や水蜜桃ほど寝冷えに惡いものはありません、なぜかといふにそれらのものは非常に利尿作用を起すものですから、子供にとつて充分な安眠を妨げ本當の休養をさせませんから胃腸の働きはにぶり、一寸した事にも寝冷えを感じさせる爲です。夜の汗や夜尿等もそのまゝに過ぎると必ず寝冷えのもとですから早くさつぱりしたものと取りかへてやらなくてはなりません

話題の屑籠

松竹蒲田の女優さん達は何がお好き？最近或る有閑人のお調べになつた處によりますと萬年スター栗島すみ子が（大阪鮨）あの床しき麗人川崎弘子が（最も油つこい支那料理）伏見信子が（甘納豆）田中絹代（佃煮もの）飯塚蝶子のオバさんが（シユクリーム）とはどうです ちよつと始末に惡いのが水久保澄子、鼻血の出るまでチヨコレートを喰べるのが嗜好だとは……。

周水子途上所見
矢賀部恒雄

底ふかく眞金路しきてほれとほれ
とつきぬ撫順の岩木なるらん

滿洲の川底ひかり眞砂原ひろへど
つきぬ黄金なるらん

世寶の數なつくして玉ちはふ神の
めぐめる是の國かも

東京 JOAK
九月十日

線同玉系
▲映畫物語「武器よさらば」常盤座土生青兒、撰曲長谷映
▲ニュース
▲氣象通報
▲舞臺劇（午後六時三十分、新歌舞伎座より）「お染久松ちよいのせ」（場景油店の場）山家屋清兵衛（坂東しうか）油屋多三郎（市川染五郎）松屋源右衛門（市川段四郎）番頭善六（片岡我當）丁稚久松（中村もしほ）道具屋利兵衛（尾上梅助）丁稚三太郎（河原崎撫子）京村屋いさ（坂東鶴之助）下女おりん（市川左近）同おまつ（片岡我若）後家お卷（市川松蔦）娘お染（片岡ひさし）鳴物連中杵屋榮藏社中▲舞臺劇（七時五十分、明治座より）「婦系圖」（泉鏡花原作）場景（湯島境内の場）聲色つかひ（雪岡光次郎）同（橋本清三郎）お蔦（花柳章太郎）主税（梅島昇）萬吉（伊志井寛）清元連中淨るり清元美都枝、三味線清元たか

大連 JQAK
九月十日

▲午前六時　ラヂオ體操第二
▲午前六時廿分　ラヂオ體操第一
▲午前十一時　新譜レコード（コロンビヤ）
▲午前十一時五十分　講演（新京より）ニュース
▲午後三時三十分　ニュース
▲午後六時　ニュース
▲午後六時三十分　子供の時間、童話「赤いお家」野邊地天馬
▲箏曲「萩」三絃富森大検校、尺八大谷洌山
▲義太夫「日吉丸稚櫻五郎助切腹の段」淨瑠璃大稜團子、三味

本社特選 新棋戰（其六）

飛角交　六段△飯塚勘一郎
角落番　初段▲近藤孝

【圖は七五角迄の局面】△飯塚氏持駒金銀歩四ツ

近藤氏持駒歩▼

△七四金　▲四八角成
△六四金　▲四七馬
△二六飛　▲三七銀
△四八歩　▲三八馬
△三六飛　▲二七馬
△四六金　▲三六馬
△同金　▲四八銀成

累計九十六手

【土居八段講評】飯塚君は敵に手順に桂を活用さるゝ順となつては受け切れないから七四金と打つて防戰したのは至當、近藤君の三七銀打は重い、七七歩と打ち捨て敵の模樣を窺ひ而して後に三七馬の順に指す處、飯塚君の四八歩打の防手は好い輕策である。

【萩原七段解説】飯塚氏の七四金は、敵玉に早い攻めもなく又敵角の侵入も防げず、敵に七七歩と打たれては一層惡くなるので七四金と打つて敵を指切らさんとするものである、續いて六二飛は五六馬引を防ぐ意味で、五九飛では四八銀又は五八銀と打たれて惡い、近藤氏の三七銀は五六馬と引く順を作る意味であるが、一旦八六歩と突いて然る後七七歩と打つて三七馬と寄る方が敵が四六飛なら四四歩でよく安全であつた、飯塚氏の四八歩は飛車と敵馬との交換を挑んだ好手であつて飛車を逃げると五六馬と引かれて惡いのである、近藤氏の三八馬は四八同銀又は同馬では三七銀打を無效にするので三八馬と指したのである。

第廿七回 滿日特選碁戰

先　三段　渡邊英夫
　　初段　坂口常治郎

○一五四カ十三　○一五六ヨ十二　○一五八ワ十三　○一六〇ソ十七　○一六二タ六
●一五五ヨ十三　●一五七カ十四　●一五九ツ十六　●一六一ソ十　●一六三ワ七
○一六四レ十　○一六六ヨ十四　○一六八カ十五　○一七〇ワ十四　（一四七、一六三ツグ）
●一六五ツ十二　●一六七タ十三　●一六九タ十四　●一七一カ十六

滿日各地版

輝く川原挺身隊に 西部隊長の感狀

關東軍自動車隊の賞詞と共に 落合隊長から傳達式

【奉天】交通路の不完備なそして山岳の疊重たる熱河省の反滿抗日軍の肅淸戰に武勳を樹てた川原挺身隊及關東軍自動車隊にたいし西○團長から感狀及賞詞を授かつたので八日午前十一時から既電の如くこれが傳達式を舊東北大學の關東軍自動車隊で擧行し落合隊長から將兵にたいし訓示するところあり十二時終了した

感狀

關東軍自動車隊は昭和八年三月一日早朝朝陽出發朝陽葉柏樹、凌源、平泉、承德道を自動車輸送により疾風の如く前進す、抑も熱河省南部は山岳重疊、深谷大小の河川之を縫ひ戰闘行動至難なるのみならず道路も亦極めて嶮阻なりこれがため自動車の行進頗る難澁を極め加ふるに時未だ寒氣嚴しく朔風肌を刺すといへども將兵の志氣飽くまで旺盛眞に不眠不休の活動を續け飛行第○隊の協力と相俟つて天嶮に據り頑強に抵抗せる東北正規軍を各所に擊破し葉柏樹に據る約三千の敵はその側背より攻擊し直ちにこれを擊退し翌日更に凌源附近において抵抗せる敵を潰亂せしめ引續き平泉に到る間猛烈果敢なる進軍を斷行し隨所の敵縱隊を蹂躙して之を徹底的に打擊を與へ退却路上多數の屍體、砲彈及その他を遺棄するの已むなきに至らしめ次いで天嶮山附近の敵の最後の抵抗を打破し三月四日直路承德に進入して大勢を決せり、斯くて三百二十餘粁の敵地を僅かに三日有半にして突破し偉大なる成果を擧げたり以上は挺身隊長以下各部隊將兵克く和衷協同而も旺盛なる攻擊精神を以て不屈不撓決死的に活躍せる結果にして大に皇軍の威武を宣揚せるものと認む
依て之を賞す

西○團長

これは川原挺身隊に與へられたものである、關東軍自動車隊に對する賞詞左の如し

賞詞

右は昭和八年二月熱河經略に方り主力を以て川原○團の指揮する挺身隊に屬してこれが輸送に任じ嶮難なる道路を踰り氷雪を冒し疾風迅雷長驅百里の行程を踏破し挺身隊をして赫々たる武勳を樹てしめ更に承德より古北口に向ふ輸送に任じ爾後百數十里に渡り長遠なる兵站輸送を擔任○團の補給を遺憾なからしめたり次で第○○團の南天門新開嶺及懷柔等の堅固なる敵陣地攻擊に方りては多大の軍需品の輸送を要する狀況なりしも時恰も再び灤西地區における作戰開始せられ自動車隊の活動繁激を加へ兵員の過勞極度に達せしにも拘らず月餘に亘り連日二百キロの强行軍を敢行しつゝ多大の軍需品を追送して諸方面の要求を充足し以て○團をして後顧の憂ひなく作戰を遂行せしめたり次で作戰一先づ停止せられたるも休養の遑なく引續き糧秣の集積に任じ雨期を控へたる○團の爲短時日の間に能く二ケ月分の糧秣集積を完了し以て○團をして何等補給上の懸念なからしめたり、以上の如く類例なき○團の挺身行動の距離遠大なる兵站輸送並に廣大なる地域に亘る兵團の補給を擔任してこれを遺憾なからしめたるは隊長以下その責務を理解し堅忍持久極度の勞苦に堪へ獻身努力せる犧牲的精神の發露にして誠に眞に後方輸送機關の精華なり仍て茲に之を賞詞す

昭和八年八月六日

西○團長

示達の後落合隊長は今日茲にこの感狀を受けた我自動車隊名譽のために今後も絕大なる後方連絡の機能を十二分に發揮せねばならぬと三年兵と初年兵の將來に關する訓示あり式を終了したが自動車隊は旅順その他各部隊より特派された代表と訓練を受けた將兵で近く熱河の輸送に當る筈

鞍山の人口 遂に二萬を突破

逐月記錄的に增加

【鞍山】更生の途上にある鐵都鞍山の人口は逐月レコード的增加を見せ、七月において二萬を突破するの盛況を呈した、八月末は七月に比べると日本人男百六十八名、女六十九名、合計二百三十七名、朝鮮人男二十五名、女五名、計三十名、滿人男二百五十一名、女二十二名、總計五百四十名の增加である八月末現在の戶口は次の如し

△日本人戶數一千八百九十七戶男四千三百九十二名、女三千六百二十三名、計八千十五名△朝鮮人戶數百十六戶、男三百四十七名、女二百七十九名、計六百二十六名△滿人戶數一千七百七十九戶、男八千八百四十四名、女三千三百六十三名、計一萬二千二百名△外人一戶、男三名、女四名、計七名、總計戶數三千七百九十三戶、男一萬三千五百八十六名、女七千二百六十九名合計二萬〇八百五十五名

感狀傳達式　八日自動車隊本部で

開原の計畫

【開原】來る九月十八日滿洲事變二周年の記念日に於ける開原は左の通り擧行することに協議決定した

一、慰靈祭　九月十八日午前十時忠魂碑前に於て
一、旗行列　慰靈祭に引續き日滿學生並に官民は市街を巡行
一、感謝電　關東軍司令官外關係方面へ感謝の電報を發送
一、擊劍銃劍術　同日午後一時より軍營、在鄕軍人並に青年團員參加
一、默禱　午後十時默禱三十秒なほ當日は各戶に國旗を掲揚し獻燈をなすこと

九・一八記念日 撫順の催し

【撫順】九・一八事變第二回記念日の行事については目下市民會において計畫中であるが、當日は一般市民及び中小學生等撫順神社に集合參拜の上旗行列をなして表忠碑に參拜英靈を弔ひ終つて一同全市中を旗行列行進を行ふ豫定である

新潟縣視察團

【奉天】新潟縣教育視察團長谷川正次氏他二十二名は京圖線の開通によつて同縣と滿洲國との關係が益々密接となつて來たので滿洲國の實狀視察の目的で來る二十三日來奉し二十五日まで平和ホテルに滯在の豫定である

旅順市民運動會

十月一日盛大に擧行 決定した競技種目

【旅順】第七回旅順市民運動會は既報の如く來る十月一日の日曜日を卜し旅順運動場に於て擧行されるが競技種目に關し七日午後二時から市役所にて委員參集左の如く決定した

▲トラックの部　百米競走、一般及町內選手(二十歲臺、三十歲臺、四十歲以上と區別し町內選手の方は一等三點、二等二點、三等一點)▲スプーンレース、卅五歲以上の一般(走路約二百米)▲擬約一般女子(走路百米)▲町內四百米繼走豫選(一人百米、四人一組、一等のみ入選)▲抽籤競走、一般男女(走路二百米)▲小學校四百米繼走、小學兒童男女▲白玉山登り、一般男女▲町內重荷競繼走豫選、町內選手(俵八貫一人走路五十米四人一組)▲陣笠競走、一般男女▲四百米競走、一般及町內選手▲毬結び、一般女子(走路百米)▲パン喰ひ競走▲二人三脚(走路二百米)▲町內重荷繼走決勝、三等迄入選、一等五點、二等三點、三等一點▲女學校生徒四百米繼走▲一般八百米繼走(陸海軍、官衙、學校を單位とするチーム▲町內四百米繼走決勝(一等五點、二等三點、三等一點)

▲フイルドの部　町內砲丸投、町內選手(各町二名試投三回)▲タル廻し、一般男女▲町內地球廻し、町田選手▲俵差し、一般及町內選手▲啞啞競走、一般男女▲町內女子籠換競走、町內女子選手各組十人▲(晝食)▲サツクレース、一般男子▲町內百足競走、町內選手五人一組▲町內走幅跳(砲丸投に準ず)▲町內地球廻し決勝▲町內百足競走決勝

開原庭球大會

【開原】開原庭球團は恒例に依り九月十日午前九時より開原公會堂コートに於て佐竹氏寄贈に係る優勝旗爭奪庭球大會を開催する事に決定し當日の參加者は市中地事官衙驛の各五組にて試合方法は後退戰に依る由である

鞍山小學校 秋季運動會

【鞍山】鞍山小學校秋季大運動會は來る二十三日開催される、同校では七日午後二時半より職員會を開き種々打合せをなし次の如き要件を決議する處あつた

各係別打合せの件、運動會を主とさせる職員會開催の件、ライン引きの件、公示承認直ちに印刷の件、案內狀發送の件、應援旗作製の件、プログラム原案作成の件、運動會場設備の件、練習大會並に打合せの件

全營口運動會

【營口】去る二日地方事務所に於て各方面の代表者集合協議の結果左記により恒例の全營口陸上運動會を擧行することに決定した

九月二十三日自午前八時至午後四時(雨天の際は九月廿四日)○役員は會長荒川充雄、副會長今井榮藏、宮部光利、武田胤雄庶務、委員長高橋儀時、審判委員長寺田良之助、競技委員長野村富壽、設備委員長甲斐正治賞品委員長松本員男、接待委員長古川米吉、警備委員長河野良一、救護委員長鈴木圭稅、餘興委員長岡哲成、三大團體(驛、聯合、市中)對抗競技を行はざる事

秋・散るよ命

頻々たる自殺事件

【撫順】市內新揚町料亭濱見家抱へ藝妓ヤナギ事愛知縣生れ西山りん(二)は六日午後三時頃自室に於て多量のリゾールを嚥下、自殺をはかり苦悶せるを同輩が發見し直に附近の病院に收容應急手當を施したる結果一先づ生命に別狀なきを得たが同女は去る昭和五年末遼陽より仕替へし來り同亭では古參の姉さん株として働いてゐたものであるが、遊覽の第一回撫順競馬に來撫登樓した公主嶺の某と馴染になつたが金につまつて思ふ男とも逢へず厭世の結果獨心中をはかつた模樣である

モヒ患者縊死

【奉天】七日午前十時頃春日公園花畑附近にある高さ八尺のアカシヤの木に腰紐を吊るし縊死を遂げてゐる滿人男のあるを通行人が發見し屆出により奉天署から松尾警部補が現場に赴き檢視をなしたが年齡五十歲位のモヒ患者で死後數時間を經過し居り身許判明せざるため死體は消防隊に引渡した

奉天市內バス改組

日本人側は附屬地で 露人側は商埠地城內

【奉天】大奉天の重要交通機關となつてゐる市內バスの經營會社である滿洲自動車株式會社の內部關係についてはかねて報道の如く日本人側も露人側も對立しその權益を主張し合つてゐたが、遂に近く兩者は分離し日本人側は滿洲自動車會社として附屬地內の路線にかぎりバスを運行し、ロシア人側は同興汽車公司として城內、商埠地の路線に限り運行することになつた、大體今月下旬分離を決行する模樣であるが、この結果從來附屬地城內間を直行したバスが附屬地の境界線にて途切れ、そこで再び乘りかへればならぬので一般乘客にとつて非常な不便となるが、これについては滿洲自動車會社と同興汽車公司との間で協定をむすび兩會社の自動車がそれぞれの區域に乘り入れすることにしたいとの意向を日本人側の滿洲自動車會社では固持し、交通統制委員會にこれをもち出してゐるが露人側では未だこれに同意してゐないのでその成行きは注目される、なほ現在使用してゐる車輛は全部露人側の所有に屬してゐるので、この分離と同時に滿洲自動車側では新造車を買入れ三十臺を運行することに計畫を進行、現に十臺のモダン車が到着してゐるが、このモダン車に日本人のサービス・ガールを乘せ乘客サービスに努めようと目下この募集を行つてゐる

貴金屬泥棒

奉天を荒し廻つた 二名組滿人捕はる

【奉天】最近春日町その他の貴金屬店で時計、寶石等の盜難事件が頻發するので奉天署刑事隊は極力犯人搜査中去る五日浪速通滿蒙百貨店において擧動怪しい二名組滿人を西村刑事が發見し本署に引致取調べの結果此奴は大東關居住無職陳石鱗(三)同曾紀成(三)と稱し先月廿七日より九月五日まで春日町中谷時計店、森洋行、滿蒙百貨店にて金時計寶石等を窃取しこれを北市場の滿人に安く賣却し遊興に消費せる外連累者郝志良(一九)のあることを自白したので六日午後六時郝を自宅大東關で逮捕し取調べの結果三名共謀の上常に附屬地內の時計店貴金屬店を荒し廻つてゐたしたゝかもので餘罪多數ある見込みである、尙郝は年少の頃に手に追へぬ無賴漢でその父親も持て餘し外出せしめると惡事ばかり働くので常に兩足を鎖で縛りつけ外出を禁じてゐたものであるがその嚴重な外出禁止にも隙を見ては出て行つてゐたと

蘇家屯對海城 野球戰無勝負

【海城】蘇家屯野球團は八日來海午後四時半より海城神社前グラウンドに於て全海城軍と對戰したが日沒の爲め一對一のドロンゲームとなつた

安奉線南部 軟式野球

【鳳凰城】安奉線南部軟式野球大會は既報の如く十、十七の兩日當地驛前グラウンドにて擧行されるが參加チームは七チームで七日午後四時より驛應接室に於て抽籤を行ひ次の通り組合せを決定した

第一回戰
1、鷄冠山對鳳凰城B
2、朝鮮稅關對安東機關區
3、安東驛對鳳凰城A
不戰一勝連山關

第二回戰
1の勝者對2の勝者
3の勝者對連山關

優勝戰
第二回戰の勝者

年子可愛や

女房思ひの彼氏から 家出女房の搜查願ひ

【奉天】愛妻思ひのこの搜查願ひ……朝鮮黃海道兼二浦居住岡敏彥(二七)の內緣の妻古田年子(二〇)が先月七日突然無斷家出したので岡も吃驚して心當りを搜査中翌八日奉天局の消印ある手紙が到着した、そこで年子は奉天にゐる事が判り岡は早速年子の所在を知らせて下さいと七日奉天署に搜查願ひを出した

聞く處によれば岡は二年前に年子と內緣關係を結び兩人は人も羨む程の睦じい仲で岡も年子のため衣類を作つてやつたり金を百圓與へたりしてすつかり年子を信じてゐたが年子の家出は彼の父親の許に使はれてゐる女中と不仲のためではないかと云はれ岡も年子が滿洲まで行つてカフエーの女給か旅館の女中をして働いてゐるか若し働く處がなければ金に窮して自殺でもしないか、年子の知人が凌源の凌源ホテルで働いてゐるがその方に聞き合はせても何の便りもない處から見て年子は確に奉天にゐるに違ひないと彼女思ひに「決して年子に過ちのないやうに」と念じてゐる

年子が家出した時岡は病氣で平壤道立病院に入院療養中で年子のことで心配してゐる彼は病氣益々重り重態に陷つてゐると

アダリンで自殺を謀る

【奉天】七日午後一時ごろ市內藤瀉町八番地杉顯奉仕園常務理事門脇氏方同居人高木滿(二三)がアダリンを多量に嚥下し苦悶中を家人が發見して大騷ぎとなり屆出により奉天署から三浦警部が現場に赴き檢視をなすと共に高木を回生病院に入院せしめ應急手當を加へたが生命覺束ない

彼は本年八月來奉し就職口を探してゐたが適當な職がないので悲觀しそのうち强度の神經衰弱に陷つてゐたため或は前途を悲觀し厭世の自殺を圖つたものではないかと云はれてゐるが實母に宛て「先立つ不孝はお許し下さい今後のこともよろしくお願ひします」と簡單に認めてゐた一通の遺書があつたと

北滿移民調查に 關東廳參加

【旅順】關東軍特務部に於て豫て計畫中であつた北滿の移民調查班は愈々本月中に出發する事になつたが關東廳からもこれに參加する事になり農林課技手玉木芳夫氏、同池田囑託の三氏は十日旅順出發新京に於て一行と合流し約二ケ月の豫定で奧地に向ふ筈である

矢島博士參加

【奉天】軍特務部北滿調查隊の診療を兼ねた慰問團は十日新京を出發する豫定であるが滿洲醫大から矢島醫學士等が赴くことになつた

遼陽片々

▲滿洲外軟球大會に遼陽チームは十日朝發列車で出場することに決定したがメンバーは投手大矢、長谷川勝井、捕手勝木弟、一壘三井、二壘山田、本村、三壘井出、遊擊勝木兄、右廣訪、中廣瀨、左石井、補缺山屋、樺山、木浦、吉本▲京大教授舟岡博士は約二ケ月間城內赤十字診療所にあつて滿洲國人の鼠瘻やトラホームの施療に從事し數千人の患者を取扱つたが愈々近日歸京するので縣長を初め商務會、教育局等の斡旋で記念の銀盾一基を贈呈したと▲電話料は從來其の月初めから月末迄に納入して居たのが今後は其の月分を前月末迄に納入のことに改正され從て今月は九、十の二ケ月分を一度に徵收さるると▲第二區町內では秋祭に神輿供奉や其の他に從事した人の慰勞會を十日夜滿月で催すと▲細矢權吉氏は軍民懇談會出席の爲め八日十五列車で出發した▲小池鄉軍副分會長は新京に於ける鄉軍協議會に出席の爲め八日十五列車で出發した▲玉木滿紡事務は紡績業者協議會に出席の爲め八日新京へ

奉天育兒ホームと無料宿泊所

【奉天】奉天の小谷育兒ホームでは總費二萬餘圓を投じて奉天紅梅町五十番地に育兒ホームと無料宿泊所を建設中であつたがこのほど竣工し、稻葉町六番地から同所へ移轉した、新建物は建坪二百坪の二階建で育兒ホーム、無料宿泊所とも五十餘名を收容する立派なものが出來上がつた、現在育兒ホームには育兒十名、無料宿泊所にはルンペン二十名を收容してゐるが最近渡滿ルンペンが激增しそれにこれから寒さに向ふ折とて今後こ

旅順放送

▲津田、枝原新舊要港部司令官は來る十二日午後零時三十分から水交社に在旅官民の重なる者を招じ盛宴を張る
▲旅順攻城會員では來る十七日港外に於て日露戰役中不幸沈沒せる我が軍艦初瀨、吉野其他の艦船乘組員に對する追悼法會を擧行する事となり目下諸準備を進めてゐる
▲鎮遠町一ノ五高橋保七氏方では五日二女和子さんが出生
▲月見町七第二小學校小使前田喜之進(五二)は七日急死
▲第十二師團兵器部長に轉補した山村前重砲兵大隊長より二十八日在旅各方面へ謝狀を寄せた氏の寓居は久留米市東町五〇八
▲教育映畫早川雪舟主演「楠公父子」全八卷のオールトーキー物が來る廿二日から三日間映畫館に上映される、尙本寫眞は八日から旅中高女千歲倶樂部の招聘に應じ供覽する處があつた

親善は純眞な兒童から
鮮滿兒童共同教育
開原縣下の新しい試み
成績良好全滿に波及か

【開原】開原縣下紹皮屯では在住鮮農の子弟を收容し專任教員を附して兒童教育に從事せしめ鮮人のみで小規模ながら學校を維持してゐたが、去月初旬滿洲側小學校長劉百生氏より日滿親善の思想を涵養し兒童教育から握手すべく鮮滿學校の併合を提唱し、これを父兄に諮つたところ鮮滿父兄も双手を擧げて賛意を表し、併合計畫は急進して遂に去月二十一日より鮮人學校を閉鎖して滿洲側に併合し、目下鮮人兒童二十六名と滿人兒童七十名は、文字通りお手々つないでの鮮滿融合教育を受けて居り、成績頗る良好で各方面から興味ある目を注がれてゐるが、若し此の教育にして優良なる成績を示せば今後奧地にある鮮滿學校は續々と併合教育を行ふであらうと見られてゐる

偽造紙幣
撫順に現はる

【撫順】奉天大東關當成胡同趙潤華(二八)は七日午後五時頃來撫市内觀樂園内福順和雜貨店にて買物をなし滿洲國五圓紙幣を店員に差出したが、一見して偽造紙幣と見破られ、同店から撫順署に急報し來つたので直に本署に連行取調べ中であるが他にも同樣の偽造紙幣一枚を所持してゐた

變造大洋票

【奉天】市内千代田通り九番地飲食店森本方で來客より受取り釣錢七圓五十錢を拂つた十圓の大洋票が七日兩替に行つて不通の舊大洋票を變造した事が判り奉天署に屆出たが該票は舊大洋票に東三省の新しく文字を巧に記入せるもので素人ではとても鑑別出來ないものであるが最近かうした巧妙な變造紙幣が續出するので一般も特に注意して貰ひたいと

鐵嶺商工會議所
電報料値下要望
商議聯合會へ提案せん

【鐵嶺】當地商工會議所では七日午後三時より全滿商工聯合會提出議案に就て議員會を開催、諮議の結果左記三案を提出することに決定した
一、電報料金値下要望の件
一、滿洲國關税率低減要望の件
一、棉絲棉糸布取締要望の件
卽ち電報料問題は最近各地に反對氣勢の昂まりつゝある日滿電信電話會社の料金が民衆の福利を無視した規定であり速かに民衆の福利に立脚した値下げを要望するといふにあり第二案は滿洲國は單に一部輸出入品税率を低減したるものゝそれは僅かの一部に過ぎず、重要貿易品は依然として舊の儘であり日滿貿易の伸展を阻害し延いては滿洲國内産業の發展を妨げる結果となるを以て速かに根本的改正實施を要望するといふにあり、第三案は最近滿洲國へ密輸入される綿糸布頗る多く市價を亂すこと尠からざるを以てこれが嚴重取締を要望するといふにある

鐵嶺城内で教化宣傳の催し

【鐵嶺】鐵嶺縣警備隊では從來縣下奧地方面にのみ教化宣傳の全力を注いでゐたが守備隊の指導と援助によつて城内に於ても大々的の教化宣傳を行ふこととなり八日晩より隣日四日間に亘つて縣立中學校、關帝廟、第四小學校、白塔下糧市場に於て講演にレコードに映畫に有意義なる教化宣傳を兼ね全市民に一大慰安を與へるべく目下開催中であるが宣傳内容は左の如し
講演王道、院教育會長、滿洲國歌、映畫日本及日本人、滿洲國レコード演奏、映畫現代戰闘大日本レコード流行歌、映畫騎兵、滿洲國流行歌、映畫日露戰爭を憶ふ、同東京から青森まで、同旅順と乃木將軍、同靖國大祭

京圖慰安列車

京圖線慰安列車は待望の奧地に向つて八日午前九時三十分新京驛を出發した列車は食堂車診療車娯樂販賣車を列ね娯樂車にはラヂオ蓄音機映畫及び婦人迄乘込んだ豪著なものである（寫眞は販賣車）

侘び住居の機械に花咲く春は訪れぬ
近く昭和製鋼所へ嫁入り

【鞍山】昭和四年の春當時の滿鐵鞍山製鋼所鐵鋼部顧問伍堂卓雄氏が現製鋼所鐵鋼部工務課長と同道、製鋼一貫作業實現の大抱負に燃え當時の鞍山市民の盛大なる見送りを受けて遠くドイツに出張しドイツのクルップ及びデマーンの兩會社より購入した約一萬二千噸價格約九百萬圓の分塊工場及び製鋼工場の機械類は伍堂氏一行歸朝後滿鐵その他の情況一變し一時は製鋼所新義州設置等に迷はされ昭和四年十一月大連に陸揚されたまゝ三年有餘大連の侘住居を餘儀なくされた、併し多年の宿望が酬いられる時が來た、今春四月昭和製鋼所の起業正式認可により花咲く春を迎へることが出來た、滿鐵では大連に侘住居の機械に十數名の人夫をつけて塗り替へ油引き等防腐作業を行はしめた

昭和製鋼所の創業と共に製鋼所では懸案の機械を迎ふるため分塊、製鋼兩工場の基礎工事を急ぎその七〇%を終つた故愈々大連から右機械を運ぶべく十五日大連より積込むことになつた、當機械が到着すれば順次取付を開始する、其の建設が了つた頃には伍堂、富永、南、梅根の諸重役、楠田、松林、兒玉の各課長出張、購入せる軌條小型物、薄板製造機械到着する豫定で製鋼所建設は全く順調に進んでゐる

懷德縣公署
移轉反對の決議
日滿市民聯合大會開かる

【公主嶺】公主嶺河南所在の懷德縣公署の移轉に對し、河南街に於て滿人側の市民大會を開き反對運動の氣勢をあげ、當市發展の消長に關する問題なので地方委員會及河南、河北兩商務會主催日滿聯合市民大會を三日午後七時公會堂に開會した、定刻前より大多數の日滿人の來場に立錐の餘地なき盛況振りを示し、一同の席定まるや中本地方委員議長の開會の辭に次ぎ決議から講演に移り張鳳翔、小松大岩信託專務が座長に推薦し宣言……光治、程志遠、大岩峰吉、李仰山の諸氏交々起ちて熱辯を揮ひ經濟交通治安等の利害關係を説きこの種日滿合同大會に未曾有の成績を擧げ九時散會した

宣言（要約）

公主嶺は滿鐵沿線有數の都市にして友邦官民の多數居住するあり、交通々信機關能く備はり殊に友軍の駐屯地として掃匪治安の維持に其の力を藉り機に臨み警備對應に至便なるの致すところにして、往年夙に公主嶺の……の必要を認められ再三其議ありしことに想到せば其の移轉の不可なることを憂し思ひ半に過ぐるものあるべし、明らかに……下は治安漸やく恢復したりといへども尚ほ草賊の出沒するあり而かも友軍の援助を受くるに敏速なる能はざる地域に縣公署を移轉せんか、吾人は往年……

警官派出所臨江に新設

【安東】奧地警察力擴充方針に依り安東署はさきに三角地帶沿岸の要地大孤山に派出所を新設したが今回更に鴨緑江上流臨江に派出所を新設し谷林警部補以下〇〇名を配置することゝなり今月中に赴任する筈である

營盤糧棧業者
直接搬出計畫

【撫順】縣下第四區營盤海龍線の糧棧業者十名は今秋の出廻り期を控へて直接搬出を計畫し目下鐵路總局に對し營海驛の檢査開始其他直接搬出に關する手續き中であるが、右實現の上は從來撫順驛に集まつた背後地興京、通化、桓仁等各縣の特產は當然同驛に吸收さるべく在撫糧棧業者は甚大なる打撃を受くるであらう

鐵嶺鐵道愛護村
各驛長が村長となる

【鐵嶺】豫てより日滿當局者に於て研究中であつた鐵嶺縣下の鐵道愛護村建設案は愈々成案を得たので鐵道本線東西五キロ以内の村落を以て鐵道愛護村とし各區に主村を定め全愛護村を新城子、新臺子、亂石山、徐勝臺、鐵嶺、平頂堡の六驛合とし各驛長が聯合村長となつて管内を統轄し以て鐵道愛護實績と妨害を未然に防止すべく努力するに決定した、而して更に鐵道本線東西二十五キロ以内を絶對肅正地帶として警備を充實し斯くて鐵道本線は守備隊が護り五キロ以内は愛護村で、二十五キロ以内は縣警備隊で護り鐵道の愛護と治安の維持を確立するものである

通に於て匪賊の襲來を受け一朝にして廢墟に歸したる轍を踏むなきやを虞るものなり、よつて吾人は公主嶺を以て縣公署所在地とするを以て尤も妥當なりと認む、右宣言す
縣公署移轉反對公主嶺市民大會

滿鐵殉職者の追悼會

【奉天】第七回滿鐵殉職者追悼會は來る十八日大連滿鐵殉職者記念堂庭内において執行されるが奉天よりは社員を代表して白井鐵道事務所長が參列すると

嬰兒の死體

【奉天】八日午後三時頃市内藤浪町二番地の路上に滿人嬰兒の遺棄死體あるを通行人が發見、屆出により奉天署から松尾警部補等が現場に赴き檢視をなしたが生れたばかりの女兒で死後數時間を經過してゐたと

西豐電氣開業披露

【開原】開原電氣の姉妹會社である西豐電業公司は開原電氣專務千々和氏の努力に依り創立日淺きも旣に良績を擧げ前途大に見るべきものあり在住者も亦暗黑より光亮に遷りたるを歡喜しつゝあるが同社專務千々和氏は九月六日を卜し西豐同豐樓に日滿官民多數を招待し盛大なる披露を催した

當日は入江滿電專務、森山西豐縣參事官、今井領事分館主任代理、愛甲大石橋電氣專務、小林滿電業務係長、衣笠滿電秘書外十數人で千々和入江兩氏の挨拶に高教育局長劉商務會長の謝辭あり和氣靄々裡に午後三時散會した、同夜は同公司前庭西豐公園及山上にはイルミネーション燦然と輝き六、七兩夜は公園に於て活動寫眞を公開したが五千有餘の觀覽に賑き公園を埋め西豐には未曾有の歡樂境を出現した

營口航政局佈告

【營口】營口航政局では佈告第六號左の通り局長名を以て發表した
遼河内において瀬待その他の理由により假泊せんとする民船は汽船の航行を妨害せざるやうその航路筋を避けて投錨すべし永遠角附近は特に注意を要す大同二年九月六日

けふは樂しい全鐵嶺デー
滿鐵グラウンドで

【鐵嶺】三千の市民が鶴首してゐた全鐵嶺デーは愈々十日午前八時より滿鐵グラウンドに於て盛大に擧行されるが會場は旣に二三日前に完成し例年の如く各所それ〲應援團が組織されて大いに運動會氣分の熱を煽るべく、十數日前より各應援團は練習を續け各單選手又必勝を期して練習しつゝあつたから本日の責任競技は鐵、機關區、滿鐵聯合、市中軍の何れが凱歌を奏するや頗る興味を以て見られてゐる、責任競技開始の豫定時刻は左の如くである

百米午前九時、砲丸投同九時半時四十分、圓盤投同十一時二十分、四百米午後一時、走幅跳同一時三十分、槍投同二時十分、八百米千五百米同二時五十分、最終

なほオープン競技は三十二種目に亙つて老幼男女にふさはしいものが行はれ今日一日を全市民が樂しく過すやう總ての準備が整へられてゐる、なほ自動車會社では特にグラウンドまでの運轉を行ふ筈につき本日の人出は昨年に倍するものがあらう、若し雨天の際は明十一日に擧行される筈

馬賊の一味六名旅順で逮捕
旅順署近來の大手柄

【旅順】馬賊となる一味を見事一網打盡に逮捕した旅順署近來の大手柄があつた原籍山東省靑州府益都縣口車現住所不定王敬堂(三七)劉子運(二七)劉浩運(三)劉海之(一)劉富王(一九)張魁五(二九)の六名は昭和五年軍隊生活を爲してゐた者であるが、同七年右六名の外他に二名の者と脱營の上山東附近の各民家に對し武器を以てあらゆる強奪を働き數千圓を持つて去る七月二十九日大連に上陸旅大間を往復しつゝあることが旅順署の聞知するところとなり警戒中一味の前記六名は去る八月二十八日來旅水師營に入込みたる形勢あるを以て一層警戒中同地派出所の巡査が探知し時を移さず高森巡査を始め派出所員一同は潛伏中の阿片窟を襲ひ難なく逮捕するに至つた

旅順署に於ては彼等の行動に關し政治的意味が含まれてはゐないかとの見解から今日迄發表を禁じてゐたもので取調への結果で強盗犯人として近く送局する筈である、尚本一味の逮捕に就ては水師營派出所員の敏活にして勇敢なる行動の結果に外ならず萬一彼等を取逃した結果は恐るべき犯行が演ぜられたかも知れぬと云ふので水師營居住民は齊しく我が警察署に對し感謝の意を表してゐる

悲戀に泣く彼女
警察へ夫の説諭願

【奉天】乳兒を抱へ悲戀に泣く純情な二十四女……福岡縣遠賀郡生れ岸田豐吉(三)假名は滿洲熱に憧れ新天地の一旗組の志を立て一昨年十月來滿し市内鞍生町に居住し職業も……熱心であるが彼の懸命な努力は遂に報ひられ金の貯へも出來たゝめ昨年四月郷里から新妻の妙子(三)を迎へ異郷にあつて希望に輝く二人は人も羨むほどの睦じい仲でそのうち愛の結晶まで恵まれ歡喜の生活に浸つてゐた

本年七月妙子は分娩の時期が愈々迫つたので兼て知人である所緒地十一緯路の滿木さいふ産婆のうちに預けられてゐた、その後妙子は月滿ちて玉のやうな男兒を産み落した、妙子が同産婆の家に預けられた時豐吉は二、三回訪れて來たことがあるが妙子が分娩して來てからは一向訪れて來る模樣がなく、さては病氣でも惱つて床に着いてゐるのではないかと心配してゐたが人の話によれば豐吉は本田富美子といふ本年十八歳になる美しい女と切つてもきられぬ仲となり互に甘い戀に浸つてゐる事を聞いて産褥にある妙子も逆上せんばかりに驚き吾が夫の心の取戻しに努めた

しかし豐吉は「その子供は俺の子ではない」とか「つれて歸つたら叩き殺してやる」など、新婚當時とはうつて變つたこの態度にては改心の見込みがなく、しかも自分の家は堅く閉められてあかないためやむなく前記産婆の家で厄介となり、信じ切つてゐたその夫のこの始末に妙子も毎日泣き暮してゐた、彼女は今となつて歸國も出來ず遂に思ひ餘つてその筋へどうか夫を改心させて下さいと八日泣きながらに願ひ出た

奉天に又も二人組强盗

【奉天】八日午後九時半頃市内……輔町八番地滿人雜貨店毛德森(……)方に拳銃を所持する二人組強盗が客を裝うて侵入し拳銃をつきつけて脅迫し大洋票六十元を強奪して逃走した、急報により奉天署では非常召集を行ひ司法係は現場に赴くと共に犯人の捜査を行つたが逮捕に至らず連夜の如くある強盗事件に必死となつて捜査中である

變心した踊り子へ 未練・怨みの一發

ゆうべ大連會館の拳銃騷ぎ 殺人未遂で取調べ

華やかなダンサー生活の裏に咲いた紅い戀も女の變心から泡沫の如く消え失せて自暴自棄となつたモダンボーイが無理心中を企てたピストル發砲騷ぎの戀愛ステノブ異變【寫眞上は有村京次郎、下は高田桂子、何れも大連署にて】

九日午後四時ごろ市內西公園町一二三元吉仲市方の食客有村京次郎（二五）が信濃町ダンスホール大連會館事務所でダンサー桑文子こと高田桂子（二三）と會見し容れられぬ戀の怨み諸ともならべ立て、桂子が身を避するので同館の事務員中村隆司が有村の頰を

毆打 するや有村はズボンの中から桂子目がけてピストルを發射した、彈丸は幸ひに事務室の壁を貫いたのみで誰にも命中しなかつたが、轟然たる響きに會館內は大騷ぎとなり、常盤橋派出所水田巡査、大連署司法係渡邊係官、庄司刑事部長、吉岡刑事等急行、有村を取押へ目下殺人未遂で取調中である、犯人は元大連驛に勤務したことあり、一昨年上海に渡り北四川路桃山ダンスホールのタイムキーパーを勤めてゐるうち、同じホールで働くダンサー桂子と親しくなり、本年三月男は職を見つけてから女を呼ぶ約束で來連、叔父に當る市內濱金町一七中村嶽雪方に身を寄せてゐた、其の後二人の間には

文通 も絶え桂子は去る七月來連大連會館で働いてゐたが數日前偶然二人は浪速町でバッタリと出會ひ、それ以來有村は桂子の尻を追つかけ廻して結婚を迫るので、桂子は元より結婚の意志はない上男の熱烈な求愛を拒けてゐたところ八日夜二回も桂子を訪れて同棲を迫つたが遂に容れられず、自暴自棄となつた有村は女を殺して自殺を覺悟し九日午後四時ごろ止宿先の元吉氏のピストルを盗み出して會館に赴いたが事務員のため機先を制せられて未遂に終つたものである、なほ危く命拾ひをしたダンサー高田桂子は九日午後八時半まで大連署渡邊司法係の取調べを受けたが未だ恐怖に戰きつゝ語る

有村さんとは上海で同じホールで勤めてゐた關係、親しく口は利いてゐましたが、戀を囁くとか夫婦約束をしたなど、いふことは全くありませんわ

勿論 私が大連に來たのも有村さんと打合せてあつたといふことは全然ありません、有村さんが何時頃から私を思つて居られたかは知りませんが數日前浪速町で會つた翌日常盤橋附近のバーで會つて呉れさいふので會ひましたとき初めて有村さんの氣持ちが判つた位です、從つて私が有村さんに無理心中を仕掛けられる覺えは少しもないんですが……ピストルの音は上海で聞き馴れてゐますから大して恐ろしくはありませんよ、それより有村さんが出獄してからどんなことをするかも知れぬとその方が恐ろしいですわ

秋風を切つて 聖地の球技

全旅順野球大會開幕

旅順體育協會並に滿日旅順支局共同主催、文英堂、外山洋行、河合新田店の兩販賣店後援、全旅順軟式野球大會は九日午後一時より旅順グラウンドで華々しく大會の幕を切つた、この日秋晴れの西風が心地よくグラウンドをかすめ四圍に立てられた本社旅はへんぽんさ翻へりグラウンドには白線あざやかに引かれて大會氣分を嫌が上にも高潮させた、觀衆も亦最初の崇嚴な入場式を見逃してはさ正午頃より既にスタンドに詰めかけ右覽メンスタンドは八分通り埋め盡された、かくて定刻午後一時半本社員の先導で吳服商、第一小學、學校Bクラブ、ドック・クラブ、學臺Aクラブ、官房病院、公學堂、南クラブ、市中OB、遞友クラブ、蛟案、工大、財務の順で莊嚴な入場式を行ひダイヤモンドに整列し中井支局長より第一回大會開催に就て一場の挨拶あり、入場式を終つたが次で一時二十五分大會第一戰の吳服商クラブ對第一小學校チームは第一小學の先攻、市長代理岸田助役の始球式によつて大會の幕は切つて落された

二部一回戰 吳服商クラブ對第一小學の試合は午後一時二十五分村山（球）吉田、橋口（壘）三氏審判第一小學の先攻で開戰された、吳服商クラブは乃木町ゑびすや吳服店が中心となつて編成されたチームだが投手江崎、及五回よりリリーフした北村左腕投手も相當のスピードで第一小學の健棒を防いだが何分練習不足の爲め如何ともする事出來ず十二對三で慘敗したが最終回まで正々堂々スポーツマンシップを發揮して戰つた業績は非常に人氣があつた、一方第一小學校は二部において優勝する意氣込みで練習してゐるだけにチームワークもよく均整された居り守備のチームよりも打撃のチームで本壘打、三壘打を合して六本の安打を放つてゐる

二部一回戰 第二次試合ドック倶樂部對學臺B組の對戰は午後三時四十分岸本（球）岡、宍戸（壘）の三氏審判、ドック倶樂部先攻に開始された、ドックの第一打者よく選球して四球を得中村三振の時二進清田の遊側に三進遊撃手の本壘惡投に生還清田も一擧に三進これまた投手暴投に還り橋口三球目の直球を三壘頭上に放ち球は左翼深く達して本壘打となり幸先よい三點を舉げた、その裏において學臺鈴木左中間に單打を放ち二盜の際捕手二壘惡投に一擧本壘を衝き一點を還し三對一で二回を過したが、第三回ドックまたも中村四球を利して出壘清田三振の時二盜捕逸に三進し投手の暴投に生還第四回更に一點を加へ五對一と引離した、學臺は四球を得て失策に二點を還し第六回更に二點を加へて同點と追擊しそのまゝ第七回に入つたドック二死後橋口一壘頭上に單打したが二盜ならず學臺佐々木左飛失に生き山田打者の時二盜に成功鈴木ボックスに入つた時投手より二壘を牽制した球が二壘失して左翼に轉々とし佐々木一擧本壘に突入貴重な一點を舉げて遂に六A對五にて學臺の勝となつた閉戰五時三十分

興奮のるつぼ

多賀對ボビー戰は遂に引分け きのふ日比拳闘試合

鮮滿拳闘協會主催、本社後援の多賀安郎對ボビー・ウイルスの日比拳闘試合十回戰は九日午後四時より連鎖街前空地に設けられたリングで行はれた、四回戰二組、六回戰一組の試合あつてT・K・Oに K・Oと觀衆を熱狂させ續いて鮮滿拳闘協會々長分島周次郎氏挨拶を述べ日米兩國歌を演奏すれば選手一同並に場內を完全に埋めた二千餘の觀衆は一齊に起立脫帽して莊嚴の氣は場內に充ち滿ちた、それより直にアナウンサーの紹介により多賀安郎對ボビー・ウイルスの十回戰に移つたが、昂奮の極致にある觀衆は互に「多賀」「ボビー」と聲援し且つ連鎖街店の屋上にまで上つた觀衆は電車通りを越えて聲援する、兩選手互に強大なパンチを放つて攻擊するがまた兩選手よく防ぎその巨體躍る鐵腕も徒らに空に流れるのみ、觀衆は完全に醉ひ怒號熱狂する內に十回戰も終へ審判は引分けを宣したが、エキサイトした兩選手これがへんぜず觀衆またこれに和して一時はどうなるかと思はせたが漸く引分を承諾してこの意義ある一戰を午後六時十分に終つた

△四回戰

徐廷奎（T・K・O）金壯元

二回戰終つて金壯元闘志を失ひ棄權してT・K・Oを宣せらる

崔一（K・O）林相參

崔左右のストレートをしばしば好打して出で二回五五秒の時崔のカウンター氣味に放つた左アッパーカット見事林の顎に入つてK・Oさる

△六回戰

ジョー哲（判定）金鍾安

ジョー左ストレートにフックを交へ右ストレートをしばしば金の顏面に放つて終始優勢にラウンズを進め遂にポイント・アウトして勝つ

▲十回戰

多賀安郎（引分け）ボビー・ウイルス

一ラウンズより九ラウンズまで多賀は左スウイング及び左ストレートを以て攻めボビーまたこれに左ストレートを應酬して戰つたがお互ひに物にならず十回ゴンクさ共に兩選手猛烈にラッシュして左右フックに左右スウイングを放つて攻めたが物にならず遂に見るべきものなくして引分けさなる

けふ決勝戰

自己の勝ちを主張し 兩選手讓らざるため

九日の多賀安郎對ボビーウイルスの決死的十回戰は試合途中より兩選手はエキサイトして讓らず十回戰を終へて審判は引分けを宣したが兩選手互に自己の勝ちを主張し引分けながへんぜず觀衆も熱狂の極に達して兩選手に和し大騷ぎとなつたがボビーより「十日再び戰つて勝負を決しやう」と提議して漸く九日の血戰は引分となつた、試合終了後直に協會及び本社より關係者相寄り種々協議の結果選手の希望を容れて十日午後五時より再度十回戰を舉行することになつた、プログラムは九日の通りであるなほ會費は一般七十錢學生三十錢で婦人は二百名まで入場無料である

慶祝大運動會

滿洲國官民聯合團體を組織し 承認記念日（十五日）に舉行

昨年九月十五日滿洲國の健全な步みを望んで日本が滿洲國の獨立國たることを承認した、英斷なそして記念すべき日は再び茲に廻り來て一周年を迎へんとしてゐる、全滿各地においてはこの意義ある日を迎へんとするに當つて種々な催し物を計畫しつゝあるが大連においては

大連稅關を始め大連青年會、滿洲中央銀行、外交部旅務登記所、滿洲電信電話株式會社、大連市商會、大連西崗子商會、西大連市商會の滿洲國關係會社並びに諸團體が聯合して在大連滿洲國官民聯合團體さ銘打つて慶祝記念を行ふこととなつたので大連新聞社、泰東日報社、關東報社、滿洲報社、滿鐵、旅順要塞司令部並びに本社がこれに後援し十九日午前九時より滿洲國承認慶祝記念第一回陸上大運動會を大連運動場で左の如く盛大に舉行することゝなつた、舉式順序並びにプログラムは左の通りである

▲舉式順序　一、滿日兩國旗掲揚二、滿日兩國歌合唱三、開會の辭四、總裁メッセージ五、感謝文朗讀六、大連民政署長祝辭七、旅順要塞司令官挨拶八、競技九、國旗降下一〇、閉會の辭一一、萬歲三唱

▲プログラム　一、初等學校合同體操、旗行進一、公學堂女子ダンス一、公學堂高等科騎馬戰一、公學堂男子高粱之濱一、滿人色分陸上競技百、二百、八百、走巾飛、砲丸投一、一般市民（當日競技前會場に於て申込受付）百、二百、四百、八百、マラソン、スプーンレース、纖兜、提灯一、女子中等、マスゲーム、リレー一、男子中等聯盟體操、リレー一、稅關各種色分競爭一、電信電話同一、青年會同一、滿鐵同一、滿鐵傍系會社同一、蹴球（大連青年會對滿鐵）一、ラグビー（一中對大商）一、各警察（消防署を含む）對抗リレー一、鐵道聯隊武裝競爭其他一、新聞通信關係者對抗リレー一、假裝行列、高脚、其の他

今日は是非！

流行服地の新發表陳列會を觀に商工會議所へ

勝又　デルコ　共同出品

六大學リーグ

立教勝つ

法立二回戰

【東京九日發國通】六大學野球リーグ戰法立第二回戰は本日正午より神宮球場において開戰、五A對四にて立教勝つ閉戰一時五十一分

△バッテリー法政若林、倉敷菊谷、別井△安打、法政九、立教七△失策法政二、立教四

慶應勝つ

帝慶二回戰

【東京九日發國通】帝慶二回戰は引續き午後二時三十分より伊丹、片田、島、鈴村四氏審判の下に帝大先攻で開始十九對一で慶應勝つ閉戰四時三十分、メンバー左の如し

慶應　灰谷澤下村　川井石原井川宅
慶堀平水大山中岡小櫻楠水土勝三
中　右　左一　捕　三　二遊投

大村島田藤原田岩池田
帝中中池邊梶戸黑菊藤
三二遊一投左捕中右

慶應　41503112　數打打壘振球犧
帝大　34800415　打安犧盗三四失

△三壘打勝川、二壘打遠藤、梶原、岡

市原技師渡米 明年十月一日から滿鐵々道部で運轉を計畫してゐる超特急列車の車輛改造方法研究のため滿鐵から歐米視察を命ぜられた鐵道部工作課技師市原善積氏は十一日出帆はんこん丸で內地に赴き二十六日橫濱出帆大洋丸で渡米する

ボビーウイルス 多賀安郎 決勝十回戰

けふ午後五時連鎖街空地（其他鮮滿拳闘會選手戰）

◎先着婦人二百名に限り入場無料
◎會員券　一般七十錢學生三十錢（當日會場にて發賣）

主催　鮮滿拳闘會
後援　滿洲日報社

全旅順軟式野球大會

今十日第二日目旅順グラウンドで

第一回戰【一部】
學臺A組－關東廳官房（十一時）
病院－公學堂（一時）

第二回戰【二部】
第一小學校－靈南（三時）

伊國軍艦入港 伊太利東洋艦隊所屬砲艦デファント號（六五三噸）は九日午後四時大連入港十五番バースに繫留された、艦長はアルベルト・ギー中佐で乘組員九十九名、五日間滯在の上威海衛に向ふ筈

沙河口署の奧地派遣員 博覽會開催のため延期中だつた沙河口警察署の第二次警官奧地派遣員は九日關東廳の發令あり左記の如く決定した

警部補熊谷德治氏、巡查早坂善良氏、同唐岩寬一氏、同鈴木弘氏、同光岡建福氏、同杉浦誠氏、同新井義德氏、同河上幸吉氏、同松田豐作氏、同大井福保氏、同押川東助氏

自動車衝突 九日午前十一時四十分頃市內聖德街一丁目聖德小學校前で大二〇四三號自動車運轉手大八三號オートバイとが正面衝突した、オートバイには滿鐵沙河口營業主任岡田元三（三三）と藤田甫（二五）が乘つてゐたが岡田氏は全身數個所に擦過傷を負ひ藤田氏は人事不省に陷り直ちに赤十字病院へ入院した

滿鐵水泳部閉會式 黑石礁滿鐵水泳部では今十日午後三時より同所の閉會式を舉行するが本年度遠泳の證書授與式を行ふに付き合格者は同時刻迄に同所に集合せられたしさ

野犬狩り 最近星ケ浦方面に野犬が增えたとの情報あり沙河口署ではこれらの野犬掃蕩のため近く野犬狩りを行ふさ

ピンポン試合 滿鐵タイピストプール對滿鐵記者團のピンポン試合は九日午後四時廿分から開かれたがポイントゲーム十一對十一で引分さなつた

印度人記者天津へ 陸路來滿し滿洲國を視察中だつた印度人新聞記者エメンダラー・ケー・ナクヒットト氏は九日午前十時出帆の長平丸で天津に向つたが滿洲國の視察に當つて曲解しゐるとの噂もあり「滿洲國視察の感想」については一切語らなかつた、氏は天津に向ひ北平を視察し再び日本に向ふ筈

大連酒造組合 大連酒造組合では九日午後一時より民政署會議室に總會を開催、役員改選を行つたが組合長には青木忠作氏、副組合長に原田謙三氏、神田小太郎氏が選擧された、なほ品評會は二十八日に行ひ三十日優賞授與式を行ふさ

英國領事クラーク氏【奉天電話】拉致された英人の身柄を受取つた英國領事クラーク氏は九日はさて大連に向つた

駿臺倶樂部 明治大學學友會關東州支部では來る十二日正午より敷島町青年會館において駿臺倶樂部月例會を開催する、會費三十五錢（晝食代）當番幹事は永田氏（電話五三二七）齋藤氏（電話……）

安樂椅子

先日大連市會議場で開かれた滿洲事變二周年及び滿洲國承認記念日行事打合せ會の席上、集まつたお歷々の間に時ならぬ大議論が勃發した。

……◇……

事の起りは十五日の承認記念日十八日の事變記念日と重なるので一緒にしたいといふ申出から始まつたが、日滿提携の成つた十五日が大切だ、イヤ事變勃發により總てを解決に導いた十八日が重いと記念日の選引き物凄く、日本の建國記念日や日露役記念日に當嵌めたりまた事變があつて承認があるんださいふ妙な議論さへ飛出すかと思へば人間だつて父親の誕生日もあれば母親の誕生日もある輕重なしと力むものもあるといつた工合。

……◇……

ところで結局十五日は慶祝の日柄だからお喜びを主とし、十八日は嚴肅な日だから嚴かに記念日を意義つけるさいふ風にその日に相應はしい行事をしやうといつた程度で仲なほりした。

日曜講話 本派本願寺關東別院では今十日午後二時から左の題目の日曜講話をなす

演賞道　杉本布教使
苦惱の忍受　花田布教使

けふのスポーツ

▲滿鐵射擊部射擊習會　午前八時より春日池畔大連市民射擊會射場で
▲大連滿鐵對大連市中對抗硬球庭球戰　午前九時より中央公園テニスコートで
▲神宮競技大會出場漕艇レース　午前十一時第二埠頭コースで
▲全朝鮮對全滿洲對抗陸上競技戰　午後一時より大連運動場で
▲滿鐵水泳部黑石礁水泳場閉會式　午後三時より黑石礁水泳場で

●●滿毛特價デビュー●●　信濃町滿毛百貨店では八日より十日迄三日間特價デビューとして同店特選のおぼろタオル新着せる今秋の新柄伊勢崎銘仙及同社特製品の紳士淑女お子樣向の秋の新柄服地を陳列特賣して居るが何れも同店獨特のものとして好評を博して居る

●●モヒ中毒者の福音●●　小野京都醫學士は二十有餘年苦心研究の結果阿片中毒の特効藥ネオヒダミンを發明し、今回滿洲國を視察し先づ大連及奉天に於て中毒患者救濟を計畫し既に奉天瀋陽醫察廳に於て中毒者十六名を施療四日間にして完全に治癒し醫察廳より有効證明書を下附せられ近來の大發見である尚は貧困者には無料にて治療する由

颱風圏内（92）

畑耕一作
山田喜作畫

呪文（二）

「ほう。煙草をお喫みなさらないとは、珍しいですな。いや、しかし、それは結構です。私などは、煙草の害を十分認めてゐながら、どうもやめられない。困つたものです。はつはつはつ。……時に、一體、どうなすつたんです？この十日ばかり、すつとお部屋に、閉ぢ籠つてゐらつしやるぢやありませんか」

「………」

「そしてお顏色が惡い。あまり勉强して身體を毀しちやいけません」

「有難う」

「かうして僅か一箇月たらずの御交際ですが、私はあなたのやうな純眞な若い人と話すのが好きで……食堂でお會ひするのが樂しみでした。それがずつとこの頃見えなくなつたのでせう？お部屋をお訪れしては、御勉强のさまたげになるだらうと思つて、さし控へてゐましたが、かう會へなくなるとなんだか氣にかゝりましてね。それでとにかく參つたのです。どうなすつたのです？すつかり元氣がないやうですが」

「別に……僕はこの通りの人間ですから」

「あなたが沈思默考つて方の人であることはわかつてゐます。だがこの十日ばかりは、その沈思默考がひど過ぎるやうですよ。私は、特にあなたの行動を……」と、言ひかけたが、乙彥の聞き咎める顏に、急に笑ひまぎらして「いや、あなたのことが、妙に自分の弟ででもあるやうに、氣にかゝりましてね。……なんでもないと言はれるなら、安心ですが……。どうです一つこれから散歩に行かうぢやありませんか」

「有難う。しかし、僕……」

「こんな風にしてゐられちや毒ですよ。出かけませう」と、鍛次はデスクの上の置時計を見て「四時半か。ちやうどいゝ。自動車で銀座へでも出て、夕食を御一緒にしたい。どうです？」

「有難う。しかし……」

「いゝぢやないですか。一度是非どこかへおつきあひ願ひたいと、思つてゐたところです。さあ、お支度なさい」

「いや、有難いですがしかし……」

「……」

「しかしなんて言葉は私のはうで使ひたいのです。御迷惑でせうがしかしおつきあひ願ひたい。あなたはなんと思つてゐらつしやるまい。しかし私はあなたを弟のやうに思ふ。氣がすゝまなくつても、しかし私の顏を立てゝ頂きたい。あなたの性分として銀座のやうな俗つぽい雜踏はお嫌ひかも知れない。しかし行つて見れば、また萬更でもなく、氣がまぎれる……。はつはつはつ！さあ、お支度なさい」

卓上電話が鳴つた。

乙彥は手を伸ばして受話器を取つた。

「……はあ、さうです。……えつ、あなたは、夫人さん？」やゝ驚いたやうに、彼は身を向きかへて、デスクにのしかゝるやうに「……は……はあ。……えゝ東劇？……はあ……僕……參つても……よろしうございます。……はあ……ではすぐこれから……有難うございます……」

「なんです。どこからか御招待らしいですな？」

受話器をかけた乙彥は

「えゝ、東劇にゐるから、見に來ないかつて誘はれましたので…」

今までとはちがつて、晴々した聲になつた。濁つてゐる瞳も輝いた。

柳壇

『行水』　編輯局選

山海關　上倉　都一
行水の注文とりへ生返事
行水へ一寸すまない糠袋
行水へ西と東へ流れ星
同　吉田　甲子
行水の子供ほとびる程遊び
いやらしい猫行水をあびせられ
行水へうつかり開けた勝手口
行水の盥十五夜の月を褒め
大連　鈴木たつ坊
赤襷子の行水に亭主かけ
垣の中後家行水の陣を張り

大連　五一坊
行水の一塵浴びる壁の内
行水の挿す熱湯も思ふ君
行水の下駄が遠い上りきは
大連　有賀　夕陽
行水へくつきり見せる水着跡
鐵嶺　上田　清泉
行水の娘も大人らしくなり
鷄冠山　三池　春雄
行水の娘あたりへ氣を配り
大連　上河邊よし坊
行水を戸板でかくす片田舍
行水がすんで涼しい月が待ち
行水の最中訪問客が見え
大連　和田　一哉
女房は良人の行水に尻からげ
行水の盥の茶目にママ怒り
鐵嶺　小川　柳風
臂の蚊に行水力まかせなり
行水に垣の外から用を聞き
夕顏のかげに花嫁行水し
大連　林　子禾
行水の膝へ稲妻橋を架け
行水の籬へ德利覗いて居
山海關　松尾小女郎
行水にあまり涼しい風が吹き
内職の疲れ行水で忘れる氣
旅かへり行水もいゝ汗をかき
大連　杜城　郭公
暴君の行水家内の總動員
行水の後姿が闇に浮き
來客へさて行水を何んとせう
木浦　石川　濤聲
行水に女中パラソル差してやり
大連　山崎　君子
新妻は良人の留守に行水し
ひと浴びの水のからさが金になり
范家屯　西　鮮童
行水へ蛙とび出す下駄の上
ひと浴びの浴衣も涼し月の縁
アトリエのしなで行水モデルの娘
大連　森崎　佛心
遠慮なく月は踏み込む行水場
何氣なく覗いて母に叱られる
行水に一日の苦を忘れたり
藤本　權太
行水に敵襲の聲舌つゞみ
行水のする處なし裏長屋
甘井子　田中美津嶺
肉體美たらひの底が抜けさうな
大男たらひの中で持てあまし
行水のしんがり下女は猫を入れ
本溪湖　郡司島里柳
月が出て行水の娘はちと慌て
行水を垣越しに見る曲線美
大連　溝口登美咲
行水へ立てばヘチマが肩をなで
行水の隣りと話す垣根越し
行水のそばに蛙のジャズバンド
范家屯　深川　古清
行水と別に信者の水垢離
大連　常　善慧
行水のすんだ者から涼み臺
撫順　安永　正
行水の妻あわてたりメルの音
行水へ腕白あとに殘される
大連　阿南百千春
行水へカメラを向けて叱られる
旅順　高森つれた
プロ級の行水をして避暑氣分
大連　永松雲呑坊
行水や妻の素肌にちと見とれ
奉天　中村　鐵一
日が暮れてやつと娘は行水し
大連　野口あきら
睦まじさ妻の行水背を流し
小平島　田村　長面
淨瑠璃の續き行水うなつて居
大連　上河邊紫浪
行水へ海に行かれぬ愚痴を言ひ
母親を入れて行水役が濟み
干物へ行水からの筒の音
大石橋　常見　岳陽
行水に母をこまらす腕白坊
大連　川島　春朗
行水へ支那人すごい眼をみはり
あら嫌やと行水かける女の子
大連　桃陵　現矩雄
行水の島田見される垣根越し
行水の妻の手並を見されて居
大連　鈴木たつ坊
○佳吟
新妻の行水亭主追ひ出され
山海關　吉田　甲子
行水の差湯ほうれん草の香が殘り
同　上倉　都一
行水へ着物抱へて俄か雨
大連　上河邊紫浪
涼臺また行水の一人增え
大連　多賀　夕陽
行水の背中を照らす子の煙花
大連市薩摩町一六一
（賞）　森崎　佛心
休暇に行水もしてる假兵舍

滿日川柳募集

◇題　「運動會」「虫」「味」
◇締　九月二十日（各題五句）
◇句　佳吟薄賞（住所氏名明記）
◇宛　本社編輯局川柳係

日滿ようちゑん ふろく

童話 八郎とチャメ

八木橋ゆじろ

八郎の家では、テリヤを飼ふやうになつてから三ケ月近くになります。大へんかしこい犬ですが又よくいたづらをするので、父も母も八郎も、いつの間にかチヤメ、チヤメと呼ぶやうになつてゐました。

八郎がハーモニカを吹くと、チヤメは喉を前に伸ばしてワオーとその聲を眞似たり、繪本を見てゐると、前足で頁をめちやくに開いたりしました。

おしつこがしたくなると、その事をかならず誰かに知らせて、外に連れて行つてもらつてするのでした。

チヤメの生れは、南洋のスマトラといふ島ださうで、體のどこにも毛が生えてゐないのが、人々に珍しがられてゐるのです。

チヤメ チヤメ

ワン ワン

八郎が學校から歸ると大騒ぎです。八郎は授業中でも時々チヤメの事を思ひ出したりするのです。

「チヤメ、今日はお魚を殘してきて上げたよ」

八郎は辨當箱を開けて、チヤメのために食べ殘してきたお魚をやつたりするのです。

八郎はチヤメが大好きでした。

しかし、お父さんが會社からお歸りになると、なぜかチヤメが少しにくらしくなるのでした。好きなんだが、にくらしい、それは八郎には分らないことでした。

ベルが鳴つて、女中さんがドアを開けると、お父さんが歸つて來られます。

「お父さん、おかへりなさい」

「ワン、ワン、ワン」

お父さんは、ニコくしながら八郎の頭をなでて呉れます。

それから、どつかり座つて靴下を脱ぎにかゝります。その時は、もう、チヤメが膝の上に這ひ上つてお父さんの顎や頬をペロくなめてゐます。

「お父さん」

八郎がお父さんの肩に手をかけますと、チヤメはワン、ワンと八郎に吠えかゝります。にくらしいほど吠えつくのです。

お父さんが居なければ、八郎とチヤメは仲がよいのですが、お父さんがお歸りになると、何となしにお互にいがみ合ふのです。

お父さんは、そのありさまを見てにこく笑つてゐられますが、チヤメだけにお父さんを取られるのが癪に障つてたまらないので、八郎はチヤメを追ひ出してお父さんの胸に抱きつきます。チヤメはそれを見てワンワン怒ります。

そんな事が毎日續く中に、八郎はだんくチヤメが嫌になりました。學校で百點もらつてきても、チヤメの顔を見ると、その喜びが消えてしまふやうでした。

チヤメが居らなければ、お父さんに八郎一人だけ充分に可愛がつて貰へるやうな氣がしてなりませんでした。

その中、夏も過ぎて秋になりました。風が涼しいといふよりは、どことなしに冷たくなりました。

その頃からチヤメは段々ごはんも食べなくなり、元氣がめつきりおとろへました。

「あつい南の島で育つたチヤメだから、寒いためだらう」といふので、おふさんの着物をつくつてやつたけれども、やつぱり益々衰へるだけでした。

八郎が、お父さんに抱きついたりしてふざけても、チヤメは今までのやうに吠えもせず、うらやましさうにじつと見てゐるだけでした。そして、或風の吹く晩にとうく死んでしまひました。

翌朝、八郎とお父さんは、チヤメの死骸を裏の空地に埋めました

その夕方、お父さんが會社からおかへりになつて、

「八郎、チヤメが死んで、こんどは八郎だけがお父さんにかはいがつて貰へるから嬉しいだらう」

と笑ひながらおつしやいました

「…………」

八郎は笑ひさうな、泣きさうな分らない顔をしてゐました。お父さんが、窓から裏の空地にあるチヤメのお墓を見ると、誰があげたのか、一面に草花がかざつてありました。

こどもの考へ物 第六十三回

燕尾服でも着てゐるのか さて、何者でせう

お正月や何か式のあるときに、お父さまやよそのをぢさんたちが着る洋服に燕尾服といふのがありますれ。この寫眞はそれでせうかおクビがないので何んだかわかりません、わかつた方は來る九月十七日までにハガキで大連市東公園町滿洲日報社内「滿日日曜附錄係」あてにお答へください、正解者にはいつものやうにして二十名に限りご褒美を差しあげます。

第六十一回の答 ムギワラ帽子

第六十一回の考へものは、お父さまやお兄さまたちのかぶるムギワラ帽子(カンカン帽子或は一文字)をたくさん山ならべて横からうつしたものでした、ところが皆さんは考へ上手ではとんど正解者ばかりでした、そこで籤をひいて今度は次の方々にご褒美をあげることにしました。

當籤者

▲旅順高森重行▲奉天岩崎宏▲新京倉田馨▲奉天村田圓治▲鞍山中野正志▲開原川濵登▲普蘭店平山武光▲大連藤原眞吾▲同前田博▲同瀨戸道子▲同河崎秀雄▲同菅野澄子▲同田中幹雄▲同川元春子▲同伊吹俊子▲同水田清▲同高濵雅男▲同矢野綾子▲同阿部利子

なほ當籤者で大連市内の方には新聞社から當籤通知のハガキをあげますから、それと引きかへに本社でご褒美をお受けとりください、沿線の方には直接お送りしますからたのしみにおまちください。

樂な刑務所暮し クロンボウ床屋のお願ひ

リー・ヴアンスといふニグロ(黒人)の床屋さんの店は不景氣のために、めつたにお客さんがありません。時々お客さんがあつても大へん髪つみ賃がお安いのでヴアンスさんはご飯もろくに食べられないやうな貧乏な生活を續けてゐました。そしてとうく困つてしまつて人の物を盗み刑務所にいれられました。そして刑務所から出られるころになるとヴアンスさんは機嫌が大へん惡くなりました。

そして自分の辯護士に「わた[illegible]な刑務所から出さないやうにしてください」といつてなき[illegible]ました。それはヴアンスさん[illegible]刑務所のなかでおほぜいの囚[illegible]ちの髪を刈つたり髭をそつて[illegible]とお値段は大へん安いけれど[illegible]分の家で稼ぐよりもたくさんお金が儲かるからだといふのです。

三百年たつた 麥の山 黒焦げ

岡山縣上道郡角山村の石鐵山といふのは、國史でごぞんじの戰國時代、中山備中守の[illegible]庄助之進が城をもつてゐ[illegible]そこに麥の黒焦げが山に[illegible]ります。これは新庄助之[illegible]直家のために、燒き討ち[illegible]たゞ一夜で落城したとき[illegible]中にしまつておいたたく[illegible]が、そのまゝ黒焦げになつたものです。それが三百年もたつた今もそつくり殘つてゐるのです。附近の人々はこの黒焦げになつた麥粉をはけがをしたときにつけると、よくきくといつてもつて行くだけで誰も手をつける人はないさうです

小學六年生の力試し室

お答は來週出します

理科

(1)ブランコの一振動の速さを早く或は遲く變化させるのは次の事柄のどれだと思ひますか。
(イ)振幅の大小?
(ロ)ブランコに乘る重さの大小
(ハ)ブランコのナハの長短?
(2)掛時計の振子の任務はどういふことでせう。
(3)掛時計が後れるやうになるとどうしますか。
(4)吸上ポンプの活塞を上下すると水が上つてくる理由を簡單に說明しなさい。
(5)次のポンプにそれぐベンを書き入れなさい。

前週の答 國史

一、

【甲】(2)豐臣秀吉 (4)徳川家光 (6)大石良雄 (8)徳川吉宗 (1)織田信長 (5)徳川光圀 (7)新井白石 (3)徳川家康

【乙】(8)大岡忠相 (7)閑院宮家 (4)島原の亂 (3)關ケ原の戰 (2)山崎の合戰 (1)桶狹間の戰 (3)水戸義公 (6)淺野長矩

【丙】(1)安土 (3)東照宮 (5)黄門 (7)木下順庵 (8)青木昆陽 (6)山鹿素行 (4)鎖國 (2)太閤

【丁】(2)聚落第 (4)紫衣事件 (6)赤穂義士 (8)米將軍 (7)河村瑞軒 (5)大日本史 (3)方廣寺事件 (1)建勳神社

【註】同番號のものを一人物の下に書き集め、更に教科書を一讀してごらんなさい。

二、

(1)一八六〇年―仲哀天皇
(2)一三〇五年―孝徳天皇
(3)一三七〇年―元明天皇
(4)一四五四年―桓武天皇
(5)一八五二年―後鳥羽天皇
(6)一九九二年―後醍醐天皇
(7)二一二七年―後土御門天皇
(8)二二三三年―正親町天皇
(9)二二五〇年―後陽成天皇
(10)二二六〇年―後陽成天皇
(11)二二六三年―後陽成天皇

ママサーン
ダイブン マタセルナ ヨンデ ゴラン
アラ ミヅオシロイガ ミンナナイワ
ママサン ハヤク イラッシャイ
アレ
ミヅオシロイガ ナクテ コマッテルノ ヨー
ママサン ソノビンノ ナカノモノハ パパノシログツニ ツカヒ マシター

海ナンカ コソ・ツマ ラナイ ヨー
ウツッキ! 海ノホウガ オモシロイヨ

フッ! ナガレボシガ トーンダヨ

秋

大きくなるよ ぼくとあたし

歌だ、舞踊だ、縄飛びだ、ドウラン背負つて捕虫網しかと握つて野邊の虫を追ふも愉快なら、波の間に銀鱗を躍らせるのも子たちにとつては日曜日の楽しい遊びだ。燈下に親しむのはパパやママだけでなく、ボクもアタシもお勉強にはげむ。秋はほんとに大きくなれる。

野や山で遊ぶ傍ら愉快な動植物採集
子たちの理科の知識向上に
簡單な標本の作り方

暑からず、寒からず、このごろはほんとうに山遊びや野遊びの好シーズンですが、たゞ遊ぶといふのでなく、野に、山に、すだくもろ〳〵の蟲類や植物を子達の手で採集させ、標本を作らせて保存させることは、子達の理科に對する知識を向上させるために意義深いことです。で、けふはその標本の作り方と採集後の始末についてお話しませう。

動物採集

といつても主として昆蟲ですからカンレーシヤか蚊帳のお古等で採集網を作つておやり下さい。採つて來た昆蟲はこれを上手に死なせなければなりません、青酸加里が手に入ると雜作もないのですが、是は毒藥ですから子供さん方の取扱ひには如何かと思ひます。蝶やとんぼの様に翅のあるものでしたら翅を背中の上に合せて持ち身體だけを一寸熱い湯の中に入れるとすぐに死んでしまひます、他の蟲類は針の先に樟腦の液をつけて胸部を刺しておきますと譯けなく死んでしまひます、げんごろう、水すまし、おめんぼうのやうな水中動物はフオルマリンで死にます、死んだ動物はそのまゝ蟲針に刺して乾し樟腦か防蟲劑を入れた箱に並べ類別、動物名採集時日と場所等を記入したカードをつけます。

……◇……

蝶のやうな翅のあるものはその翅をよい恰好に固定した上で箱に納めればなりません、それには展翅板を用ひます、展翅板は賣つて居りますが簡單なものですから昆蟲採集をなさる位の子供さんなら譯なく作られます、先づ巾一寸五分、厚さ三四分の板二枚用意してこれを他の土臺となる板に五六分の間をあけて並べて下から釘を打ちつければよいのです、この展翅板の溝に蝶、蛾、とんぼ等の胴體を蟲針で刺し左右の翅を恰好よくひろげて細い紙片(ハガキを二三分に切つたのが丁度よい)で押へをして一日そのまゝおきます。

展翅板

……◇……

その他トカゲ、イモリ、ムカデのやうに乾燥に不充分のものはフオルマリンを十倍にうすめた水の中に入れ浸液標本として貯へるのも興味ある事です。

植物採集

は採つてから家へ持ち歸るまで草が枯れたり乾燥してしまはぬやうに注意する事が大切です、さうかといつてドウランの中に無暗と水氣を入れる事も禁物でむれてべたべたに葉の形がなくなつてしまひます、採つて來た植物は成るべく形の整つた花も葉も完全に一枚にあるといふやうなのを選んで恰好よく吸取紙の間にはさみます、この吸取紙をまた二三枚の新聞紙に挾みそれをよい程重ねて上下に平たい板を置いて上から相當の壓しをします、この壓しが輕いとよい標本が作られませんが餘り重いと潰れてしまひます、これを毎朝夕に吸取紙と新聞紙を代へ三四日後は一日一回にして一週間ばかりたつとすつかり水氣が取れてカラカラになります

植物標本

……◇……

吸取紙と新聞紙は二組用意しておいて濡れたのは乾かして次の時に使ふやうにします、押葉は臺紙にのせ所々を一分巾の細い紙テープで止めます、乾いた葉や花にすぐ糊をつけて紙に貼つたりしてはいけません、糊はすぐに蟲がつきますからせつかくの標本が駄目になります、矢張り植物の學名、採集地、年月日等を記入して傍らにその草花を詠みこんである古歌等を書いて置きますと一層面白く爲になります。

ゴゾンジ デスカ……
コレ ハ メヅラシイ キンギヨ

ミナサン コレハ ナニ デセウ。アメリカ ノ サンフランシスコ ニ アル スタインヘルト トイフ スヰゾククワン ニ コンド キタ メヅラシイ キンギヨ デス。トテモ ウツクシイ キンギヨ デス。カバ ノヤウナ コワイ ノデスガ チヨウド ウヘ ニハ カホ ニミリ タラキ ノ マス。メ アリマス。マタ タクサン アル ナガサ ノ ヒレ ノ マツゲ ニ トリ ノ ツメ ノ ヤウナ モノ ガ ツイテ キマス。イタヅラモノ ガ キテ「オオ ウツクシイ モノ ガ キル ゾ」ト ナンテ ソバ ニ デモ イツタラ ウント ヒドイ メ ニ アハサレル ウケアヒデス。(シヤシン ハ ソノメヅラシイ キンギヨ)

家庭滿洲語紙上講座

第廿五課

一 (1)臉(リエ(ア)ヌ)　(2)洗(シー)臉(リエ(ア)ヌ)　(3)盆(ペー(ヌ))　(4)洗(シー)臉(リエ(ア)ヌ)盆(ペー(ヌ))

二 (1)打(ター)洗(シー)臉(リエ(ア)ヌ)水(ス(ウ)イ)　(2)倒(タオ)熱(イエ(ア))水(ス(ウ)イ)

三 (1)太(タ(エ)イ)熱(イエ(ア))　(2)對(トゥ(ウ)イ)涼(リアン)水　(3)涼(リアン)了(ラ)　(4)拿(ナー)開(カ(エ)イ)水(ス(ウ)イ)來(ラ(エ)イ)

四 (1)胰(イー)子(ツ)　(2)手(ス(オ)ウ)巾(チー(ヌ))　(3)用(ヨ(ウ)ン)胰(イー)子(ツ)　(4)用(ヨ(ウ)ン)手(ス(オ)ウ)
　(1)洗(シー)一(イ)洗(シー)　(2)洗(シー)了(ラ)　(3)洗(シー)完(ウア(ヌ))了(ラ)　(4)擦(ツ(ア)ー)一(イ)擦(ツ(ア)ー)　(5)擦(ツ(ア)ー)了(ラ)　(6)擦(ツ(ア)ー)好(ハオ)了(ラ)

【譯語】

一 (1)顏　(2)顏を洗ふ　(3)盥、鉢　(4)洗面器

二 (1)洗面の湯を汲む　(2)熱い湯を注ぐ(さす)　(3)餘り熱つ過ぎる　(4)水を混ぜる　(5)冷たく成つた、ぬるく成つた　(6)湯を持つて來る(來い)

三 (1)石鹸　(2)手拭　(3)石鹸を使ふ　(4)手拭を用ひる

四 (1)洗ふ、洗へ　(2)洗つた　(3)洗つて仕舞つた　(4)拭く、拭け　(5)拭いた　(6)よく拭いた

【說明】

熱水 は溫度低くとも總て湯のことをいふが、**開水**は本來沸騰せるものをいふのである。
洗臉盆 は略して**臉盆**ともいふ。
打水 は凡て井戸水や泉水を汲むことである。
對 は混合するといふ動詞。
擦一擦 又は**擦擦**は地方の言葉にてマーマとも云ふ。

發音上の注意

熱(イエ(ア))は(ジヨー)又は(リヨー)と發音しては成らぬ寧ろ方言のイエと訛る音に近いのであつて、先づ口を輕く開け、舌の尖を内へ曲げて前齒へも觸れずに)イの音を發し、最後にエの音を口を(ア)と開いて發すればよいのである。

前週の答

(1)擱在那兒　(2)擱在上頭　(3)擱在底下　(4)擱在裏頭　(5)擱在外頭　(6)盛水　(7)還沒滿　(8)不殼　(9)鐘大　(10)錶小

【問題】次の言葉を支那語に譯せ

(1)手を洗へ　(2)冷水を注ぐ　(3)餘り冷た過ぎる　(4)湯を混ぜる　(5)熱く成つた　(6)洗面器を持つて來い　(7)シヤボンは何處にあるか　(8)手拭を上げる　(9)顏を拭く　(10)テーブルを拭け

今週の献立　佐藤しな

	朝	晝	晩
日	食パン(バタ、ジヤム)玉子半熟、紅茶	てんぷらと野菜煮つけ(椎茸、人參、里芋こんにやく)	ちらし鮨(グリンピース、椎茸、かんぴよう、玉子、さより)
月	なす味噌汁、大根おろし	人參、いんげん、キヤベツ、バタいため玉子とじ、コシヨーソース	いわしすり身てんぷら、他にさつま芋、ごぼう大根おろし
火	油揚青ネギ味噌汁、黒豆	南京、キヤベツ清汁、玉子とじ	新菊からし味噌和へ、ふじ豆煮つけ
水	青ネギ豆腐味噌汁、淺草のり	さつま芋青葱煮つけ	ローストチキンホワイトソース付ジヤガ芋人參角切り
木	あさり佃煮、大根味噌汁	干白魚酢づけ、鱈さけ	高菜油揚煮つけ、さば酢づけ、きれのあらと大根のすまし
金	いんげん豆、油揚ネギおから味噌汁	ほうれん草胡麻したし	えびフライ付ジヤガ芋ボイル、トマトキウリ、キヤベツフレンチソース
土	煮豆(大豆)、昆布、キヤベツ味噌汁	さつま芋青葱、おから(人參、椎茸、油揚、ネギ、玉子)	なす煮つけ、すゞきの紅燒魚、野菜料理(茶、椎茸、筍子、油いため、スープで汁を作り麥とグツを入る)
	生豆腐、ネギ、大根おろし	燒このしろ、青葱	親子丼、いんげん豆胡麻よごし
		うづら豆	なし

一年前の回顧

秩父宮殿下御下問

(九月十日)

秩父宮殿下には凱旋したオリムピツク選手がロスアンゼルスにて華々しく活躍しスポーツ日本の名を世界に轟かした狀況御聽取のため平沼會長以下役員、織田、高石兩選手等をお召しの御言葉あり、一同感激赤坂表町御殿に參殿有難き御言葉を賜はつた後兩選手より約一時間半に亘り大會當時の模樣を詳細御聽取遊ばされました

遊擊決死隊を組織

(同十一日)

關東軍特務局では遊擊隊長使嗾の東北義勇軍並に各種匪賊の蠢動が來る十八日の滿洲事變一周年記念を目標として日一日と激烈となるので今回遊擊隊及決死隊を安奉、長春、奉大三線間に配置し非常に應ずることゝなりました

小さな眞心の慰問

(同十二日)

滿洲各地の戰鬪で傷いたり病んだりした氣の毒な白衣の勇士六十餘名が奥地から大連に護送して衛戍病院に入りましたが、附近の子供達はこの勇士を見舞つて小さな眞心を捧げて慰問しました

乃木將軍二十年祭

(同十三日)

日露戰役當時第三軍司令官として世界にその勇名を轟かした乃木將軍逝いて二十周年、旅順攻略に勳功のあつた將軍を偲ぶため在鄕軍人會主催で午前七時から大連神社に於て乃木祭を行ひ同社務所にて將軍の遺墨展を催し參拜者に展覽しました

凱旋部隊大連到着

(同十四日)

上海より轉戰、北滿の曠野に兵匪討伐に或は帽兒山討伐に名をあげた第〇〇師團の第一次凱旋部隊は午後十時三十五分着の列車で凱旋、驛頭には大連官民多數出迎へ怒濤の如き歡呼の嵐に歩武堂々と關東倉庫に向ひ凱旋第一夜を明かしました

日滿兩國締盟

(同十五日)

午前九時十分新京執政府において我駐滿特命全權大使武藤信義氏と滿洲國國務總理鄭孝胥氏との間に帝國政府が列國に魁けて歷史上特筆すべき滿洲國正式承認の調印を了り、同日午後三時承認に關する議定書が發表されました、これに對して米國政府は沈默主義で靜觀する旨を述べました

匪賊撫順を襲ふ

(同十六日)

午前零時五十分二百の匪賊撫順に現れ各家屋に放火しましたが警務、警察等の我守備隊、憲兵隊、在郷軍人及び公安隊等の協力包圍攻擊により午前五時多大の損害を與へ擊退しました、敵の遺棄死體五十、捕虜三、滿鐵社員四名殉職三名は重傷を負ひました

ツバメのお宿
うるさい下關の幡生町

下關市の幡生町の鐵道工場に大きな池があります、いよいよ秋になつて南のあたゝかい國にかへつて行く燕がたくさんこの池を寢にしやうとしてあつまつてきます、夕方になると工場のお空はこの燕で一ぱいになり、その羽ばたきときへづる聲で何もきこえなくなりますそして朝になると五、六千羽が一かたまりになつて飛んで行つてしまひます、この燕の群はだんだんふえる一ぱうださうです

ツヨイゾ ツヨイゾ
ニツポン ノ ジユウドウ

ニツポン ノ ジユウドウ ノ ダイセンセイ ノ カノウ ヂ五ラウ センセイ ハ イマ ヨーロツパ ニ イツテ キマス。コンド セカイヂユウ ニ ジユウドウ ヲ ヒロメル タメニ ツクサレル サウデス。シヤシン ハ 七十四 サイ ニ ナル カノウ センセイ ガ ジユウドウ ヲ ヲシヘテ キル トコロ デス。

スポーツ ビヂネス エネルギー持續劑 「錠劑わかもと」を推奨す

過勞な勤務者の精力持續に

人體を構成する細胞の主要成分ヌクレイン、腦の主要榮養分レチチンその他ビターミンA、B、D、E、アミノ酸、蛋白質、鐵、カルシューム、十數種の活性酵素の有機的綜合體――これが、ヘーフエ菌劑『錠劑わかもと』の輪廓である。

かくの如き組成を持つ本劑が、交通、通信、看護等の如く、不規則の睡眠、過勞に陷入り易き事務に携る人々の精力を增進し、腦神經の過勞を防止するは、近代科學の學理より明かな處である。

水泳選手とビターミン

最近、權威あるスポーツ醫學の研究者から興味ある事實が報告された。即ち、競技會前の數日間ヴイタミンBを服用した水泳選手が競技會當日に、練習中には曾つてない好記錄を獲たがその後服用を中止した處記錄は競技會前と同じ程度まで低下し、如何に力泳しても回復し得なかつた。

競技會に於けるこの優秀な成績は全くヴイターミンBによるスポーツエネルギー持續の結果であつて、ヴイターミンBの給源として知られてゐる『錠劑わかもと』が、理想的な運動エネルギー持續劑として推奨さるゝ所以である。

數多くの女子水泳世界記錄を保持する、米國のヘレン・マヂソン孃

日本人がマラソンに強いわけ

アムステルダムで催された國際オリンピツクの際、決勝點で全選手の血液をとつて試驗した結果日本人の血液中の糖分の量が歐米人に較べて遙に多く、驚異とされた事がある。この興味ある事實は先祖代々米を主食とし、含水炭素の新陳代謝に慣れてゐる日本人が、運動時の直接のエネルギーの根源である葡萄糖の燃燒を巧に調節し得た爲である。

ヘーフエ菌劑『錠劑わかもと』は、主要な含水炭素であるグリコーゲンを豐富に含有するが、グリコーゲンは人體內にて加水分解を受けて葡萄糖と化する。從つて、本劑が、エネルギーを持續するに著しい効あるは明かな處である。

體力によつて勝敗は決す

去る七月三日ウインブルドン全英庭球選手權大會のシングルス准々決勝に於て佐藤次郎選手が英國の最強豪オースチン選手を破つたことは全日本庭球フアンを狂喜せしめた。

近年の庭球マッチに於ては、一仕合に二時間以上の長時間を要する事も往々にして見られる處であるが、選手の技倆伯仲の場合には、すべて體力の優るものに榮冠は上るものである。

ビターミンBが運動エネルギーをよく持續せしめる事は既に學者によつて確認せられた處であるが、ビターミンB含有量、生物界中隨一であるヘーフエ菌劑『錠劑わかもと』はその特殊な作用によつて、運動エネルギーの直接の根源である含水炭素の燃燒を調節し、血糖の急激な減少を防止するを以て、その精力を持續する事は驚くばかりである。

戸塚で行はれたドラブネル(世界選手權保持者)さ堀口の試合の一場面

スポーツ・馬術を讃ふ

古來、日本人は武士道の精華として馬術を尊んで來たが、近年、軍事的必要からでなく、清新な趣味として、スポーツとしての馬術に關心を持つ者の增加して來た事は、寔に喜ばしい事である。

ヘーフエ菌劑『錠劑わかもと』が運動精力持續劑として如何に優秀な成績を擧げつゝあるかは、別項に述べた處である。

なほ、例へば馬に相當試用した場合でも本劑が、すぐれたる効果を擧げる事が專門家の間に喧傳されてゐる事實を附記するに止めよう。本劑によつて人馬ともに潑剌と躍動する事を、若き日本は期待する。

荒野に飛躍するスイル・プラムレツテ嬢さその愛馬

登山救護藥

愈々、登山の好シーズンとなつたが、それと共に、天災による遭難や、飲食物中毒による不慮の發病等に就ては殊に細心の注意を要する。天災による遭難は不可避なものであるとは謂へ登山者の肉體的抵抗力が充分に强力なればそのある％だけは危險に打勝つ事が出來る。

ヘーフエ菌劑『錠劑わかもと』が精力持續劑として、運動家必須とされて居るのは、豐富に含有するヴイタミンBの作用、多種の榮養素及び細胞賦活力により、全身の抵抗力が非常に增進するからである。吹雪で山中に絶對絶命の遭難中、食料缺乏し携帶の『錠劑わかもと』のみを食料品代用として、幾日かを元氣に過した等の事實は、體驗者の筆紙に盡せぬよろこびであらう。

オフィス病とヘーフエ療法

全身が惰く、頭腦が散漫になり、仕事の能率も低下し、しかも多く便秘を伴ふといふ一種の病氣が、オフイスに働く人々の間に生じつゝある。處が最近この症狀を除去する新療法――ヘーフエ療法が唱導され、世界の禮讃を受けつゝある。

ニユーヨーク市のエセール・エー・アンダーソン孃も、醫師の勸めに從つてヘーフエ菌を服用して以來二度と不健康狀態に陷入る事なく、醫師の勸告の正しかつた事を喜んでゐる。『錠劑わかもと』を連用すれば快い便通を見、全身の活力が旺んになり、顏色も晴々と頭腦の能率も向上する綜合効果が著しいので、事務家机中の常備藥となりつゝある。

ニユーヨーク市のエセール・エー・アンダーソン孃

特に拳闘家の賞用せし所以

來朝、健闘せる佛國の三拳闘家が滯在中特に『錠劑わかもと』を選んで服用し續け、且つ體力持續劑として之を故國に迄携行したことは既に周知のことゝ思ふ。

拳闘に最も大切な事は呼吸法で、肺や心臟の機能が健全で血液の循環が停滯なく行はれる事が必要である。拳闘選手がヘーフエ菌劑『錠劑わかもと』を服用すると體內物質の腐敗を防止し、全身の組織細胞を常に若々しき狀態に保ち、新陳代謝を活潑にし、抵抗力が充實する故、其成績は目覺しきものとなる。

アメリカ女流庭球界の女王・ヘレン・ウヰルス・ムーデイ夫人

藥價至廉

二十五日量 一圓六十錢

八十三日量 五圓

ポケツト瓶 五十錢

發賣元

東京市芝公園大門內

榮養と育兒の會

電話芝三三八・一一七番

振替口座東京一七〇〇番

海外代理店

三井物產株式會社

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一部 金五錢 一ケ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番

廬山會議を經て政府首腦人事本極り
主席は對外的に元首の資格
黄郛氏は副總理格

【北平九日發國通】確實な支那側の情報に依れば今次の廬山會議に於て既報の如き重要人事異動即ち

行政院長 汪精衛 任國民政府主席
行政院副院長兼財政部長 宋子文 任行政院長
行政院北平政務整理委員長 黄郛 任外交部長

を決せる外、黄郛は更に行政院副院長を兼任し副總理格となり汪は權限擴大を條件に政府主席に就任を承諾し政府主席が對外的に元首たると共に對內的にも、行政を綜覽し得るやう政府組織法を改正し次期政府大會に提出することゝなつた、而して蔣介石は依然事實上軍權を掌握する譯である【寫眞は上より蔣介石、汪精衛、黄郛宋子文の諸氏】

有吉公使黄郛と會見
宋子文も同氏を訪問

【南京九日發國通】有吉公使は九日午前九時黄郛を訪問黄郛、歸任後の北支問題、將來の日支關係等につき意見を交換した、次いで午前十一時宋子文も亦黄郛を訪問廬山會議の結果北支財政問題等につき細目打合せを遂げた、なほ黄郛は九日夜又は十日朝上海發南京經由津浦線で北上の筈である

孫科は語る
まづ國力を養ひ
抗日に轉向の外なし

【上海九日發國通】廬山會議を終へた孫科は八日午前十一時南京着直に立法院會議に臨み其の後支那記者に左の如く語つた

◇　◇

廬山會議に於て宋子文の報告に依ると歐米諸國は支那に對し深き同情を寄せてゐるが各國とも經濟問題に惱んでゐるため支那が自ら積極的に國力を充實せん事を希望してゐるといふことだ 依つて會議は經濟問題に重きを置き

一、統制經濟實行のため全國經濟會議を擴大してこれに依り全國の經濟財政を管理し鐵道郵政、電政、海運等國營事業一切を統制せしめ國內建設につき責任を負はしめる

一、棉麥借欵の用途は生産建設事業に限り保管監督のため經濟委員會を設ける事

を決定し外交方針に就ても討議されたが從來の方針にて何等變更を加へられなかつた、對日方針としては支那は非侵略國たる以上抵抗せねばならぬが支那は自己の力量を既に知り盡してゐるから之を回復して後初めて再起出來るのであつて支那目下の情勢では國力の增大、國內建設が最大問題である、尚ほ政府改造の問題は何も話が出なかつた

無任所大臣から政策協定へ（上）
助け船は廻る
政友會を驅りたてるもの
東京支社 一記者

◇無任所大臣から政策協定へ、政府對政黨の關係は之れで表面的には解決を告げ、無力と謂はれた現內閣も、針路に迷つた政友民政兩黨も一先づ自救されることにならう、今後は何うなるか、それを推測する前にこれまでの經緯とそこに含まれた魂膽とを見やう

◇問題の起りが政友會の煩悶と內訌に端を發したことは謂ふまでもない。人も知る如く、政友會の內部は久しく督軍割據狀態を續けながら、大體に於いて鈴木系、反鈴木系に岐れ五・一五事件の直後、反鈴木系の不統一に乘じて、結束せる鈴木系は突嗟の間に鈴木氏擁立に凱歌を揚げた。反鈴木系は一時の權宜已むを得ずとして之に從つたまでゝ、決して鈴木氏に停服してゐるわけではない。殊に鈴木氏が黨首となつて以來、努めて政友會總裁たらんとして實はなほ鈴木系の總裁より一歩も出でず、事毎に鳩山氏等の意見によつて動き輕率に斷定的言動をなして、退ツ引きならぬ境地に陷つたヘマ振りを見て、黨內の多數は早くも愛憎をつかした

◇反鈴木系の大部分は犬養內閣成立前から政黨聯立內閣論旨が多く、鈴木系の單獨內閣論と對立してゐた。彼等は事實上力が微弱ではあつたが、鈴木系のやうにお先眞暗ではなく馬車馬の如くに驀進したがる鈴木系の盲動を冷笑して來た。前期通常議會の直前所謂鈴木高橋默契といふ鈴木一流の早合點から、政權が明日にも轉げ込むやうに宣傳して、純鈴木內閣組織の皮算用に就いて鈴木系に對して反鈴木系は寧ろ憤慨に近い感情を以て、彼等の蠢動を傍觀してゐた事實鈴木系は政權の到來を確信した。此の時こそ眞の强力內閣を組織するといふ見地から、黨內の異分子を除外し鳩山氏自ら內相となつて事實上の鳩山內閣を作り、床次鳩山、山本、望月其他は一括して總て閣外に置くといふ凄じい鼻息であつた。ソレが、議會後總て幻滅に終り、急進、自重の爭ひとなつて馬脚を現した

◇五月十四日、鈴木氏いよ〳〵行はれる裁斷は此の悲喜劇の幕を下しただけのことで黨內の紛糾を解決したものでもなければ、政友會の對政府態度を確定的にしたものでもなかつたが、之を契機として黨內の狀勢に重要な變化が起つて來た

◇自重急進の役の段落を示した鈴木氏の裁斷なるものが、所謂急進派の主張を多分に包含したものであることは謂ふまでもない。續いて高橋藏相から鈴木氏に對して入閣を勸告すると、例の默契を反古にされた中ツ腹から、鈴木氏は言下に之を刎ねつけたが、老練な高橋氏は形式上此の交渉を決裂に終らしめず、鈴木氏をして更に考慮せしめる一脈の餘地を殘して置いた。之がために鈴木氏も政友會も救はれることになるのである

◇鈴木氏の言動が黨首として甚だ賴りないことを覺つたのは單り反鈴木系のみではなかつた。鈴木系の中にも不滿の聲が湧き出た。そこへ鈴木では絕對に政權が來ない、床次か又は高橋の復活なら他黨も之を支持する樣度があるといふ聲が民政黨、宇垣派、國民同盟會邊から起つた。此の趨勢を看取したのが鳩山氏である。彼は故森、秦の兩氏と共に鈴木系の支柱であつた。今日まで、鈴木氏及び鈴木派のために智能を傾けて努力して來たのであるが、同じ鈴木派の中にも鳩山系を形成して他日の飛躍準備行動に怠りない。彼は既に鈴木系の惑星たるに甘んぜず、自己の時代を作ることに腐心してゐる。此の場合、先の見えた鈴木氏のためにのみ努力して運命を俱にすることの愚を覺つてゐる筈だ

◇一方、鈴木氏に對する反鈴木系の不滿は益々甚だしくなつた。今日の如き重大時局に際して一黨を率ゐて善處する能力がないことを痛感すると共に、衆望は必然的に床次氏に向つて集中し、鈴木氏が此の上何等かの蹉跌に遭へば、黨首としての其の地位は極めて危いものになりかけて來た、さすがの鈴木系もこの趨勢を看取し、若し鈴木氏が對政府決裂の態度を示したとしても結局何等の成算がないのみならず、鈴木氏自身の地位が危くなることを覺り、此に窮通の途を講ずるに百方苦慮し始めた

高橋藏相歸京

[illegible]午前八時十五分自動車で[illegible]靜養中であつた高橋老藏相は和服にパナマ帽の輕裝で七日[illegible]に元氣で歸つた（寫眞は自宅に着いた高橋藏相）

南洋領土の皆既蝕觀測
早乙女博士以下派遣

【東京九日發國通】明年二月十四日我が領土內南洋に現れる皆既日蝕觀測のため組織された日蝕觀測委員會は過般文部省で開催し東大から早乙女東京天文臺長他八氏京大から宇宙物理學の上田穰教授他六氏海軍水路部秋吉中佐その他大學などの參加者を加へ三十名の觀測隊を派遣し軍艦春日で我委任統治のカロリン群島中ローソップ島かオロルック島かに上陸觀測する事になつた我が領土內の皆既日蝕は大正七年東京府鳥島で見られたものが最後で實に十六年振りであるなほ一行の出發は十二月末か遲くも一月中になる模樣である

江防艦隊 ハルビン歸還

【ハルビン九日發國通】江防艦隊七隻は九日午前九時アムール、ウスリーの大航行を終へて無事ハルビンに歸來した同艦隊は當分キタイスカヤ埠頭に碇泊の豫定である

〝相對性博士〟受難
首にかける懸賞金
ナチス追及益々急

【ブラッセル八日發國通】ナチスのユダヤ人壓迫の槍玉に上り國を追はれて目下ベルギーの片田舍ブランケンブルグに迫害の手を避けてゐるドイツの碩學アインシュタイン博士に對しドイツのナチス系秘密結社が今回更に同博士の首に懸賞金を懸け秘に身邊を窺つて居るとの風說が盛んに傳へられアインシュタイン博士も愈々身邊の危險を感じ暫く追及の魔手を逃れて身を隱す爲め友人のヨットに乘つてベルギーを脫出する事になつたと傳へられて居る

全ソ聯邦作家大會
ゴリキー氏を委員長推戴

【ハルビン特電九日發】最近モスクワでソウエート作家同盟組織委員會が開催せられ、該委員會にウクライナ、白露、中央アジヤ、グルジヤ、アゼルバイジヤン、アルメニーの組織委員會代表が出席した、該委員會が滿場一致で可決した決議は大要次の如し

ソウエート文學は非常なる成功を達成した、即ち新しい大作が生れ、建設事業に對する文學の役割も强化され、又工場、職場鑛山及び集團農場から數多くの新しい新進作家達が文學に參與するに至つた、一般文化の向上と共にソ聯邦各民族の文學も發達し强化してゐる、若きソウエート文學はその思想的藝術的水準に關して近代の最も顯著なる文學となつた、それと共に廣大な勞働者大衆と集團農場農民達の藝術、文學に對する興味が增大し、要求が向上して來た。ソ聯邦作家第一回大會はかゝる條件の下において大きい意義を有してゐる。だからソ聯邦のソウエート作家同盟組織委員會は、大會活動のプログラムを擴大しロシア社會主義聯邦ソウエート共和國と同樣、他の全聯邦共和國においても大會準備に遺漏なく一九三四年五月に開催されるソウエート作家同盟の第一回全聯邦大會に參加せねばならぬ。組織委員會は次の如き大會活動方針を是認する

一、ソウエート文學とその任務…エム・ゴリキー
二、世界文學の現狀と世界文學に於けるソウエート文學の役割
三、ウクライナ、白露、グルジヤ、アゼルバイジヤン、アルメニヤ、ウズベツキスタン、トルクメニスタン、タジキスタン、タタールの藝術文學に關する報告
四、ソウエート戲曲作法の諸任務
五、ソウエート詩法
六、青年作家との活動について
七、ソウエート作家同盟の規約

なほ最後にエム・ゴリキーをソウエート作家同盟組織委員會々長推擧の決議がこれまた滿場一致で可決された【寫眞はゴリキー氏】

自動車隊出發
熱河の後方輸送聯絡
昨日奉天より

【奉天電話】熱河の後方輸送聯絡のため關東軍自動車隊は九日午後一時と二時十分の二回に分れトラック〇〇〇臺を積載し特別車を編成し落合隊長以下各幹部諸士の見送裡に勇ましく出發した目的は同地の軍需品を輸送するためで落合隊長は十日出發すると

裏海の海底へ
油井を鑿つ
かくて赤油は世界市場に踊る

【ハルビン特電九日發】裏海グローズ・ネフチ・トラストの世界最初の海底採油計畫につき最近のバクーからの情報によれば裏海イリーチ灣內海岸を距る三百米の海底を掘鑿、既に設備を完了した第七三八號油井は最近赤旗を揭揚愈々操業を開始する事になつた、元來イリーチ灣一帶の沿岸は石油の埋藏豐富で、油層は遠くナルゲン島附近の海底にまで延長してゐる今回操業を開始した第七三八號油井は現在一晝夜輕油百噸を採油してゐるが、將來は多量の採油あるものと期待されてゐる尚同海底には目下二基の新油井建設中である

は一般に非常な不漁であつたために漁獲上の反則事件の如き殆んどなかつた、彼等のカムチヤツカに對する施設は着々進捗してハバロフスク＝ペトロパウロフスク間の航空の如き漁中テストが行はれ、西カムのキシカから東カムのペトロまで僅々五十分で翔羽して來た

× ×

ソ側の海面漁區の漁獲實績は驚くべき不漁であつた、正確な數字はまだ不明だつたがソ側當局の語つたところによると豫定計畫の二割位で河川漁區が魚補充で漸く四割七、八分の實績を擧げ得たに過ぎなかつた、その原因は邦人漁夫の雇傭を禁止したことにもあるが、西海岸の大時化、それから仕込準備が不充分であつたこと、つまり不可抗力の大時化は別として、邦人漁夫雇傭についてはソ側に金がないので將來と雖もどうなるか分らない、ソ側の仕込狀況と經驗しない漁區もあるかもしれないが何分現場航行のためその方まで視察の手が延びなかつた、ソ側の漁獲成績については目下ペ港當局で詳細照會中で近く判明するであらう、ソ側漁場には今年は支那汽船が廻航されてゐた、恐らく日本船腹より支那船の方が安いので漁業用に傭船したのであらう

監査役分掌
五係擔當決定

滿鐵監理課および監査役の分掌規程の改正に伴ふ各監査役の擔任係および會社については出張中の監査役も歸連したので九日左のごとく決定を見た

第一係―八木監査役
第二係―三輪監査役
第三係―富田監査役
第四係―佐久間監査役
第五係―堀監査役

しかして各監査役の擔當する傍系會社數はほゞ十一、二社に均分されたが、これは一方拓務省の認可事項になつてゐるので近く同省に申請認可を得た後各傍系會社の最近の株主總會にかけて正式の決定を見る筈である

六分以上の高利債借替
滿鐵興銀と交渉

【東京九日發國通】滿鐵では六分以上の高利債第八回千七百三十萬圓第二十三回三千五百萬圓第三十回二千萬圓計七千二百三十萬圓の內五千萬圓を低利借替を行ふに決し九日午前十時興銀に結城總裁以下シンジケート銀行代表の參集を求め滿鐵側より大淵理事出席協議の結果左の如く決定監督官廳の認可あり次第發表することゝなつた

發行額五千萬圓利率四分五厘
一期間十二ケ年

尚借替による利拂節約年二百萬圓である

衛隊を組織
邦人顧問招聘

【奉天電話】舊軍閥のため永年虐げられてゐた蒙古民族は滿洲國建國の光に浴し新蒙古建設の輝かしき第一歩を踏出し動きなき建設事業にいそしんでゐるが西土默特王府（朝陽縣北方五方里）でも從來の壓制から王權再興を急いでゐるが最近王府では奉天在鄕軍人分會粟谷大佐の盡力により邦人顧問坂本虎之助氏外四名を招聘して先づその第一着手として衛隊を組織し地方治安の確立に努め諸事業遂行の爲吏に五百名の衛隊募集計畫を終り顧問邦人が何れもこれが指導官として木銃により訓練中である同王府では經費捻出の爲古くから民間に無限の寶庫と云はれてゐる新鑛脈を發掘することになり中央部より委囑を受けた井上榮次郎技師外五名は王府衛隊二十名に警衛されこの程北票を發し大黑山一帶及び金廠溝梁の金鑛脈調査に出發した

大淵理事の談

【東京特電九日發】滿鐵社債五千萬圓の借替は我が起債界において近來の好條件として一般に注目されてゐるが將來の金利低落も樂觀されてその賣行も樂觀されてゐる、これについて大淵支社長は語る

五千萬圓を一度に借替へることはどうかと思つたが一[illegible]こととなつた、期限の[illegible]目下の狀勢では成功の[illegible]う、これによつて年額[illegible]の利益することになる[illegible]一月頃更に三千萬圓程[illegible]を發行したい考へで[illegible]なほ同氏は總裁の上京[illegible]打合せの後月末本社に[illegible]

カムチャッカ
日蘇關係平穩
緒方ペ港領事歸來談

【東京特電九日發】カムチヤツカ漁場監視を了へこの程東京着歸國したカムチヤツカペ港領事緒方繁氏は語る

今年のカムチヤツカ現場における日ソ關係は案外平穩に濟んだソ聯邦ゲ・ペ・ウ官憲の富美丸乘込邦人漁夫射殺事件、太平洋漁業の第二琴平丸拿捕事件その他二、三の問題が起きたが總て平和裡に解決された、第二琴平丸拿捕事件の如きペ港の裁判で罰金三百留の判決言渡があつた

日本側では外交交渉中の理由でそれを認めなかつたが琴平丸は直ちに釋放された、之はソ聯邦政府が對日關係の重要性を考慮し、極東關係については特に平和主義を維持する事を望み、同地方官憲に對する訓令がよく徹底してゐたからであらう、今年

奉天濟生會生る

【奉天電話】社會事業機關として奉天濟生會を組織することになり來る十一日午後一時より地方事務所會議室に各關係者招集し創立座談會を開くが同會は滿鐵より交附される六百圓を基金として市內名士及び公共機關より寄附を仰ぎこれを基金として事業を開始するもので理事長に地方事務所長[illegible]事に警察署長聯合町內會長商工會議所會頭地方委員議長等が就任する筈である尚ほ完備した貧困者救濟機關の存在では同會の積極的活動を期待してゐる同會の事業內容は左の通りである

一、現品支給又は實費支[illegible]
一、救濟は總て町內會長の申告により警察署長の證明あるを要す
一、救濟に關する事項を左の分類す
遺族疾病に關する給與、病氣給與、理葬費給與その他の給[illegible]

本日夕刊共十六頁

社說
謬まれる體育
學校當局並に父兄に切望す

州内中等學校校長會議が全滿中等校陸上選手權大會不出場を決議し、スポーツ界に大波紋を投じた。右は本紙の逸早く報道した所であるが、此の問題の根底には、所謂學校スポーツの根本的誤謬の伏在してゐる事實を指摘せざるを得ない。學校スポーツの誤謬とは何か。吾人は校長會議によつて採擇された二つの決議を檢討することによつてこれを知ることが出來る。校長會議決議の第一に曰く「競技會度々の開催は餘りに刺戟を與へる」と。吾人は從來學校當局のスポーツに對する無理解を痛感して來た者である。當局の無理解さは餘りに勝敗に拘泥しすぎ……

……てこそ、眞に體育が身心兩全の發展を期し得られるのである。全身の汗を銭湯に流した練習後の爽快さは、正にスポーツの醍醐味といふべく、その後の勉學が一層能率的である點に至つては、諸家の説を俟たずして又明らかである。

競技大會への出場は實に此の如き平素の練習の延長であるべきである。生徒中の優秀なるものが、平素の練習による身心練磨を測定する公然の機會として大會を利用すればよいのである。スポーツが勝敗を爭ふものなることを、吾人は決して度外視せよといふのではない。

電報料値上げ反對
獨占の專横を衝く
大連商議・抗議的陳情

滿洲電信電話會社の不合理極まる電報料金引上に就て大連商工會議所では九日の役員會議決を經て山内總裁宛左の如き陳情文を發出することになつてゐる

其の性質に於て營利を目的とす可きものに非ざることは今更喋々を要せざるところに候、尤もこれが官營事業たるに於ては其收益は國家歲入の一部たるを以て、延て國民の負擔輕減の一助ともなり、國民に對する利害得失は其の歸着點に於て相一致するものなきに非ずと雖も、之が私營事業なるの場合に於てはその料金引上は直接且つ完全に利用者の負擔を過重ならしむるに止まるものに御座候、斯く公益事業が獨占の弊に陷する場合は國家はこれに干渉してその適正を保たしむる要あるは勿論なることゝ被存依て當所は日滿兩國政府にその監督權を行使して貴社の發表せる料金中引上たるものを舊料金以下に輕減すべく下命せられんことを懇望致し候得共貴社に於ても創立の根本精神と合理化經營の標榜を猛省され善處されんことを茲に要望仕候右當所役員會の決議を以て聲明書相添へ及要望候也

商議役員會

電報料金値上に對する善後策協議の大連商工會議所第二次役員會は九日午後三時半より商議樓上で開催され日滿兩國政府宛陳情文は原案通り可決、會社當局に對する陳情文は更に委員會で修正することに決定、今後の具體的實行運動は一切の特別委員に一任し午後四時十分散會した

	(單位千圓)
輸出	
綿絲	三五四
生絲	一四、六七三
綿織物	九、六五五
絹織物	一、五一〇
輸入	
棉花	一七、八九一

滿鐵鐵道部事業費營業兩豫算

滿鐵々道部の昭和九年度事業費豫算は十五日ごろまでに經理部に提出の豫定であるが、鐵道部經理課では目下九年度營業收支豫算の作製を急いでをり、經理部の要求日である二十日までに提出することになつてゐる、而して經理課ではこれ等の査定を終ると共に十月に入つていよ〳〵昭和八年度營業收支更正豫算の査定に取りかゝる筈……

地方物價は大連より高い
但し魚介類は例外

滿洲國へ合併を希望する臨楡縣民
代表決議を携へ赴京

車輛新造
本月下旬注文

滿鮮連絡會議
滿鐵代表歸る

五日から七日までの三日間五龍背溫泉で行はれた滿鮮連絡運輸會議に出席した滿鐵側代表六名は八日……

總督府の移民團
京城出發滿洲へ
第一回の百九十九名

微力ながら働くつもり
濱田中機械製作所重役來連

草野副領事

鮮人移民着奉

奉天市長

秋山中佐着任

師範學校計畫

遠藤總務廳長
十二日來連

林總裁視察

安奉沿線の資源
(9)
難波勝治

勝れたその環境

工業生產
民政署管内
六月中統計

大連民政署管内の六月中における重要工業生産高は四百四十九萬九千三百四十九圓にしてこれを前年同月に比較すると十五萬六千五百五十七圓の減少を示してゐる、これが原因は左表によつて明なる如く化學工業就中油房工業の不振に基くものでその他の各工業は何れも著しい增產を示してゐる(單位千圓△印減)

	六月中	前年同月比較
紡績工業	三三〇	九二
金屬工業	二九〇	二一一
機械器具工業	二五二	七三
窯業	五一八	二四三
化學工業	二四一四	△一〇九〇
製材及木製品工業	一五六	六二
食料品工業	二二八	四四
其他工業	三〇七	二〇四

即ち金屬工業の如き前年僅か七萬八千餘圓の產額なりしに對し本年は二十九萬餘圓と約二十七割方の激增を示せるを筆頭に何れも著し……

人事
從七位勳八等　岩見長久
敍正七位
敍從七位　長谷川九吉
關東廳遞信副事務官　岩見長久、山根隆三、長谷川九吉
七級俸下賜(各通)

▲白石幸三郎氏(東京朝日經濟部長)九日午前九時はとにて北行
▲小川運平氏(著述家)九日來連遼東ホテル投宿
▲高橋富十郎氏(新京郵便局長)九日午後四時半發列車にて歸任
▲末光高義氏(大連警察高等主任)同北行
▲小川政二氏(步兵少佐)同奉天へ

小觀大觀

滿洲國の幣制銀本位は、當分はこれでやると決定してゐながら、あさから〳〵金論が出て不安の念を與ふるを免れなかつた▲富田理財局長日本から來て折衝の結果、矢張り銀本位持續を決定、これで不安も解消するだらう▲日滿經濟統制も、形式的に流れてはならぬ、統制は内容と精神にあらねばならぬ▲以後も種々の題目につきて統制施設が必要となるだらう、注意を要す▲北鐵交涉の目ドが附いたとは慶すべく……

錢鈔
材料薄で鈔票保合

後場半休にて爲替情報なく氣配變らざるも乘替商内で相當手合せをみた

◇定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	一三三〇	一三三〇	一三三五	一三三〇
遠期	一三三五	一三三〇	一三三五	一三三〇

出來高(期近八百五十萬圓 遠期三百二十八萬圓)

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	一三三〇	一三六五	一三三五
二時半	—	一三六五	—
三時	一三三〇	一三六五	一三三五

出來高(銀對金二萬圓 銀對洋一萬圓)

奥地市況
▲ハルビン大豆

九月	六八〇〇	六八〇〇
十一月	六三二五	六三七五

▲同 小麥

九月	八九五	八九五
十一月	一〇七五	一〇七五

市場電報
神戸特產

大豆現物	六一〇
先物	四九〇
豆粕現物	一六三
先物	三四〇
滿洲小麥	六六五
豆油現物	不申

東京期米
神戸期米

舞臺は變る・情痴ニュース

妬みの刄ひらめき發く"青春の秘密"

他人を入れた別れ話を憤り 秋・年增女の物狂ひ

内縁の妻に刺し殺された打虎山國際出張所主任田邊幸藏(三〇)氏は國際運輸專務桑高信司、辯護士滿淺唯二兩氏とは親戚關係あり、又市内聖德街三丁目一六四吉田丞一氏とは双從兄弟の間柄にあつて、幸藏氏が國際に入社するには石井大連署長が斡旋したなど大連に多數の知己を持つてゐるだけに慘劇の報は忽ち關係者間に大きいショックを投げかけてゐる、殊に數奇な運命に翻弄されて來た内縁の妻末永しづゑ(三三)=既報二十三歲は誤り=の灼熱的な情痴の破綻が遂に兇刃を揮はしめたといふ事件の眞相が關係者によつて賑かにされた奇しくも結ばれた男女の運命は小說的人生實話でなくて何んであらう…………

兇狀持ちの妖女

女給、女優、洋妾と流轉の半生に 遭うた純情の魅力

不幸な星の下に生れた二人が奇しくも結ばれたのは未だ幸藏氏が拓大生時代であつた、そのころ濟南事變が日本の輿論を高潮させてをり拓殖大學の濟南視察團一行に加はつて幸藏氏も濟南に渡つた、その折偶然にもホテルで知り合つたのが末永しづゑである

一夜 の契りが純情な大學生と人生のドン底を歩いて來た年增女とを奇しくも固く結びつける動機となつた、それからの二人は影の形に添ふが如く離れなかつたが幸藏氏の實家は廣島縣双三郡八次村の素封家で當時村切つての資產家であり、しづゑは幸藏氏にこそ知らせなかつたが洋妾として樺濱から濟南へと流浪の旅を續けた莫連者であつた、階級の差違は二人を「夫婦」と稱ふ幸福な運命の下に置かなかつた

そのうち幸藏氏は拓大を卒業して來連、石井大連署長の夫人と同鄕の關係から石井署長の盡力に依り昭和六年末國際運輸に入社したのであつた勿論幸藏氏の

影に 情婦しづゑがゐる事は關係者の誰も知らなかつた「青春の秘密」である、間もなく幸藏氏が奉天支店に轉勤してから二人は公然と同棲生活を營み幸藏氏は故鄕の實兄元雄氏にしづゑとの正式結婚の承諾を得べく交涉を開始した、しかし一切の素性を秘めて同棲してゐるしづゑに取つては幸福なるべき正式結婚の交涉が却つて空恐ろしかつた、そこで彼女は「妊娠しました」と幸藏氏に訴へ出產のためといふ理由で鄕里長崎へ歸國した、數ケ月して彼女は可愛い赤ちやんを抱いて再擧し「これが貴方の愛の結晶です」と幸藏氏の腕に委ねた、純眞な彼氏が何んで疑はう

自分 の子供だとばかり信じて愛撫を盡した――幸福だつた二人の運命の上に下つた鐵槌――それは實兄元雄氏の手で調べ上げられたしづゑの素性だつた彼女の實家は長崎縣北松浦郡の一部落で娘のころ窃盜前科一犯の兇狀持ちで若い頃から村を飛び出し女給、女優、洋妾となり下り樺濱から濟南へと流轉の生活を續けた半生、それればかりではない、彼女が幸藏氏との愛の結晶といつて抱いて歸つた赤ちやんは彼女の姉の子供であつたといふ重大なトリツクまでが暴露したのだ

虚僞 で固めた彼女の素性はかくして洗ひ出され實兄元雄氏は本年二月來滿し幸藏氏としづゑとの仲を綺麗に裂き、手切金まで出し二人は赤の他人となりしづゑは傷ついた身を大連に來り市内嶺前莊に居を構へたが、忘れられぬのは幸藏氏の純情だつた、たゞれ切つた半生を辿つて來た彼女も戀の前には弱い女性であつた……「しづゑ危篤」の僞電報は每日のやうに幸藏氏の許に飛んだ、しかし幸藏氏からは何んの返事もなかつたのでしづゑは遂に意を決し、本年五月ごろ打虎山の幸藏氏の許へ走つた、かくして二人は再び同棲生活を始めたのであつた、義理と年增女の

情熱 その板挾みになつた幸藏氏の煩悶は日に〳〵募つて行つた、當然結ばれぬ二人の運命を自覺した幸藏氏は最近しづゑに別れ話を持ちかけ痴話喧嘩の絶え間がなかつた、兇行當日の朝も二人の間に爭ひを生じ、遂に憎痴に狂ふ女をして兇刃を揮はしめ數奇な運命を血で彩つたのであつた

年三、四月頃幸藏君から女が危篤だといふ電報が來たが事實かと問ひ合せがあつたので私は關係を斷つた他人のことを心配するなと返事してやりましたが、その後幸藏君からは何んの便りもなく再び同棲生活を始めたといふことも全然知らなかつた、鄕里で懸命に嫁を探してゐる幸藏君の母親はさぞ嘆き悲んでをられることだらう

また幸藏氏と双從兄弟に當る市内聖德街三丁目一六四吉田丞一氏を訪れると

かはいさうなことをしました、只今兄の元雄から來滿するといふ電報が參りました、私も今夜九時半の列車で打虎山へ急行します、女のことは多く知りませんが私の宅へ高橋といふ友人の奧さんだといつて幸藏が連れて來たことがあります、容貌は十人並でしたが聰明さうな女でした、こんな結果にならうとは夢にも思ひませんでしたのに……と愁然と語つた

綺麗に別れ安心してゐた

石井大連署長は語る

被害者田邊幸藏氏の身邊を何くれとなく世話した石井大連署長は「幸藏氏變死」の電報と事件を報じた本紙を前に暗然として語る

正午變死の電報を手にして……やつたな……と直感した、それは女から男に無理心中を仕掛けたと思つたのですが御紙によつて兇變と知り驚いてゐるところです、女との關係は幸藏君が奉天へ轉勤してから知つたことで以前のことは何も知らん、しかし本年二月實兄が來られてきれいに別れ、女は大連へ來てゐたので、安心してゐたのです、本

全朝鮮軍 八日夜來連

十日午後一時より大連運動場に於いて擧行する全朝鮮對全滿洲軍の對抗陸上競技戰に出場する全朝鮮軍矢野副將以下二十二名は富田監督に引率され八日十九時三十分着列車で村上滿洲陸聯幹事以下關係者及び三隅主將以下滿洲軍選手並びに小數賀濃一郎氏以下新界の先輩知人等多數の出迎へを受け元氣よく着連直に乃木町滿鐵俱樂部宿泊所に投じたが一行を代表して左の如く語る

今回で八回目の對戰です、昨年一昨年と連勝して居りますので是非とも本年も勝ちたいと思つて大擧して參りました、先月二十六日選考會を行ひ以來合同練習を行つて可成りの記錄を示して居りますが有馬主將とハードルの金、槍投げの松下兩選手が止むを得ない事情で來連不可能となつたことは痛手です、その上遠征の不利がありますので、併し充分戰ふつもりで居ります【寫眞は一行】

秋の陽光を浴び成層圏に達す

風船球の上昇試驗 長崎測候所の珍らしい研究

【長崎九日發國通】長崎測候所では八日午後二時八分水素瓦斯を塡充した直徑六〇センチの風船玉を上昇させたが秋の陽光を受けつゝ調子よく上昇し、成層圏に達し二時間十四分の後には二萬メートルの高空に達し風船球の高記錄を作つた、測候所では高さも最高記錄であるが斯樣な試驗は空の澄切つた晩秋か初冬の候に行ふものであるのに九月上旬に實行し得たことは前例ない、昨夏ピッカール教授の上昇一萬六千五百メートルであつたから單に高さと云ふ點から云へば三千五百メートルも凌いでゐる風向その他得るところ多かつた何しろ斯樣な觀測は一寸でも眼を放したが最後もう見つかりつこはないのでまたゝきするのさへ氣の置ける際どい觀測である

上海の排日 疲れたといふ形

田邊日華紡社長談

日華紡社長田邊輝雄氏は九日入港の奉天丸で來連したが同氏は建國以來の滿洲國の發達ぶりを視察せんとするもので船中

昨年の丁度今頃來たが一年の間に相當變つてゐるだらうと樂しみにして來た、上海の方は今のところ抗日排日も一寸疲れたといふ形で一時ピタリと止つてゐた我が在滬紡績界は案外成績をあげてゐる、抗日のかげにかくれて支那側紡績業者が相當畫策したやうだが結局失敗さ、無論外國資本を持つて來ても大したことはない、宋子文の歸國は流石に時の人物だけに大變な歡迎ぶりさ、しかしたとへ棉麥借款にしても現なまが入らぬうちは何もならない、しかし現なまが入れば二億ドル位が浮くのだから一般民間もうるほうことであらう

酒屋には內證

酒害で狂つた父の治療のため 子が警察へ危險信號

九日朝小崗子警察保安係へ憂ひに滿ちた面持で訪れた一人の青年があつた、その青年の述べるところを聞くと青年の父淵上猪太郎(五三)が永年の酒害にたゝられ遂に精神に異狀を來し精神病患者として治療しなければならぬ有樣となつてゐるが、現在の貧困さではとても出來ないと警察署へ施療方を願ひ出て來た悲慘な家庭悲劇

青年の父淵上猪太郎は現在床屋さんを營み、一時は相當の資產もたくはへてゐたが生れながらの酒の惡癖をもち今日まで幾度も止めやうとの反省も忠告も利かずそこへ事業も思はしくなくなり失敗を重ねる內遂に自暴自棄となり益々深酒に浸り始め亂暴狼藉の限りを盡すやうになつたものである、青年は父のそのなれの果てを見るに見兼ね病院へ入院させようとしたが最近某工場へ就職したばかりである自分には給料としても日給一圓四十錢で妻との間には三歲の子供もあり加ふるに妻は妊娠中といふ一家ではどうすることも出來ず警察ではこれこそ酒害の最たる例であるとして、直ちに市役所に照會し聖愛醫院へ入院させることにした

秋風を切つて聖地の球技

全旅順野球大會開幕

旅順體育協會並に滿日旅順支局共同主催、文英堂、外山洋行、河合新聞店の兩販賣店後援、全旅順軟式野球大會は九日午後一時より旅順グラウンドで華々しく大會の幕を切つた、この日秋晴れの西風が心地よくグラウンドをかすめ四圍に立てられた本社旗はへんぽんと翻へりグラウンドには白線あざやかに引かれて大會氣分を彌が上にも高潮させた、觀衆も亦最初の崇嚴な入場式を見逃してはと正午頃より既にスタンドに詰めかけ右翼メンスタンドは八分通り埋め盡された、かくて定刻午後一時本社旅順支局長の先導で呉服商、第一小學、學堂Bクラブ、ドック・クラブ、學堂Aクラブ、官房病院、公學堂、旅南クラブ、市中OB、邏友クラブ、皎寮、工大、財務廳で崇嚴な入場式を行ひ、ダイヤモンドに整列し中井支局長より第一回大會開催に就て一場の挨拶あり、入場式を終つたが次で一時二十五分大會第一戰の呉服商クラブ對第一小學校チームは第一小學の先攻、市長代理岸田助役の始球式によつて大會の幕は切つて落された

二部一回戰 呉服商クラブ對第一小學の試合は午後一時二十五分村山(球)吉田、橋口(壘)三氏審判第一小學の先攻で開戰された、呉服商クラブは乃木町ゑびすや呉服店が中心となつて編成されたチームだが投手江崎、及五回よりリリーフした北村左腕投手も相當のスピードで第一小學の健棒を防いだが何分練習不足の爲め如何ともする事出來ず十二對三で惜敗したが最終回まで正々堂々スポーツマンシップを發揮して戰つた業績は非常に人氣があつた、一方第一小學校は二部において優勝する意氣込みで練習してゐるだけにチームワークもよく均整されて居り守備のチームより打撃のチームで本壘打、三壘打を合して六本の安打を放つてゐる

滿洲童子團聯盟の實習

【奉天電話】滿洲童子團聯盟の實習開所式を擧げた五日から秋色の濃かな蓮池を前にした小河沿萬泉苑の植物園內にテント生活をしてゐる滿洲童子等は三島子爵、酒井主事、日滿指導員等の下に童子團としての警察任務と使命の教育を受けてゐる、奉天省四十縣から代表として選拔されて來た一行の外省城の童子團を加へ約百十名がテント內で炊事生活をなし連日愉快な日を送つてゐる、その中には遠く熱河から參觀のため來奉した者もあり最初の實習開所は大成功である、なほ十日は結盟式を擧行し十一日から千代田公園で日滿童子團聯盟の實習を開始するが滿洲國童子團としては國際ボーイスカウトに加入する資格を得るため實習については熱心に努力しその進歩の跡も著るしいものがあり三島子爵等は非常に喜んでゐる又熱河にも童子團聯盟の結成を行ふとある

在滿朝鮮人の慰問團を組織

關東軍の計畫成る

【奉天電話】我等の同胞、解放されたる在滿鮮人慰問に關して關東軍で計畫中であつたが最近總督府事務官松崎親藏氏以下六名をもつて慰問團を組織し濱海及び滿鐵沿線在住鮮人の慰問をすることになつた、一行は左の日程により地方鮮人有志との懇談會、活動寫眞公開、ラヂオ放送、講演等を爲す筈である

十三日は山城鎭、十四日撫順、十五日奉天、十六日鐵嶺、十七日開原

追放處分 反滿運動の首魁

ハルビンで便衣隊を組織し反滿運動に暗躍したハルビン工業大學長劉夢庚氏の養子劉漢義(二九)安徽縣旌德生れ江子芳(二七)の兩首魁は過般同地傳家甸憲兵隊の手に逮捕され取調中のところ追放處分に附されて九日朝滿洲國警察隊員護送の下に來連身柄を大連憲兵分隊に引渡し次の便船で天津へ送り歸すこととなつた、兩名は去月二十四日營口經由ハルビンに潛入し便衣隊組織の中にして檢擧されたものである

金庫內の國幣を盜む 犯人逃走す

【奉天電話】蓋平縣奉天警備司令部築造部員勝鳳枝(二二)は嘗て事務員內川某の保管中の中央金庫の鍵が印鑑函に納めてあるを知り五日夕方內川の不在中鍵合をもつて開け金庫の鍵を取出し金庫內の國幣七千二百五十三圓を盜み出しこれを奉天城內鼓樓北兩替店谷增發銀號で金票七千百五十圓に兩替し自分の身の廻り品黑メルトンの將校外套を求め何れにか逃走した

輕油動車に刎ねらる

【奉天電話】九日午後零時二十分頃奉天驛貨物ホームを輕油動車が進行中驛員猪本國敏(二〇)は輕油動車の進行に氣づかず線路を横斷せんとして刎ね飛ばされ右腕骨節その他に打撲傷を受け人事不省に陷つたので直に滿鐵病院に擔ぎ込み應急手當を施したが頭部內部出血で生命危篤

法院側勝つ 對小崗子署庭球試合

大連小崗子警察署と地方法院との庭球試合は九日午後二時から小崗子警察署裏コートで開始したが、本社より優勝メダルを寄贈することになり白熱戰を演じ左の如き成績で法院の勝となつた

第一回戰

警察		法院
安藤・槍前	0—4	川上・田中
小森・蟲木	0—4	高木・池田
關根・倉島	0—4	小田・今野
井上・高柳	2—4	高井・船越
原田・平島	4—3	三笠・猪月
岡村・千葉	4—2	安田・竹下

第二回戰

警察		法院
岡村・千葉	1—4	高木・池田
平島・原田	0—4	川上・田中

日比拳鬪試合 きのふ擧行

鮮滿拳鬪協會主催本社後援のポピーウイルス對多賀安郎の日比對抗拳鬪試合十回戰は九日午後四時より連鎖街前空地に設けられたリング內において行はれた、兩選手互に秘術を盡して猛烈にラッシュしたが決定的の打擊なく遂に引分けとなつた

六大學リーグ 立教勝つ 法立第二回戰

【東京九日發國通】六大學野球リーグ戰法立第二回戰は本日正午より神宮球場において開戰、五A對四にて立教勝つ閉戰一時五十一分

△バッテリー法政若林、倉、立教菊谷、別井△安打、法政九、立教七△失策法政二、立教四

女中服毒自殺

八日午後八時二十分ごろ市內兒玉町四番地大連機關區幹部秋村吉市氏方女中吉本クマ子(二〇)=何れも假名=が來客があつても顏を出さぬので秋村氏が女中部屋をのぞくと苦悶してをり直に中村醫師の手當を受けた結果猫イラズを嚥下してゐたが生命を取止める模樣である

クマ子は幼少の頃右頰に火傷し醜惡な容貌のため嫁にもゆけず人生を悲觀してゐたが、たまたま八日夕方掃除のことから主人に叱責されて氣を腐らし遂に厭世心を起した結果である

駿臺俱樂部

明治大學學友會關東州支部では來る十二日正午より敷島町青年會館に於いて駿臺俱樂部月例會を開催する、會費三十五錢(晝食代)當番幹事は永田氏(電話五三二一七)齋藤氏(電二一八八五)である

●●●●●● 滿毛特價デビュー 信濃町滿毛百貨店では八日より十日迄三日間特價デビューとして同店特選のおぼろタオル新着せる今秋の新柄伊勢崎銘仙及同社特製品の紳士淑女お子樣向の秋の新柄服地を陳列特賣して居るが何れも同店獨特のものとして好評を博して居る

●●●●●● モヒ中毒者の福音 小野京都醫學士は二十有餘年苦心研究の結果阿片中毒の特効藥ネオヒタミンを發明し、今回滿洲國を視察し先づ大連及奉天に於て中毒患者救濟を計畫し既に奉天瀋陽警察廳に於て中毒者十六名を施療四日間にして完全に治癒し警察廳より有效證明書を下附せられ近來の大發見である尚ほ貧困者には無料にて治療する由

安樂椅子

先日大連市會議場で開かれた滿洲事變二周年及び滿洲國承認記念日行事打合せ會の席上、集まつたお歷々の間に時ならぬ大議論が勃發した。

……◇……

事の起りは十五日の承認記念日と十八日の事變記念日と重なるので一を主とし他を從としたいとの申出から初まつたが、日滿提携の成つた十五日が大切だ、イヤ事變勃發により總てを解決に導いた十八日が重いと記念日の達引き物凄く、日本の建國記念日や日露役記念日に當嵌めたりまた事變があつて承認があるんだといふ妙な議論さへ飛出すかと思へば人間だつて父親の誕生日もあれば母親の誕生日もある輕重なしと力むものもあるといつた工合。

……◇……

ところで結局十五日は慶祝の日柄だからお喜びを主とし、十八日は嚴肅な日だから嚴かに記念日を意義つけるといふ風にその日に相應はしい行事をしやうといつた程度で仲なほりした。

颱風圏内 (92)

畑耕一作
山田喜作畫

呪文 (二)

「ほう。煙草をお喫みなさらないとは、珍しいですな。いや、しかし、それは結構です。私などは、煙草の害を十分認めてゐながら、どうもやめられない。困つたものです。はつはつはつ。……時に、一體、どうなすつたんです?この十日ばかり、すつとお部屋に、閉ぢ籠つてゐらつしやるぢやありませんか」

「……………」

「そしてお顔色が惡い。あまり勉强して身體を毀しちやいけません」

「有難う」

「かうして僅か一箇月たらずの御交際ですが、私はあなたのやうな純眞な若い人と話すのが好きで……食堂でお會ひするのが樂しみでした。それがすつとこの頃見えなくなつたのでせう?お部屋をお訪ねしては、御勉强のさまたげになるだらうと思つて、さし控へてゐましたが、かう會へなくなるとなんだか氣にかゝりましてね。それでとにかく參つたのです。どうなすつたのです?すつかり元氣がないやうですが」

「別に……僕はこの通りの人間ですから」

「あなたが沈思默考つて方の人であることはわかつてゐます。だがこの十日ばかりは、その沈思默考がひど過ぎるやうですよ。私は、特にあなたの行動を……」と、言ひかけたが、乙彦の聞き咎める顔に、急に笑ひまぎらして「いや、あなたのことが、妙に自分の弟でもあるやうに、氣にかゝりましてね。……なんでもないと言はれるなら、安心ですが……。どうです一つこれから散歩に行かうぢやありませんか」

「有難う。しかし、僕……」

「こんな風にしてゐられちや毒ですよ。出かけませう」と、銀次はデスクの上の置時計を見て「四時半か。ちやうどいゝ。自動車で銀座へでも出て、夕食を御一緒にしたい。どうです?」

「有難う。しかし……」

「いゝぢやないですか。一度是非どこかへおつきあひ願ひたいと、思つてゐたところです。さあ、お支度なさい」

「いや、有難いですがしかし……」

「……」

「しかし……しかしなんて言葉は私のはうで使ひたいのです。御迷惑でせうがしかしおつきあひ願ひたい。あなたはなんとも思つてゐらつしやるまい。しかし私はあなたを弟のやうに思ふ。氣がすゝまなくつても、しかし私の顔を立てゝ頂きたい。あなたの性分として銀座のやうな俗つぽい雜踏はお嫌ひかも知れない。しかし行つて見れば、また萬更でもなく、氣がまぎれる……。はつはつはつ!さあ、お支度なさい」

卓上電話が鳴つた。

乙彦は手を伸ばして受話器を取つた。

「……はあ、さうです。……えつあなたは、夫人さん?」と、驚いたやうに、彼は身を向きかへて、デスクにのしかゝるやうに「……は……はあ。……え?東劇?……はあ……僕……參つても……よろしうございます。……はあ……では……すぐこれから……有難うございます……」

「なんです。どこからか御招待らしいですな?」

受話器をかけた乙彦は

「えゝ、東劇にゐるから、見に來ないかつて誘はれましたので……」

今までとはちがつて、晴々した聲になつた。濁つてゐる瞳も輝いた。

柳壇

『行水』 編輯局選

行水の注文とりへ生返事 山海關 上倉都一
行水へ一寸すまない糠袋
行水へ西と東へ流れ星
同 吉田甲子
行水の子供ほとびる程遊び
いやらしい猫行水をあびせられ
行水へうつかり開けた勝手口
行水の盥十五夜の月を褒め
大連 鈴木たつ坊
行水の腕擱まれて大笑ひ
赤襷子の行水に亭主かけ
垣の中後來行水の陣を張り

行水の一塵浴びる壁の内 大連 五一坊
行水の挿す熱湯も思ふ君
行水の下駄が遠い上りきは 大連 有賀夕陽
行水へくつきり見せる水着跡 鐵嶺 上田清泉
行水の娘も大人らしくなり 鷄冠山 三池春雄
行水の娘あたりへ氣を配り 大連 上河邊よし坊
行水を戸板でかくす片田舎
行水がすんで涼しい月が待ち 大連 和田一哉
行水の最中訪問客が見え
女房は良人の行水に尻からげ 鐵嶺 小川柳風
行水の盥の茶目にママ怒り
贅の蚊に行水力まかせなり
行水に垣の外から用を聞き 大連 林子禾
夕顔のかげに花嫁行水し
行水の膝へ稲妻橋を架け 山海關 松尾小女郎
行水の籬へ徳利覗いて居
行水にあまり涼しい風が吹き
内騒の疲れ行水で忘れる氣
旅かへり行水もいゝ汗ながき 大連 杜城郭公
暴君の行水家内の總動員
行水の後姿が闇に浮き 木浦 石川濤聲
來客へさて行水を何んとせう
行水に女中パラソル差してやり 大連 山崎君子
新妻は良人の留守に行水し
ひと浴びの水のからさが金になり 范家屯 西鮮童
ひと浴びの浴衣も涼し月の縁
行水へ蛙とび出す下駄の上
アトリエのしなで行水モデルの娘 大連 森崎佛心
遠慮なく月は踏み込む行水場
何氣なく覗いて母に叱られる
行水に一日の苦を忘れたり 藤本權太
行水に敵襲の聲舌つゞみ
行水のする處なし裏長屋 甘井子 田中美津嶺
肉體美たらひの底が抜けさうな
大男たらひの中で持てあまし 本溪湖 郡司島里柳
行水のしんがり下女は猫を入れ
月が出て行水の娘はちと慌て
行水を垣越しに見る曲線美 大連 溝口登美咲
行水へ立てばヘチマが肩をなで
行水の隣りと話す垣根越し 范家屯 深川古清
行水のそばに蛙のジャズバンド
行水と別に信者の水垢離 大連 常善慧
行水のすんだ者から涼み臺 撫順 安永正
行水の妻あわてたりベルの音
行水へ腕白あとに殘される 大連 阿南百千春
行水へカメラを向けて叱られる 旅順 高森つれた
プロ級の行水をして避暑氣分 大連 永松雲香坊
行水や妻の素肌にちと見とれ 奉天 中村鐵一
日が暮れてやつと娘は行水し 大連 野口あきら
睦まじさ妻の行水背を流し 小平島 田村長面
行水へ海に行かれぬ愚痴を言ひ
母親を入れて行水役が濟み 大連 上河邊紫涙
淨瑠璃の續き行水うなつて居
行水へ支那人すごい眼をみはり
干物へ行水からの筒の音 大石橋 常見岳陽
行水に母をこまらす腕白坊 大連 川島春朗
あら嫌やと行水かける女の子 大連 桃陵規矩雄
行水の島田見とれる垣根越し
行水の妻の手並を見とれて居
○佳吟 大連 鈴木たつ坊
新妻の行水亭主追ひ出され 山海關 吉田甲子
行水の差湯ほうれん草の香が殘り 同 上倉都一
行水へ着物抱へて俄か雨 大連 上河邊紫涙
涼臺また行水の一人増え 大連 多賀夕陽
行水の背中を照らす子の煙花
(賞) 大連市薩摩町一六一 森崎佛心
休暇に行水してる假兵舎

滿日川柳募集

◇題 「運動會」「虫」「味」
◇締 九月二十日(各題五句)
◇句 佳吟薄賞(住所氏名明記)
◇宛 本社編輯局川柳係